

一般飲食店における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者 規模
2017	1	20～ 21	客席の食器をお盆に乗せ、両手に持ち洗い場に運ぶ途中、通路足元に置いてあったラップの箱（高さ40cm×横40cm×幅30cm）につまづき、前方に右手が下になった状態で転倒し、コンクリートの床に右肘部を強打し、自分の体重がかかり骨折した。	66	417	2	10 ～ 29
2017	1	18～ 19	当店ホールにて、ボックスのソファに子供用の椅子を設置しようとした際、濡れた床面で足を滑らせ、その反動で右ひざを捻ってしまい負傷した。	21	419	19	30 ～ 49
2017	1	5～6	朝食準備中、大鍋に作った味噌汁をスープウォーマーに移しかえようとした際にバランスをくずし、熱湯状態の味噌汁を足に撒いてしまった。	53	713	11	10 ～ 29
2017	1	20～ 21	店舗厨房にて、仕込みポジションで寒ぶりの皮引きの作業中、凍っていたため手元が狂って手が滑り、包丁で右手親指を切ってしまった。	30	364	8	100 ～ 299
2017	1	10～ 11	店舗厨房にて、アボカドを切っている時、アボカドを持ったまま半分に切ろうとした為に、誤って包丁で持ち手である左手の人差し指を切ってしまった。	20	364	8	—
2017	1	14～ 15	厨房内の食器洗い場において、汚れた食器の返却台（高さ98cm）に食器が入ったプラスチック製ケース（40×50×18cm）があった。そのケースを両手で持ち足元に置こうとしたとき、ケースが重く腰	56	611	19	30 ～ 49

			に痛みが生じ、その後も痛みが治まらなかった。				
2017	1	12～ 13	店舗厨房にて、びん長まぐろを切っている時、まぐろが未解凍であったことと、まな板と包丁のふき取りができていなかったため、誤って包丁を滑らせてしまい、左手の親指を切ってしまった。	43	364	8	50 ～ 99
2017	1	11～ 12	店内にて、ドライブスルー側のマストレーナー前でオーダーを伺っていたとき、オーダー画面の後ろにあるマストレーナーで、別の従業員がグランデサイズ（470ml）のエスプレッソコーヒーを作成中、温めたミルクが入ったピッチャーを落としてしまい、斜め後ろにいた被災者の臀部と両脚に熱いミルクがかかり受傷した。	22	529	11	—
2017	1	21～ 22	厨房内にて丼にスープを汲んだところ、異物が入ってしまったので取り除こうと丼を傾けた際、誤ってスープをこぼしてしまい、左足内側の踝付近にかかり火傷した。	20	379	11	—
2017	1	8～9	炊飯された米を炊飯器から保温ジャーに移す為炊飯器の内蓋を持ち上げて移動する際に、隣に置いてあった炊飯器のガードに右手人差し指の第二関節部分をぶつけ、切創を負う。	44	379	3	—
2017	1	15～ 16	洗い場作業を行っていたが、排水枘のフタが開いていて、落ちてしまった。今後、フタが落ち易い状態となっていたため修理し、危険箇所を放置しないようにする。	30	416	3	10 ～ 29
2017	1	20～ 21	調理中に作業を早く終わらせようと考え、切るスピードを上げたが、ネギを押さえていた左手の指が開き、包丁を持っていた右手も動き包丁の角度が横向きになってしまった事で、左手薬指の根元と爪を包丁で切ってしまった。	24	364	8	50 ～ 99
2017	1	9～ 10	店舗厨房内のウォークイン冷蔵庫にてオープン作業の為、タレ缶を移動させようと持ち上げたところ、膝を伸ばしたままの無理な体勢で持ち上げた為に、ぎっくり腰になってしまった。	46	611	19	—
2017	1	4～5	厨房内95℃に保温されていたソースポットを誤って掴んでしまい両手指に火傷を負った。	46	911	11	—

2017	1	10～ 11	事業所店内の製麺室にて製麺中、麺帯を製麺機のローラーへ押し込む際、誤って手を入れてしまい指が巻き込まれ、左手中指薬指の第一関節の粉碎骨折し、同指に深い切創を負った。	26	165	7	1～ 9
2017	1	12～ 13	店舗内の洗い場にて食器を洗っていた際、ヒビが入っていた皿を左手に持ち、右手でこすろうと力を入れたところ、皿が割れ、誤って左手親指付け根に割れて、鋭利になった部分が当たり切創した。	33	911	8	—
2017	1	9～ 10	飲食店の準備時間中、納品で空いた段ボールを店外へ出そうとしていたところ、入口扉前に敷いてあるマットに乗った際にマットが滑り、バランスを崩して転倒してしまった。転倒した際に右足首を捻って強打し、痛みがでた。	26	417	2	—
2017	1	0～1	豚丼のたれ保存容器を洗浄するため、容器内容物を移し替えようとする際、誤って足に内容物をこぼし、その温度の高い内容物が踝にかかったため、火傷を負った。	35	713	11	10～ 29
2017	1	21～ 22	調理場内で、フライヤーを使用して揚げ物を調理中に、揚げていたニョッキの揚げ具合を確認していた際、ニョッキが弾けてしまい、フライヤーの油が顔に飛び跳ねてかかってしまった。	18	529	11	10～ 29
2017	1	18～ 19	キッチン作業中、仕込み作業台でトマトをカットしている時、トレーニング中で声をかけながら、作業していたため、よそ見をして左手親指を包丁で切った。	19	364	8	30～ 49
2017	1	21～ 22	キッチン内の冷蔵庫へビール瓶を補充している際、左手で持っていたビール瓶が滑り落ちてしまい、コールドテーブルに当たり割れた際、その衝撃で瓶の破片が飛び散り、左手首を切ってしまい、出血した。	23	529	4	—
2017	1	17～ 18	厨房にて、寸胴鍋を使用して鶏がらのアク出し作業中、煮出したアクの熱湯を水に取り替えようと移動したところ、誤って鍋を床へ落としてしまい、熱湯が両足等に掛かり火傷を負った。	31	529	11	—
		14～	営業終了後、洗浄機の清掃をするため、棚の上にあるエンボス手袋				

2017	1	15	を取ろうとした際、滑って転倒し、立ち上がれなくなってしまった。	46	417	2	—
2017	1	12～ 13	厨房内洗い場付近で、ダスターの消毒をする為、移動中に足元を滑らせ、バランスを崩し付近のシンクに激突し倒れこみ、右手親指付け根と右肋骨を骨折した。	38	417	2	10 ～ 29
2017	1	10～ 11	1階の仕事場、ガスレンジの上に鍋がかかっている、エプロンの紐に引っ掛かり、太ももから長靴の中に、温つゆが入り火傷した。	58	379	11	—
2017	1	18～ 19	店舗入口にてお客様をご案内後、靴を靴箱へ入れて戻ろうとした際、お客様の方へ意識がいきってしまい足元をよく見ていなかった為、石段と床の間に誤って足を入れてしまい転倒した。	58	417	2	—
2017	1	11～ 12	店内キッチンにて、オーブンから加熱したグラタンを掴んで取り出した時、手が滑りグラタンが傾いてしまい、右手に熱いグラタンがかかって右手甲・中指・環指を火傷した。	45	719	11	—
2017	1	10～ 11	店内で掃除をした後、ゴミ回収車が来たため、慌て外に出ようとして、足を滑らせ転倒して、お尻を打った。	35	417	2	1～ 9
2017	1	9～ 10	店舗バックヤードでスライサーを使用してパンを加工している際に、不注意で左手薬指先端部分を切ってしまった。	22	364	8	—
2017	1	14～ 15	店内キッチンにて、黄色パプリカをカットしていた際、誤って包丁で左手拇指の付け根付近を切傷した。	38	364	8	—
2017	1	12～ 13	店舗キッチンでチャーハン用の鉄板を補充する作業中に、体勢を崩し鉄板を温めるオーブンに誤って手をついてしまい、火傷を負った。	15	715	11	—
2017	1	22～ 23	営業終了後の後片付け時に、店舗裏口の外倉庫内の暗くて、段差があり足元の悪いスペースで、500mlのビール中びんケース約20kgを運び出そうとして、ビールケースを持ち上げた瞬間に腰を捻り、腰に激しい痛みを感じてそのまま動けなくなった。	48	611	19	—
		18～	店舗内厨房において、食材の仕込み作業中、包丁を使用して白菜を				10

2017	1	19	カットしていたところ、手元を誤り、白菜を押さえていた左手の中指を包丁で切り負傷した。	22	364	8	～ 29
2017	1	20～ 21	被災者は事業場の敷地内にて、店内業務にあたっていたところ、お帰りになるお客様の忘れ物を発見したため、急いで届けようと敷地内のエスカレーターを上がり、横の扉を開け通ったところ、その先の段差（5～10cm）に気付かず躓き転倒し、顔・腰・左膝を強打し負傷した。	24	417	2	—
2017	1	19～ 20	バイクで配達に行く際、店舗横の1本道で、マンホールを避けようとした事でハンドル操作を誤りバランスを崩し左側に転倒し、左腕を受傷した。	22	231	17	10 ～ 29
2017	1	12～ 13	食堂厨房内において食堂営業中に窓口で配膳を行っていた。食材を補充しようと、冷蔵庫から材料を取り出し、盛り付けコンベアの上で開封した材料を入れた容器を持って窓口に戻ろうとした際、床の上に汁をこぼしてしまい、汁がこぼれたグレーチングの上で滑って転倒、後頭部を強打した。	45	417	2	100 ～ 299
2017	1	22～ 23	営業中、店舗厨房内洗い場にて下げ台の皿をシンク内に移動させようとした際、ひびが入っていたためか皿が割れ、反射的に手を出してしまい、右手首に当たり挫創し、4針縫合した。	21	529	8	10 ～ 29
2017	1	19～ 20	3階の客室から1階へ飲物の容器を運んでいるとき、1階店内にある数段の階段を下りる際に足を滑らせ転倒、左足をひねり負傷した。	52	413	1	1～ 9
2017	1	16～ 17	その際誤って高圧電流のブレーカーを操作したため、店舗全体の電気が遮断された。焦って再度復旧させようとした際に高圧電流が体内に流れ感電し、左腕の指先から肘にかけて電撃傷を負った（心臓への通電はない）。	39	352	13	10 ～ 29
2017	1	18～ 19	客席からベルが鳴り、慌ててバックから移動しようとした際に、バランスを崩したため左手を壁に付いた所、左手薬指を反るような形で突き指し、第二関節骨折を負った。	51	417	3	10 ～ 29

2017	1	17～ 18	店舗厨房にて、シンクで包丁を洗っている際、右手で持っていた包丁の手元が狂い、誤って刃の部分で左手親指を切ってしまった。	51	364	8	100 ～ 299
2017	1	23～ 24	店内にて営業終了時の業務中、レジの最終確認をする為にカウンターに行く際、ホールの床につまずき左足首を捻った。	22	921	19	—
2017	1	8～9	調理場で惣菜をパック詰めし、詰め終わった物を後の箱に詰めようとして振り返った時、滑って転んだ。	74	417	2	—
2017	1	17～ 18	使用人通路にて、帰宅時の通行中に照明の電気コードに足をとられ転倒し、コンクリートの角で左半身（肩・腰・太もも）強打した。	74	417	2	10 ～ 29
2017	1	12～ 13	バイクでデリバリーお届けの帰り道、お客様宅から戻る途中、交差点で曲がったところ、車輪が溝に挟まって、右ハンドル側に倒れた右足が後ろの荷台に挟まって転倒し、右足を受傷した。	41	231	17	10 ～ 29
2017	1	10～ 11	ホール清掃時に、物を移動させようとした時に滑ってしまい、うしろに転倒して、右ひざを打撲し、尻の仙骨を折ってしまった。	56	417	2	—
2017	1	2～3	店舗内ウォークイン冷蔵庫前の仕込み場付近において、洗ったジョッキをしまおうとしていたときに、なだらかな下り坂の一番上部分の金具が付いており、そこに足を置いたところ滑ってしまい、持っていたジョッキケースごと転倒し、割れた破片で右手小指・薬指の間・腕に刺さり受傷した。	68	417	2	10 ～ 29
2017	1	14～ 15	地下調理場にて洗い終わった器をかごに入れ両手で持ち調理場横の棚に片付けに行ったところ、廊下横すみに片付けるために置いてあったコンテナにつまずき転倒した。（コンテナの上には片付けようとしてあった器を入れたかごが置いてあった。）割れた器で手を切り、倒れた際右膝を強打し負傷してしまった。	71	417	2	100 ～ 299
2017	1	20～ 21	調理場において、生ビール樽を変える時、狭い場所の為、手を挟む恐れがあった為、右手のみで置いた時、バランスを崩し、ひねって	45	921	19	—

			しまった。				
2017	1	20～ 21	建物から外へ出る為の非常階段で、帰宅する為に階段を下りている途中、夜間のやや薄暗く、冬の肌寒い風の吹く環境下でポケットに手を入れ、スリッパタイプの靴を履いていた為、足を滑らせた時に身体を支えることが出来ず、前のめりに転倒し、階段の段差や柵に身体を強く打ち、左足を骨折し、擦傷を負った。（4F職場フロアから出て、外階段3Fから2Fの途中で発生）	61	413	1	10 ～ 29
2017	1	14～ 15	調理場でご飯釜（二升炊き）を両手で持って運んでいる時、足元にあった発泡スチロールに躓き転倒し、右膝の部分を強打し、骨折を負った。	70	379	2	10 ～ 29
2017	1	8～9	納品ケースを外に出しに行ったとき、凍結した駐車場で滑り、転倒して手をつき右手首を負傷した。	53	715	2	—
2017	1	11～ 12	食品倉庫に調味料を取りに行く際、従業員と出合頭にぶつかって、勢いよく跳ね飛ばされ転倒し、食品棚に左腕と頭をぶつけて打撲した。	52	719	2	10 ～ 29
2017	1	15～ 16	店内2Fの更衣室にて、退社しようとしたとき、床で足を滑らせ転倒し、転倒した際に右手首を捻挫した。	43	418	2	10 ～ 29
2017	1	20～ 21	焼肉店で片付け中、バックヤードの台の上にポットを置いた際、台の上に他の下げ物が多くあり、台の端に置いたつもりが、バランスを崩してそのまま落下し、ポットのお湯が足にかかった。	18	379	11	30 ～ 49
2017	1	21～ 22	交代制勤務、遅番にて勤務中、閉店間近になり、そば、うどんをゆがく六釜を両手で持ち上げ、中の湯を流す為に釜を持ちあげた瞬間、左脇腹に激痛がはしった。	59	379	19	—
2017	1	12～ 13	食材を取り出すために冷蔵庫へ移動する時に床の排水用の溝枠につまずき転倒し、右手をついて骨折した。	65	419	2	—
		23～	寸胴鍋に豚骨とお湯（スープ）が入っていたものをザルにあげ、豚				10

2017	1	24	骨を取り除き濾そうとしたところバランスがくずれ、お湯（スープ）が右足にかかった。	27	529	11	～	29
2017	1	20～ 21	店舗内3階キッチン内で、オーブンに着火しようとした際、オーブン内にガスが充満していた様で、引火しガス爆発が発生し、顔面全体に火がかかり、髪の毛が焦げ、顔面全体を火傷した。	20	513	11	～	29
2017	1	11～ 12	仕込室でスライサーで白菜をスライスしている時、手で白菜をスライサーに押し込んだために誤って右手中指先端を切創した。	48	165	7	～	99
2017	1	20～ 21	フロアにおける後片付け作業中、テーブルクロス交換後に、テーブル中央へ載せるターンテーブル（円形、直径68cm、重さ17kg）を両手で抱えテーブルに載せようとした際に、誤って手を滑らせターンテーブルが落下し、左足親指の上にターンテーブルが直撃した。	28	611	4	～	29
2017	1	21～ 22	店内厨房、フライヤー付近にて、フィルタリング作業中に、油槽内にフィルタリング用具を落下させ、飛んできた油が、左上腕部及び顎にかかり受傷した。	20	911	11	～	99
2017	1	16～ 17	調理場内洗い場シンクにて使用した牛刀を左手に持ち、右手でスポンジを持って洗っていた時、他の社員から呼ばれたので、スポンジを置いて呼ばれた方向にふりむいた際に右手拇指が刃に触れて負傷した。	34	364	8	—	
2017	1	21～ 22	店舗厨房にて、フライヤーポジションで油かすがたまる底の鉄板をレバーで引き上げる途中、手が滑って鉄板を落としたせいで高温の油がはねかえったために、左目付近の額から頬にかけて火傷した。	20	911	11	—	
2017	1	21～ 22	厨房にて野菜を切っている時に左指を切った。	20	911	8	—	
2017	1	20～	スープ製造の骨割工程において、一度取り出したスープをスープケトル5号機に戻す際、右手首に違和感を感じ、慌てて戻した結果、跳	18	519	11	～	10

		21	ね返りにより左手首付近、戻す際にこぼれたスープにより胸部から腹部にかけてに火傷を負ってしまった。					29
2017	1	18～ 19	オートバイで他の店舗に資材を借りに行った帰り、駐車場から出た所で自転車を避けようとして、ブレーキをかけたらず側に転び、右手首にケガをした。	65	417	17	—	
2017	1	22～ 23	路上で、応援先から自店へ車で移動中、前方不注意により、前の車と衝突した。	20	231	17	—	
2017	1	21～ 22	キッチンにてフライヤーの油交換後、廃油の入った一斗缶を運んでいた際、床で滑り、一斗缶が傾き、中の廃油が腕にかかる。	45	519	11	—	
2017	1	21～ 22	ヘルプに入り、店内ホールの木製のお客様用テーブルを拭いている時に、テーブルにささくれが出来ており、そのささくれが右手薬指に刺さり入り込んでしまい腫れた。	31	391	8	—	
2017	1	20～ 21	近くの道路をバイクで走っていたとき、ナイロンの袋が風に飛ばされてきたので、それをよけようとしたが踏んでしまい、バイクが滑って右から落ち、右顔と目の上を負傷し、左肩鎖関節脱臼を負った。	38	231	2	1～ 9	
2017	1	19～ 20	調理場内を移動中、転びそうになりバランスを崩してとっさに調理台の足元を掴んだ。掴んだ場所に突起があり、指を負傷した。	63	391	8	1～ 9	
2017	1	20～ 21	被災労働者が、店舗からテナントゴミ捨て場へゴミを捨てに行く際、フロアに置いてあった催し物用に搬入されていた鉄のコンテナに右大腿部を強打し被災した。	47	611	3	10 ～ 29	
2017	1	1～2	バックルーム清掃作業中に、急いで煮肉をしなければいけなくなり、牛肉をとるために冷蔵庫に入り、出て来たときに下水に左足がはまって強打し、その後立てなくなり、左足首、左足甲が腫れ上がって出血し、動けなくなった。	41	418	3	10 ～ 29	
2017	1	15～ 16	店の駐輪場で自転車に乗るために歩いていた時に、誤ってつまずいて転び、手をついた際に右手首を骨折した。	57	417	2	1～ 9	

2017	1	22～ 23	店の閉店時、駐車場にあるガスの元栓を閉めに行った際、雪により凍結した路面で滑り転倒した。転倒時に手で頭を庇ったとき、肘が路面にぶつかり、右肘にヒビが入り、左肘を打撲した。	42	719	2	1～ 9
2017	1	7～8	駐車場の雪かき中、凍結面で滑り転倒（重心がやや左寄りの状態した。しばらく作業を続けたが、痛みが強くなり救急搬送され、左足の骨折が判明した（左ふくらはぎの裏と左足首）。	46	719	2	10～ 29
2017	1	10～ 11	調理場において、鍋でそばつゆを調理しポットに移す作業をしていた。鍋が熱いので、ミトンを二重にして使用していたため左手が滑って外れ、その際、傾いた鍋からこぼれたそばつゆが左足にかかり火傷した。	51	379	11	—
2017	1	12～ 13	レジ側から小厨房に入る際に左足をひねり転倒し、左足に痛みが生じた。靭帯損傷で3～4週間ギプスの装着となった。	48	921	2	30～ 49
2017	1	7～8	パン製造機でパンを製造するため、パンの生地を投入口に入れていた際、生地を送るローラーに右手を挟まれ、右手人差し指先を切断した。	37	165	7	—
2017	1	15～ 16	厨房にて就労中、トイレに行こうとして2F従業員用トイレ入口でトイレ用サンダルに履きかえ、歩み出したところ足を滑らせて転倒し、左足つけ根をひねるとともに、ドア下枠（石タイル製）の角に左膝をぶつけ受傷した。	72	417	2	10～ 29
2017	1	10～ 11	店舗内調理台後方洗台の洗槽において、板の上で鯛の鱗を取り除く作業中、鱗取り具を右手に持ち、尾ひれ側から頭部へ向けて鱗を取り除いている際、右示指が胸鰭に刺さり被災した。原因は、鱗を取り始める前に、胸鰭を切除していなかったためである。	50	911	90	1～ 9
2017	1	10～ 11	ゴミ置場入口にゴミが入ったゴミ箱が2つあり、邪魔になるため動かそうと思って抱えた時、腰に痛みが生じた。	57	611	19	50～ 99

2017	1	12～ 13	店舗内駐車場施設に飛んできた大きな紙ゴミを片付け中、店舗正面左側屋根表面の汚れが目についた。脚立を使用してホースの水の勢いで汚れを吹き飛ばし、下に降りようとしたときに誤って足を踏み外し、不安定なかたちで地面に飛びおりた。着地の際、近くにあったビール瓶の空きケースに左足親指があたり、親指裏側先部分を負傷した。	25	371	1	10 ～ 29
2017	1	20～ 21	応援のため勤務していた時に、バイクで配達中（出前）、周りが暗かった為、交差点に入って右へ曲がろうとした時に左側から来た軽自動車と衝突し、救急搬送された。	40	231	17	—
2017	1	14～ 15	店舗の洗い場で、洗いもの作業をしている際、洗いものを溜めるシンク内の底で皿が割れており、洗いものの中にそのシンクの中に手を入れた所、右手薬指を割れたお皿で切っけてしまい受傷した。	20	379	8	10 ～ 29
2017	1	9～ 10	店舗出入り口（右側）にて開店前の清掃準備中、木製スロープが凍結していることに気付かずに足を踏み込んでしまい、足を滑らせ右足首を負傷した。	74	418	2	30 ～ 49
2017	1	2～3	店舗駐車場（敷地内、共用駐車場）出口付近にて、通勤用の車を出口から出して脇の公道に一時駐車し、出口をチェーンで施錠していたところ、車とバッグを盗もうとしている強盗犯に気付いてもみ合いになり、何度か突き飛ばされて尻もちをつき負傷した。	48	999	99	10 ～ 29
2017	1	12～ 13	厨房にて、厨房内の包丁置き場に包丁を片付けていた際、入っていた包丁で、誤って右手第四指を切り負傷した。包丁は右手に持っており刃は下向きであり、包丁入れにはもともと数本包丁が入っており、刃が容器に収まりきれいでいなかったため負傷した。	17	364	8	10 ～ 29
2017	1	21～ 22	厨房で調理中、材料を倉庫に取りに行っているものと思っていたが、倉庫で倒れている被災者を発見し、救急搬送した。	65	519	12	1～ 9
2017	1	8～9	キッチン内壁の拭き作業中、本来なら高いところは道具を使って拭くべきところ、作業台に上り、無理な体勢で壁を手で拭こうとしたところ、足を滑らせて落下し、向側の作業台の角に肋骨を強く打ち	55	416	1	10 ～

			つけ骨折した。				29
2017	1	16~ 17	事務所裏手の倉庫に書類（ファイル）を片付けに行く途中、側溝と通路の段差（約2cm）に足を踏み外して左足首を脱臼し、右ヒザから転倒して膝蓋骨骨折を負った。	40	418	2	—
2017	1	14~ 15	ペティナイフでアボカドの種を取り出す作業中、アボカドが非常に堅かったため持ち手側の角を使うのを止め、ナイフの先端を差し込んだとき、誤って左手の手の平に刺し、手の甲部まで刺し抜き、左手を損傷した。	22	364	8	30 ~ 49
2017	1	19~ 20	厨房で製麺機を使用後、製麺機の清掃をするため機械の中のくずを掻き出す空運転をし、機械下部のローラー脇のくずを指で取り除こうと椅子から立ち上がった時、持病の腰痛の影響により体勢を崩してしまい、指がローラー脇の歯車に挟まれ切断した。	59	165	7	10 ~ 29
2017	1	21~ 22	店舗内ホールにおいて、お客様が退席した後にテーブル上の七輪を炭場まで片づける際、火種コンロに手があたり、右手親指付け根（甲）部分を火傷した。	18	379	11	—
2017	2	1~2	店舗内厨房で、寸胴交換中、バーナー中心部に寸胴の外側がはまってしまい、手前に傾きはずみで、勢いよくスープが、左足に掛かってしまった。深夜の為、救急車で、病院に行った。	35	379	11	1~ 9
2017	2	21~22	店の玄関口で店先の看板の位置を直している時、約2.5cmの段差上段に左足小指側だけ乗せてしまい、体重を左足小指一点にかけてしまった結果、骨折した。	59	417	19	—
2017	2	13~14	食器を洗う所でサラダ用食器を洗っていて食洗機用のカゴに食器を入れようとした時に手が滑り、食器が、シンクのふちにぶつかり食器が割れて、はね返った食器の一部が小指のつけ根に当たり切れてしまった。	46	379	8	—
2017	2	13~14	カウンター内で、レッドオニオンをスライスしようと、スライサーの専用カバーを外した際、誤って左手親指を切った。	20	364	8	1~ 9

2017	2	8~9	河川工事の現場内にて、場内歩行中、石塊の上へのり（右足）、足をひねり転倒し、右くるぶし脱臼骨折となった。	55	417	2	30 ~ 49
2017	2	6~7	調理場で煮物の下準備中、大鍋を移動させようと持ち上げて歩いたところ、つまずき、熱湯をかぶってしまった。	41	391	11	10 ~ 29
2017	2	23~24	店舗前室にてダンボールをカッターで分解していたところ誤って左手人差し指を切ってしまった。	18	364	8	10 ~ 29
2017	2	22~23	店舗厨房内の店作業時に、フライヤー用油の一斗缶の切り口が上に開いていたので閉じようと下へ押したところ油で滑り右手中指が管の中に入って切ってしまった。慌てて指を引き抜こうとした際に切り口に爪が引っ掛かり爪全体の1/3程はがれてしまい負傷した。	21	391	8	—
2017	2	12~13	店内キッチン洗い場にて、洗浄したグラスを棚に返却しようとした時、棚の上がいっぱいだった為、バランスを崩してグラスが落下した。割れたグラスの破片で左手掌を切傷し、6針縫合した。	20	529	8	30 ~ 49
2017	2	11~12	店舗キッチンにおいてスライサーを使用してキャベツの千切り作業をしていたところ誤ってスライサーの刃で右手小指を切り受傷したものである。	33	165	8	30 ~ 49
2017	2	16~17	店内キッチン洗い場にて、鉄板を片手で急いで棚に片付けようとしたところバランスを崩し左手首を捻り痛めた。大丈夫だと思い様子を見たが痛みがあり後日受診した。左手首の三角線維軟骨複合体損傷と診断された。	24	364	19	—
2017	2	10~11	勤務中、2Fにあるコンビニまで買い出しに行き、1Fのお店へ戻る途中の階段で滑って転倒し（外階段）、転倒の際に下半身を打った。その後も勤務を続けたが血尿が出たので病院を受診した。	49	413	2	—
			店内キッチンにて、換気口のフィルターを外して脚立から下りる				

2017	2	15~16	時、誤って足が滑り落下し、臀部を床で強打した。尾てい骨骨折と診断された。	50	371	4	—
2017	2	18~19	店舗調理室にて、仕込みの為フードカッターで玉葱を微塵切りにしていた際、誤ってフードカッターの刃が左手に当たってしまい、左手人差し指を切り、3針縫った。	16	165	8	—
2017	2	0~1	道路を横断中、一時停止をしたつもりだったが安全確認不完全の為、優先道路にあたる相手方と衝突する。	43	231	17	—
2017	2	23~24	飲食店焼肉店を営業中、足元が滑りそのまま転倒した。その時左足より「バキッ」と音がしたと言う事で翌日病院にて診断してもらった。左足関節靭帯損傷。	23	417	2	10 ~ 29
2017	2	14~15	ウォークイン冷蔵庫から牛肉8kg入りのダンボールをリーチイン冷蔵庫に運び、膝を曲げて屈みリーチイン冷蔵庫内下段に牛肉ダンボールを入れる作業中、膝を曲げた際に左膝に激痛が走る。	46	611	19	—
2017	2	10~11	調理場の上の棚を清掃するためコールドテーブルに上がり作業していた時テーブルの上の瓶が倒れ、それを踏んでしまいバランスを崩し床下に転倒し、膝を強打して剥離骨折した。	40	379	1	—
2017	2	2~3	店の厨房にて、閉店の閉めの作業中高所の棚に置いてある調味料を取ろうとした時に、清掃の為に通路の床に取り出して置いてあったフライヤーの熱い油が入った油受けに誤って左足が引っ掛かり転倒し、ひっくり返った油請の油がかかってしまい、広範囲に火傷を負ってしまった。	24	391	11	—
2017	2	18~19	店舗内の蕎麦打ち場で、蕎麦打ち機の清掃中に、ロール部分に付着していたそば粉を取ろうとした時に、誤って指が挟まれてしまい左手の指を負傷した。	38	165	7	1~ 9
2017	2	20~21	電磁調理器の上に鉄の鍋を置いた時に、電磁調理器のスイッチに誤って触れていたようで、電源が入ってしまい、鍋が熱くなっていたが、それに気が付かず、調理しようと鍋を掴んでしまい左手指を	33	379	11	—

			火傷した。				
2017	2	16~17	バイクで給油のため、店舗から向かっている時、細い道から大通りを横断しようとしたところ、停止した車の陰から来たバイクと衝突、転倒し、左膝蓋骨にヒビが入った。	45	231	17	30 ~ 49
2017	2	14~15	厨房洗い場にてグラスを洗っていた際に、誤って手を滑らせシンクの中にグラスを落としてしまい、グラスが割れ、その破片で右手小指第二関節あたりを切り、伸筋腱を損傷した。	21	529	8	10 ~ 29
2017	2	15~16	調理場にて刺身用の魚をさばいている際に、誤って包丁で左手人差し指を切創した。	17	364	8	10 ~ 29
2017	2	23~24	店内にて下げ膳作業中、店内厨房とホールの境目で、トレーを持ったまま厨房出入り口で水に濡れたマットに引っ掛かり転倒し、トレーに載せていた什器が割れてその上に前かがみで倒れたため、左目の眉下部分を破片で切ってしまい負傷した。	59	379	2	10 ~ 29
2017	2	13~14	調理場で食器を運び中に転倒し割れた食器の破片の上に手をつき右手親指を負傷した。	19	419	2	10 ~ 29
2017	2	21~22	調理場にて、アラカルト料理の調理（甘えびと金時芋と五郎島金時の搔き揚げ）中、幅の狭い行動通路にて、他の調理人と接触し、右膝を調理台に強打し転倒した。その際20分程後に、コンロにておでん鍋（一斗鍋）を持ち運搬しようとするが、出来なかった。	62	417	2	1~ 9
2017	2	21~22	本店厨房内にて、閉店時の掃除作業中にまな板（幅89cm、長さ22cm、厚み3cm）を洗って調理台の上に置いていたところ、調理台が濡れていたため、まな板が滑り落ちて左足親指に直撃し骨折した。	34	391	4	50 ~ 99
2017	2	16~17	被災者（以下、甲という）が、レストランホールにて、レジ機器の操作をしていたところ、レジ機器を載せた棚板が不安定だったため外れ、落下したレジ機器が甲の右膝に当たり負傷した。	24	391	4	1~ 9

2017	2	9~10	当社敷地内レストハウス横に併設してある固定コンテナタイプの冷凍庫のアイスクリームタンク10kgを運搬車の荷台に積み込む作業中、荷台の中でコンテナ（20kg）にタンクを載せようとしたところ、足下が凍結していて、前に転んだ際、コンテナについている紐につかまってしまい、コンテナが左手に落ちてきて挟み負傷した。	38	719	2	30 ~ 49
2017	2	22~23	店内配膳作業中に足を滑らせ転倒した際、頭をかばい右肘を床に強打した。	55	416	2	10 ~ 29
2017	2	13~14	勤務先厨房にて、帰宅する折、厨房の床で右足が滑り転倒した。右手首を骨折した。	55	417	2	—
2017	2	10~11	開店準備中、冷凍食材の納品があったため、被災者が店舗外側にある冷凍ストッカーに食材をしまおうとしたところ、冷凍ストッカー付近の地面の段差で足を踏み外し、地面と隣接道路の約60cmの段差から落下し、転倒した。左腕全体を強く打ち、負傷した。	32	419	1	1~ 9
2017	2	18~19	厨房において、玉子焼きを焼く為フライパンを温めていたところ、火が引火してしまい、手で払ったところ、フライパンの油が右手にかかり負傷したものである。当日は応援のため、駅に出勤していたものである。	39	715	11	10 ~ 29
2017	2	1~2	店舗内においてガス元栓確認の際、濡れた排水溝の蓋で足を滑らせて転倒し、近くの棚で足を強打し受傷したものである。	23	713	2	—
2017	2	20~21	キッチンで、フライヤーを、清掃しようと、近くにあったステンレスのカゴを、片付けた際、手が滑り熱い油の中に落としてしまった。はねた油が、右手肘から、手のひらにかけてかかり、火傷を負った。	20	391	11	10 ~ 29
2017	2	20~21	店舗内ドリンク提供場の床が濡れていたため足を滑らせてしまい転倒した。転倒した際に肘と顔を床に強打し受傷したものである。	62	417	2	100 ~ 299

2017	2	5~6	店舗内フロアでテーブル等の片付けをしていた際、床に落ちていたおしぼりのビニール製外袋に気付かず踏みつけ、足を滑らせ前向きに転倒し、両膝を床で強打し負傷した。	63	417	2	—
2017	2	11~12	店舗厨房にて、細巻きを切っている時に添えていた左手が近かったために、包丁で左手人差し指を切ってしまった。	23	364	8	100 ~ 299
2017	2	14~15	店舗内の客席において脚立を立てて、換気扇の清掃を行っていたところ、フローリングの床であった為、脚立が滑り安定を失い、身体を支える物もなかった為、体勢を崩し、上から転倒してしまった。その際に、右手を下にして、身体を支えるように転倒した為、右手薬指、小指、手の甲にひび（骨折）を負うに至る。	34	371	1	10 ~ 29
2017	2	13~14	厨房内にて食材の加工中誤って左手を切傷し、応急処置をし、帰宅するが痛みがあり病院に行く。	44	379	8	50 ~ 99
2017	2	19~20	調理場の段差のある場所で棚の上にある容器を取ろうとした際に、下が濡れていて滑ってしまい段差から落ちてしまい骨折した。	34	418	1	10 ~ 29
2017	2	8~9	うどん店営業中、店舗内厨房にて、同日同時間帯勤務の従業員と私語の延長で店や仕事に対しての不満や配偶者に対する悪口がエスカレートし口論になり、当該従業員に突き飛ばされ、床に手をついたところ、割れたどんぶりで手首辺りを切る怪我をした。	34	921	6	10 ~ 29
2017	2	20~21	調理場において、玉ねぎを切っている時に誤って手が滑り、左手親指を包丁で切ってしまった。	17	364	8	—
2017	2	14~15	厨房内麺場の通路にて、スープの入ったボウル（20?位）を鍋に移し替えようと両手で持ち運んでいる時、足元のシャール箱に足が引っ掛かり転倒した。転倒した際、持っていたボウルの熱いスープが体にかかり顔面、首、両腕を火傷した。	20	379	2	30 ~ 49

2017	2	10~11	本社4階製麺室にて麺を製造する機械の清掃作業をしていた時、機械を運転させて、機械上部面を清掃し、その次に機械を停止させて機械の下面の清掃を行う手順になっているが、機械を運転させたまま清掃作業を行ってしまい、機械に指を挟んでしまった。	45	165	8	10 ~ 29
2017	2	10~11	調理場にて、スチームコンベクションオープンの鉄板を持ち運んでいる時、スライド台に乗っている台下炊飯器が収納しきれておらず半分飛び出していた為、左足を引っ掛け転倒し、右膝内側側面を炊飯器台の角に強打し打撲する。	57	911	3	—
2017	2	20~21	厨房でフライヤーの周り、特に油の入ったシンクの周りの汚れの酷い所を掃除していた。力を入れて掃除していたので、勢い余って滑り、油に右手を入れてしまい、油が跳ねて右肩などにかかった。	21	911	11	—
2017	2	9~10	店の裏にある高さ3m位の物置に器を取りに上がり両手に抱えて下りようとした時、バランスを崩し落下する。	44	414	1	1~ 9
2017	2	20~21	厨房内鍋場で炒飯を調理し急いで餃子場に戻る時、焼いていた餃子を焦がすと思い慌てていた為、誤って保温ジャーの台（ステンレス製）の角に足を強打した。左膝打撲となる。	63	911	3	50 ~ 99
2017	2	16~17	店厨房内の換気扇のカバーをコンロの上に乗りながら清掃中、上を向きながら、移動したため、湯を沸かしてある鍋（寸胴）に足を入れてしまい、左足を熱傷した。	55	911	11	—
2017	2	12~13	店内で朝のオープン準備をしていたところ、湯煎の電源を入れ忘れたことを上司より指導を受け、その際に暴力を受けて負傷した。	19	921	99	10 ~ 29
2017	2	19~20	夜、店の通用口から外に出た時に躓いて負傷した。	37	417	2	30 ~ 49
2017	2	22~23	店内でカウンターの掃除をする際、椅子を下げている時に足元に置いてあったゴミ箱に足を引っ掛けて体勢を崩し、カウンターの後ろ	45	417	2	10 ~

			にあるテーブルに背中の中の右側を強打し転倒した。				29
2017	2	12~13	店内ホールで、オーダーを厨房へ通しに戻っている時に、小走りで段差を勢いよく左足で着地した時に左ひざに痛みがはしった。	54	418	3	—
2017	2	10~11	店の階段を歩行中、足を滑らせて、落ちてしまった。その際、左手をついた為、負傷した。	63	413	1	10 ~ 29
2017	2	14~15	キッチン内で、スライサーで切った肉をさらに包丁で細かく切り、包丁に乗せて番重に入れようとした際に、包丁がスライサーに辺り、反動で右手小指を切ってしまった。	38	364	8	10 ~ 29
2017	2	22~23	泥酔しているお客様を、駐車場までお送りしていたところお客様がよろけて転倒した際に、一緒に倒れ込み右手首を地面に強打した。	53	911	2	10 ~ 29
2017	2	0~1	バックにて、玉ねぎカットの作業中、玉ねぎカッターのカッター部分に詰まった玉ねぎを除去しようと、咄嗟に右手親指で取ろうとしたところ、誤ってカッター部分に親指が触れ、親指先端腹側を切創する。	21	169	8	10 ~ 29
2017	2	22~23	店舗ホールにて、持ち帰りのわさびとガリを取りにキッチンに行く途中、走っていたため足のバランスを崩して転倒し、左足の足首を捻挫し靭帯一部断裂を起こした。	28	416	2	100 ~ 299
2017	2	17~18	出店したいという他社からの依頼により、研修の受け入れを行った弊社店舗へ出向（研修）中に、労災が発生した。肉切り台で作業をしている者に対し、包丁の様子がよく見えるようにと被災者が右側に立ち、見ていた。両社の間には、バットがあり肉切り台から落ちそうになった。落ちるのを防ごうと両者共とっさの判断により、手を出した。肉切り台での作業者は包丁を持ったままだったため、被災者の手に当たり怪我をした。	31	364	8	—
			厨房でお湯を沸かしていた大鍋を誤ってひっくり返し、左足の足首				1~

2017	2	9~10	から甲に火傷を負った。お茶の入った鍋を移動し、煮さばを作ろうとした際、お茶を棚に移動する際に誤って落として火傷した。	42	529	11	9
2017	2	17~18	レストラン店内のメインの従業員の通路で本人と他の従業員が狭い通路をすれ違いざまに引っ掛かった形となって、本人が転倒して右膝と左の肘を床面で強く打った。夜のピークに差し掛かる前の時間帯で従業員が忙しく動いている時間での事故となった。	61	911	3	50 ~ 99
2017	2	11~12	配達のため宅配バイクで交差点付近を東進していたところ、北進してきた自動車と衝突し負傷した。	43	231	17	10 ~ 29
2017	2	19~20	店内厨房にて、カツを切る作業中、ピーク時だったため慌てており、誤って左手親指の爪の付け根辺りを包丁で切ってしまった。当日早退し、病院を受診し、5針縫合した。	19	364	8	10 ~ 29
2017	2	22~23	店舗の片付け作業をしている時に、コンセントのコードに足が引っ掛かって体勢を崩した。その際右足を床についたため当該部位を負傷したものである。	25	418	2	1~ 9
2017	2	9~10	店には、お客様が食事代を払わず、後日払うと言われ、店を出られた為、店外まで追いかけて支払いをお願いしたところ、お客様が逆上し顔を1回殴られた。急いで店内へ逃げ込んだが、お客様がフロントセンター内まで追いかけてきて、押し倒され、顔を1回、後頭部を1回殴られ、さらに、腰を1回、足を1回、顔を1回殴られた。合計3回殴られ、3回蹴られた為、顔、膝、背中を負傷したものである。	55	911	90	10 ~ 29
2017	2	15~16	店内厨房にあるグリル（肉焼成専用機器）前にて、ハンバーガー用牛肉をグリルから保管用トレイへ移す際、グリル上部の鉄板（218℃）に左手甲部分が触れ、1度の火傷をした。翌月職場復帰の見込みである。	20	391	11	30 ~ 49
2017	2	14~15	店舗内肉場においてスライサーの刃の掃除をしていた際に、チェーン手袋をせずに拭き上げ作業をしたため左手人差し指に刃が当たり受傷したものである。	33	169	8	—

2017	2	15~16	店厨房内の清掃業務に従事中、後退りしながらブラシで床を清掃していたために、ステンレス台に気が付かず左手小指がステンレス台の角に当たり負傷した。	52	379	3	1~ 9
2017	2	10~11	当日予約のイベントのセッティング中、テーブルを動かす際に3人が作業中、テーブル面と脚部分が独立している一枚板の板の方を両手で持ち上げ待機しているところに、脚部分を動かす人が、勢い余って被災者の右足首部分に、テーブルの脚を倒してしまい、その重さと大きさで負傷した。	46	391	6	1~ 9
2017	2	15~16	事業場内の調理場の洗い場で、野菜を切ろうとした時、作業台の上にあるまな板が不安定な置き方であったため、まな板が右足の親指の付け根に落下し負傷（骨折）した。（まな板の大きさは、横約1m、縦約40cm、厚さ約3cm、重さ約10kgのものである。）	36	529	4	10 ~ 29
2017	2	11~12	電話対応中の際に、必要書類を書棚に取りに行き、自席に戻ろうとした時、転倒した。転倒のきっかけとなったのは床面に置いてあったゴミ袋に足を取られたため。左足の膝頭を打った。	67	417	2	10 ~ 29
2017	3	22~23	当事業所において、天井扇を清掃するため、テーブル（高さ75cm）の上に立ち、雑巾を使って清掃をし始めた際、誤ってバランスを崩し、床上へ転落し負傷した。	36	391	1	1~ 9
2017	3	13~14	店内のキッチンにて食器の仕分け作業をしていた際にガラスが割れてしまい、破片で左前腕を切傷した。	17	391	8	30 ~ 49
2017	3	7~8	厨房からカウンターにスープジャーを移動させるため、スープジャーを持ち上げたところ蓋がずれ、持ち上げた反動でずれていた部分から中の味噌汁がこぼれ、両足首より下部分にかかり熱傷を負った。	19	911	11	10 ~ 29
2017	3	15~16	店の中で仕込清掃作業中、小上がりに上がりメニュー表を差し込んでいる途中、足を踏み外し体ごと床に落ちて床に手をついたときに	54	413	1	1~ 9

			左手首を骨折した。				
2017	3	15~16	店内でミートナイフを棚に戻そうと複数を手で持ち運んでいる途中、落としかけたとき咄嗟に右手でナイフを掴んでしまい、親指を深く切った。	24	379	8	50 ~ 99
2017	3	12~13	レストランの厨房で調理作業中、麺を押し出す機械に生地を入れたあと、左手で押し出し部の可動レバーを操作中、生地の投入部付近にはみ出していた生地が気になり、右手親指で投入口に戻そうとした際、誤って右手親指先端部を挟み負傷した。	23	165	7	50 ~ 99
2017	3	22~23	冷蔵庫の入口で足が滑り転倒した。	67	417	2	30 ~ 49
2017	3	15~16	カウンター内でレッドオニオンの仕込み作業中、素手でスライサーを使用し人差し指を切った。	19	364	8	10 ~ 29
2017	3	1~2	店舗の厨房にてフライヤーの片付け作業中、フライヤーの清掃が終わり、別の場所に移しておいた油を元に戻そうとし、油缶を胸の高さまで持ち上げたところ、足を滑らせて持っていた油缶とともに転倒し、高温の油を被り重度の火傷を負った。	22	417	2	10 ~ 29
2017	3	20~21	店舗キッチンの茹で麺機付近において、向かいの寿司場でオーダー作業を行っていたところ、茹で麺機のお湯が少なくなっていたため激しく沸騰しており、茹で麺機からお湯が跳ねて足に落ち受傷した。	17	379	11	30 ~ 49
2017	3	10~11	厨房にて下がコンクリートの場所で調理補助中につまずき、肩から転倒し、膝も打った。	67	416	2	1~ 9
2017	3	10~11	移動販売車のキッチンにてそばつゆを作るため、高さ120cmの鍋に水を入れるため、飲料水用ポリタンク20ℓを持ち上げ注ごうとしたとき、腰に痛みを感じヘルニアになった。	46	611	19	1~ 9

2017	3	10~11	移動販売車の狭いキッチンにてそばつゆを作るため、高さ120cmの鍋に水を入れるため、飲料水用ポリタンク20ℓを持ち上げ注ごうとしたときに発生した。そばうどんなどの販売をキッチンカーにて営業し、スペースが限られている上に水を自宅から60ℓ~80ℓ毎日運ぶことや、全ての作業環境が被災者に高さの面で負担になっていた。	46	921	19	1~9
2017	3	13~14	店内キッチンにてグリルを清掃中、スケーパーで汚れを落としていたところ、熱い油がはね、左手示指、中指を火傷した。	60	391	11	30~49
2017	3	11~12	バイクで配達途中前方の自動車がゆっくり道路真ん中に寄ったため、その左側を通り抜けようとしたところ、相手車が左に寄ってきて接触し転倒し、本人はバイクの下敷きになり救急搬送され、骨盤と両足首を中心とした全身打撲が判明した。	58	231	17	30~49
2017	3	7~8	キッチンの梱包室で発砲を積んでいるラックを移動、整理しているときにバランスの悪い（斜めになっている）ラックを使用していたため、ラックが倒れて膝を直撃し、転倒してラックの下敷きになった。こわれたラックを修理せずに使用していたことが原因である。	49	362	6	50~99
2017	3	23~24	レストラン店舗内、閉店準備作業中にお客様が席を立とうと椅子を引いたときに避けきれず、椅子の足にぶつけて左足の小指と薬指を骨折した。	61	379	3	10~29
2017	3	1~2	店内1階において、ワイン講習会を実施中に、物を取りに2階へ上がり階段で1階に戻ろうとした際に階段を踏み外して転落し、左肩と腰を骨折した。	22	413	1	1~9
2017	3	0~1	厨房内において、床の清掃作業（デッキブラシ→水切り→モップがけ）の完了後、床が濡れている状態で滑ってしまい、後頭部を床に打ちつけた。	67	416	2	30~49
2017	3	14~15	印刷機の調整中に印版に付着した異物を取り除くために、回転中の印版に触れた手が誤ってインキ転昇ロールとの間に挟み込まれ指の先端部分が断裂した。	43	231	3	10~29

2017	3	9~10	出勤時にタイムカード打刻のため、事務所の2階へ上がる。打刻後、外の階段を下りる途中、降雨のため階段が濡れていたため足を滑らせて転落した。階段の最上段より落下して、頭と腰を打撲し、救急搬送された。	21	413	1	1~9
2017	3	16~17	店内にて、仕込み作業中、調理場になかった軽量スプーンをフロアの方に取りに行こうとした時、調理場とフロアとの段差で誤って床ですべってしまい、尻もちをついた。そのとき一緒に左手もついたので、その衝撃で左手首の骨にヒビが入ってしまった	57	417	2	10~29
2017	3	16~17	屋根付きバイクで配達中、車線変更をした際に転倒し、身体を損傷した。	40	231	17	—
2017	3	13~14	店舗のキッチンからホールへ出ようとしたところ、通路に製氷機から落ちた氷が溶けたと思われる水があり、気づかずにその上を歩いた際に左足のかかとから滑って、右足の太ももを強打した。	65	417	2	1~9
2017	3	13~14	職場の調理室で食材を取ろうと冷蔵庫の取手に手を掛けた際、冷蔵庫の取手がすべりやすい状態だったため、手首まですべり込んでしまい、手首をひねった。	37	391	19	30~49
2017	3	21~22	店舗内調理場にて、まな板で焼きあがったイカー一夜干しを切ろうとした際、誤って包丁で左親指を先を切った。	35	364	8	10~29
2017	3	22~23	仕事のゴミを捨てる途中に足が滑って、階段から転落し、足を捻挫した。	45	413	1	1~9
2017	3	13~14	店内サラダバー前のダイニングにて、中間バッシングを行い、ステーションに戻る際、両手がふさがり足元が見えにくくなっている状態で、お客様がこぼしたドレッシングで床が滑りやすく、足を滑らせ転倒し、首・左指・左肘・腰・左下腿を受傷した。	40	417	2	30~49
2017	3	18~19	店舗の厨房でラーメンのスープをあたためて大きな寸胴に移すときに足を滑らせ、右肩から手首まで熱いスープがかかった。	68	379	11	10~

									29
2017	3	10~11	温冷蔵庫前でつゆの入った20Lの寸胴（8分目までつゆが入っている）を持ち上げる際に、通常とは異なる置き方をしたため、ぎっくり腰を負った。	49	611	19			~ 49
2017	3	9~10	開店作業の為に冷蔵庫から麺出しをする際、ステンレス棚のL型が破損しており、誤って左手が触れ、小指と薬指の間を切った。	52	391	8			1~ 9
2017	3	8~9	朝のそば注文のピークが終わったあと、右手に痛みがあり、右手を見ると大きな水疱ができていた。	52	391	11			1~ 9
2017	3	3~4	店舗バックルーム冷蔵庫前にて、2段に重なった配送カゴを重ねたまま押して片づけようとしたところ、上段のカゴが軽かったためズレて両手で押していたため勢いで転倒した。その際に体を片手でささえため、左手首を負傷した。	65	362	2			1~ 9
2017	3	22~23	バイクで宅配中、交差点にて前方タクシーが客を乗せるため道路脇に停車、後続の車がスピードを落とし、続く自車バイクがブレーキをかけたが間に合わず接触し、転倒した際に右顔面・右手・右膝を打撲し、頸椎を損傷した（自己過失100%）。	39	231	17			30 ~ 49
2017	3	12~13	そば処にて食事の準備中、厨房入口の床にて滑り左足を捻り転倒し、足首を2ヶ所骨折した。	57	417	2			50 ~ 99
2017	3	11~12	キッチン内にあるスライサーで肉を切っていた際、解凍時間が短く硬い状態であり、肉も長く、錘が上から乗せられない状態で切っていたため肉が動いてしまい、あわてて右手で押さえた際に右手親指を削ぎ落とした。	22	165	8			10 ~ 29
2017	3	9~10	店内キッチンにて、フライヤーの清掃で油の一斗缶を開けているとき、誤って間の切り口に触れてしまい、右手中指を切傷した。	17	364	8			30 ~ 49
			飲食店の営業時間中に厨房内で料理を作っている際、料理を盛り付						10

2017	3	21~22	ける皿を取ろうとしたときに皿を落としてしまい、落ちた皿を受け止めよとして手を出したところ、割れた皿が手に当たり、右手中指と薬指の間の水かき部分を切り出血した。	35	529	8	~ 29
2017	3	23~24	従業員が店内の洗い場でグラスを洗浄していた際、グラスを右手に持ち、左手でこすり洗いをしていたところ、グラスが破損し、左手の中指と薬指の腹の肉を約1.5cmずつ削いだ。	19	529	8	~ 29
2017	3	14~15	店内にて、厨房から休憩室に行く下りの階段の手前で、バットを移動中、すれ違う人を避けようとしてバットが壁に当たり、反動で脇腹を打ち左肋骨を受傷した。	33	379	3	~ 49
2017	3	23~24	ヘルプ先である店バックにて、カレーウォーマー清掃のためお湯抜きをしながら別の作業を行っていたところ、誤ってそこに左足を当ててしまい、左足踵部分に熱湯が掛かり火傷を負った。	45	391	11	~ 29
2017	3	20~21	食器を下げ急いでテーブルの拭き上げに戻る途中、のれんで前が見えず、棚のコーナーに左足ひざ上5cmの部分をぶつけた。	45	417	3	~ 29
2017	3	21~22	店舗キッチン内においてスライサーを使用してキャベツのカット作業をしていたところ、誤って親指の指先を切り受傷した。	19	364	8	~ 49
2017	3	6~7	フードコート内の厨房でラーメンスープを調理している際、時間間に合わないので火力の強いコンロへ鍋を移し戻そうとした時、ラーメンスープが手にかかり、そのままコンロに乗せようとしたが鍋ごとひっくり返し、腕と足に火傷を負った。	50	379	11	~ 99
2017	3	17~18	店舗厨房内にてスタンバイ業務中、袋を包丁で切って開封する際に誤って左手人差し指を切り受傷した。	16	364	8	~ 49
2017	3	1~2	荷物を届け、店に戻る途中、連絡通路の階段を下りている時に足を滑らせて、左肘を強く打ち骨折した。	27	413	1	1~ 9

2017	3	22~23	調理場で油缶（1斗缶）を2個、両手で運んでいた時、ギックリ腰になり動けず、救急搬送された。	28	611	19	10 ~ 29
2017	3	21~22	店舗営業終了時、ごみを右手に持って建物の裏側にあるごみ庫に運んでいた。その途中にある階段の手前のコンクリートの段差につまづき前のめりに転倒した。その際、前方にある自転車を避けようとして顔を左に向けた結果、壁に付属している木の板の側面の辺の角に額が当たり負傷した。	47	417	2	10 ~ 29
2017	3	13~14	飲食店で工作中、厨房からホールに出て、ホールを歩行中足を滑らせ転倒した際、手をつき右手首を骨折した。	59	416	2	1~ 9
2017	3	10~11	もつ煮の鍋に火を付けたままお店を離れ、本人とアルバイトが出勤した時にはお店の中に煙が充満していたので鍵を開けて中に入ったところ、もつ煮の鍋から火が上がっていた。本人がガスをとめて消防署に電話をしている間に、アルバイトの消火活動により鎮火した。その時に煙を吸ってしまい咳をしていたため、救急搬送された。	50	514	12	1~ 9
2017	3	16~17	レストランでの勤務を終え、帰宅しようと駐車場へ向かう道（会社敷地内）を歩いていた。コンクリートの上に氷や雪が降り積もり固まっているような状態の場所を、ゴム製の長靴で歩いていたところつまづいてしまい、両手に荷物を持っていたため咄嗟に手が出せず、顔面から転倒して負傷した。	64	719	2	30 ~ 49
2017	3	21~22	勤務を終え、従業員用の通用口から駐車場に出て、駐車場の車と店舗の間を歩いて帰る時、ゴミの袋（45L）が置いてあり通路が狭くなっていた。ゴミ袋を避けて通ったが、右足がその袋に引っ掛かり前のめりに転倒し、左側にバランスを崩して左膝を強打し、左膝蓋骨を骨折した。通常ゴミ袋は通用口内に保管しているが、当日は量が多かったため、数個のゴミ袋を通用口の外に置いていた。	67	529	2	10 ~ 29
							50

2017	3	9~10	厨房内にて移動中に転倒し、右手を床に強打し、骨折した。	44	417	2	~ 99
2017	3	12~13	店舗厨房内においてラーメンの調理作業中、作業台に丼を並べてトッピング作業を行っていたところ、作業台を挟んだ目の前でスタッフが右手に柄杓を持ち、丼にスープを注いでいた。作業中の別スタッフの後ろの通路を被災スタッフが通ろうとしたところ、誤って別スタッフが柄杓を持つ右の肘に身体が接触し、そのはずみで柄杓に入っていた高温のスープが跳ね、右手・右腕にかかり熱傷した。	44	379	11	~ 49 30
2017	3	12~13	お客様よりオーダーを受けた食事を提供するため、両手でお膳を持ち歩いているとき、店内が混雑していたので急いで歩いたため躓き、前方に転倒し、右前のテーブル角に顔面を強打した。	67	416	2	~ 29 10
2017	3	11~12	レストラン店舗外を清掃中、フェンスにあるごみを取ろうと70cmぐらいのコンクリートの段に乗り、ゴミを取って飛び降り、着地した時に骨折した。	64	417	3	~ 49 30
2017	3	11~12	店舗内にて食事を提供するため、出来上がった食事をのせたお盆を両手に持ち、調理場カウンターから店内通路右側へ出ようとした時に、下駄箱と帳場の柵にお客様が立てかけたキャリーカートがあったがお盆で見えず、気づかないまま右足がカートの荷物に当たって体のバランスを崩し、右足を残したまま前方に転倒し、右膝を床に打ちつけた。	52	379	2	~ 49 30
2017	3	18~19	店内キッチンにて、包丁で野菜を切っていた際に刃が滑って、押さえていた左手に刺さり、左手拇指付近を切傷した。	17	364	8	~ 49 30
2017	3	22~23	当社キッチン内で、閉店後、掃除をしようと床に洗剤をまきブラシでこすろうとした際、足が洗剤で滑り転倒し、左側第9肋骨を骨折した。	52	417	2	~ 29 10
							10

2017	3	17~18	店内階段にて、皿を2階から1階へ運ぶ際、足を踏み外して転倒し、腰と尾てい骨を打撲した。	20	413	1	~ 29
2017	3	13~14	直営店において、店舗の入っている事務所に両替に行った際に急いでおり、事務所の扉で右手親指をはさんだ。	20	418	7	1~ 9
2017	3	17~18	調理場で片付けをしている時に、横に立てかけてあったまな板（7kg）が倒れてきて、左足の親指に落ちてけがをした。	34	379	4	10 ~ 29
2017	3	16~17	店内サービスエリアにて、料理を運ぶための新しいワゴンを組み立て中、ズレを直した際に部品と部品の間に手を挟み、右手示指の爪が剥がれる怪我を負った。	19	362	7	30 ~ 49
2017	3	8~9	店内仕込場において、使用後の電動のねぎスライサーを分解し、清掃をしようとしたところ、電動スライサーの回転刃に4つ組み合わさっているユニットのカバーを取り外そうとした時、誤ってスライサーのねぎの投入口に右手を入れてしまい、人差し指を負傷した。	41	165	8	10 ~ 29
2017	3	13~14	厨房にて昼営業後の片付け作業中に、麺コーナーを通ろうとして滑って転倒し、右腰～右足部分を強打した。麺コーナーは茹で麺機からの水の飛びはね、スープの飛びはねが必ずあるので滑りやすく、本人含め全従業員に注意喚起をしていたが油断してしまったものと思われる。また、当日は油分の多いラーメン提供であったため、特に滑りやすい状況であった。	56	417	2	10 ~ 29
2017	3	14~15	店舗キッチン内洗い場で、スープカップを洗っている際に、水が張った桶の中で割れていることに気付かずに触ってしまい、カップの破片が指に当たり、右手小指を切傷した（2針縫合）。	39	529	8	30 ~ 49
2017	3	14~15	店内サービスエリアの下げ台にて、グラスをラックに入れる際に手が滑り、グラスが落下して下げ台にぶつかって割れ、受け止めようとした手に深く刺さり、左手環指を切傷し靭帯を損傷した。	20	529	8	30 ~ 49
			弁当を盛り付けするための折りたたみ式テーブル（900mm×1800				

2017	3	13~14	mm、重さ約20kg) を運搬し、壁際に横向きに立てかけて並べていたが、そのテーブルのバランスが崩れかかったのをそれを支えようとしたところ、左足に負担がかかり骨折した。	37	419	5	30 ~ 49
2017	3	18~19	バイクで宅配途中、団地内の交差点付近にて直進していたところ、対向車が右折をして衝突し、転倒して左鎖骨骨折、左膝打撲裂傷を負った。	20	231	17	30 ~ 49
2017	3	23~24	店舗厨房にて閉店作業中、包丁を洗うときに手に持ったまま洗い、さらにもう片方の手に刃を向けた状態だったため、誤って右手人差し指を切ってしまった。	20	911	8	100 ~ 299
2017	3	22~23	後片付けをしている途中でバランスを崩し、物につかまろうとしたし、フライヤーの中に左腕を突っ込んだ。	60	416	2	1~ 9
2017	3	14~15	カウンターでお会計をされていて、伝票を所定の伝票刺しに刺そうとし、指（左手人差し指の爪下ぐらい）に刺さった。	21	379	3	10 ~ 29
2017	3	4~5	バックにて、飯アップのため釜を持ち上げ移動しようとした際に、バランスを崩して腰を捻り、ギクッと痛みを感じたが勤務を続けた。帰宅し就寝後、腰部と右足に痛みと痺れを感じ、激痛で歩行困難になった。	43	379	19	10 ~ 29
2017	3	16~17	事業場の厨房にて、包丁を使い肉を切っている際、誤って自分の左手中指を切り負傷した。	21	364	8	10 ~ 29
2017	3	22~23	レストラン店舗出入口にて、帰宅時に雨が降っており、サンダルが滑って転倒した際に右手をついて、手首を骨折した。	54	417	2	30 ~ 49
2017	3	13~14	飲食店（そば）のタイル敷き調理場内の食器洗い場において、お客様の飲食後の食器である1人用鍋を客席から洗い場に運び積み重ねている作業中、バランスを崩して釜に入っていた熱いお湯を自身に向	67	341	11	1~ 9

			けてかけてしまい、両足に熱傷を負う。				
2017	3	19~20	厨房内麺場で、麺を入れた麺鉢を鍋場に持って行こうとし振り向いた際、電子ウォーマーに持っていた麺鉢をぶつけ麺鉢が割れ、持っていた手に割れた破片が当たり、右手中指先端を切傷し、4針縫った。	16	529	8	50 ~ 99
2017	3	23~24	キッチンから出る時、段があるところで転んで、段で腹部を打った。	61	417	2	10 ~ 29
2017	3	22~23	シンクから皿を持ち上げた際に、シンク内で皿が割れており、気付かず触れて手を切った。	54	529	8	10 ~ 29
2017	3	19~20	食事休憩から戻る途中、食器ののったお盆を持っていた為下が見えず、通路の段差に躓いて倒れた。	69	417	2	10 ~ 29
2017	3	15~16	鰯の頭を半分に割ろうと両手で力を入れたとき、左手が滑り、左手を切ってしまった。	43	364	8	1~ 9
2017	3	11~12	ワックスをかけた後、室内を通ることが出来なかったため、外の非常階段を通って現場に戻ろうとした時、雨が降っていたため滑って転び、階段から落ちた。	73	413	1	10 ~ 29
2017	3	9~10	食堂厨房内にて、豚汁に使用する大根をいちょう切りにする為、専用の野菜スライサーでカットしていた時、誤って右手親指を回転している刃に当ててしまい、5針縫う怪我を負った。	67	165	8	30 ~ 49
2017	3	9~10	荷物を持ったまま、従業員の厨房入り口に向かう時、お客様が立ち入らない様にロープがしてある所をロープを取らず跨いだ際、足がロープに引っ掛かり転倒して、左膝を打撲した。	37	418	2	10 ~ 29
2017	3	15~16	売場にて商品提供時、足元の荷物入れに足を取られ、左足膝より転倒した。	55	611	2	10 ~



2017	3	22~23	レストラン店舗内キッチンにて、ホットの注文が入って急いでおり、シャリの入ったBOXを載せた台車に右足をぶつけ、甲を骨折した。	19	417	3	30 ~ 49
2017	3	13~14	店舗内で接客を行っていた際、40cm程度の高さの座敷から下りるとき、床に足を着くつもりがスリッパを踏んでしまい、足の指が変な方向に曲がり骨折した。	56	911	19	1~ 9
2017	4	21~ 22	食器を下げる際に洗い場にて床で滑り、手にしていた食器等をカウンターに置いたとき、左手から転倒してしまった。	56	416	2	100 ~ 299
2017	4	14~ 15	キッチン（そばライン）調理台で、ネギをスライスするため、スライサーでネギを切っていたところ、電源を止めずに下にぶら下がった切れていないネギを取ろうとして、右手人差し指を7針縫う怪我をした。	17	165	8	30 ~ 49
2017	4	13~ 14	店舗内焙煎場にて珈琲ミルの奥に豆かすが詰まってしまい、右手人差し指をミルの中に入れ豆かすを取り除こうとした際、誤ってミルを作動させてしまい切創した。	34	165	8	10 ~ 29
2017	4	13~ 14	営業中、お客様のテーブルに料理を提供していたところ、通路とテーブル付近に段差があり、その段差で足を踏み外して、左足首を強く捻ってしまい、甲が腫れ上がった。	23	416	19	30 ~ 49
2017	4	17~ 18	勤務先のアイスクリーム店にて、アイスクリーム（5kg~10kg程度）をショーケースに補充するためバックヤードより運搬している際に負傷した。アイスクリーム補充作業は、ショーケースのアイスクリームが少なくなる度に行うもので、被災労働者のみが行うものではない。	33	611	19	10 ~ 29
2017	4	13~ 14	キッチン内で、ラーメンスープを寸胴から丼ぶりにスープを入れる際に、被災社員の後方から別の社員が通過しようとしたときに接触し、90℃以上のお湯が左肘下部にかかってしまった。	51	341	11	10 ~ 29



2017	4	11～ 12	店舗内通路において、歩いている時に前掛けが引っ掛かってしまい、バランスを崩して転倒し、右足膝を骨折した。	67	416	2	～ 29
2017	4	20～ 21	本社セントラルキッチンで調理作業中、通路に仮置きした業務用ミキサーの電源コードにぶつかって転倒した。	50	419	2	1～ 9
2017	4	12～ 13	店舗キッチンで、イタリアンパセリのみじん切りをしていた時に、不注意で左手人差し指を包丁で切った。	19	364	8	30 ～ 49
2017	4	12～ 13	店内キッチン洗い場にて、寿司皿約20枚を持って深いシンクに置こうと前かがみの姿勢になったところ、腰部・右足に痛みがはしり、椎間板ヘルニアを負った。	23	921	19	30 ～ 49
2017	4	22～ 23	厨房内作業台上でねぎを切っている時にねぎが目にしみたため、手元を確認せずに専用のスライサー投入口に指を入れ、左手中指及び薬指を切った。	43	165	8	1～ 9
2017	4	13～ 14	厨房内で洗浄中に、床に置いてある鍋・調理器具等を避けようとして、濡れている床で転倒し、右手首を床につき骨折した。	67	416	2	10 ～ 29
2017	4	21～ 22	倉庫の片付中、ビールの入ったケースを店内に運び込むため、両手が塞がったまま店舗裏口にある鉄製の重い扉を開けたところ、力が足りなかったため扉が戻ってきてしまった。慌てて運び入れようと無理な体勢を取った際に、左半身が扉と裏口の間に挟まり負傷した。	49	418	7	1～ 9
2017	4	14～ 15	店内の更衣室の入口にて、熱湯を持ったまま入口の段差につまずき、右足甲と指にかかって火傷した。	54	379	11	30 ～ 49
2017	4	12～ 13	店内厨房の作業台にて鶏肉に片栗粉をつけている時に、作業台の後ろにある冷蔵庫の扉を別のスタッフが開けようとした時に、冷蔵庫の中の圧が強く開きづらかったので強く引いたところ、肘が後ろに	41	911	90	10 ～

			いた被災者の脇腹に強くあたり骨折した。				29
2017	4	11～ 12	勤務開始前、トイレに入った際に扉に手を挟んだ。ヘルプで不慣れな店舗と言う事もあり、トイレ扉が思った以上に速いスピードで勢いよく閉まってきたため、手を挟んでしまった。	56	391	7	10 ～ 29
2017	4	10～ 11	開店準備中、店舗厨房内にてフライヤーの油を油缶に移す際に、油を厨房の床にこぼしそうになったため手を出した際、油缶の開口部分に右手人差し指と中指が当たり裂傷した。	35	611	8	10 ～ 29
2017	4	9～ 10	レストラン店舗内キッチンにて、オープン前の立ち上げ作業に従事していたところ、右肘と右手に痺れ、右腕に痛みを感じ、感覚がなくなってきて、後日に肘部管症候群と診断された。	31	921	90	30 ～ 49
2017	4	17～ 18	自社レストラン厨房内洗い場にて、シンクの中で使用済みのお皿を洗っている時、直径約30cmの大皿をシンクの中に落としてしまい、皿が半分に割れ、割れた尖った部分に右手小指の付け根部分が当たり、深く切ってしまった。	21	379	8	10 ～ 29
2017	4	4～5	店舗の入口付近で懸垂幕を設置中、植栽の土の上に脚立を設置して作業していたところ、脚立が土にめり込みバランスを崩し、脚立ごと転倒し首・腰・左肩・左手を受傷した。	50	371	1	50 ～ 99
2017	4	10～ 11	キッチンにあるアイスクラッシャーで氷を砕いている際、受け皿がいっぱいになったため左手を氷噴出口に入れて氷をかきだそうとしたところ、人差し指が回転している刃に巻き込まれ、5cmほどの裂傷を負った。	32	165	7	50 ～ 99
2017	4	19～ 20	トレーにグラスをいっぱい載せて客席とフロアの間ウエイトレスステーションに入るとき、ウエイトレスステーション入口の階段（3段）につまずき転倒した。その際、割れたグラスの破片が指に当たり、右手中指第2関節付近を切傷した。	36	417	2	30 ～ 49
2017	4	10～	調理場で朝の仕込み作業中、作業スペースを増やすためシンク上部にふたとして置いていた鉄板を、作業が終了したので元の場所に戻	70	521	4	500 ～

		11	そうと持ち上げた際に手が滑り、鉄板が足の上に落ちた。				999
2017	4	18～ 19	店内調理場にて、揚げ物をしている最中に、通常コンロが左側にあるため揚げ物を入れるバスケットの取っ手は手前に向けておくべきところを、不注意でコンロ側にむけていた為、コンロの熱で高温になっていたのに気付かず握ってしまい、右手のひらを火傷した。	20	391	11	50 ～ 99
2017	4	20～ 21	バイクで宅配の途中、道を間違えたため、引き返そうと急旋回したところ、バランスを崩して転倒し、右肩を打撲骨折した。	40	231	17	100 ～ 299
2017	4	14～ 15	店舗キッチン内洗い場にて、洗い上がったジョッキの入ったラックをフロアへ返却しようとした際、棚の上部の角にラックがぶつかりジョッキを落としてしまい、破片が指にあたって右手環指第2関節付近を切傷した。	25	379	8	30 ～ 49
2017	4	21～ 22	店舗でゴミ捨てる際、ゴミ袋を握って歩行中に、ゴミ袋に混入していたガラス破片が飛び出し、右足甲をかすって受傷した。	21	529	8	30 ～ 49
2017	4	3～4	ウォークイン冷蔵庫内にて作業中、足を滑らせ転倒し、右手で体を支えた拍子に親指を床に強打し、打撲を負う。	40	391	2	10 ～ 29
2017	4	19～ 20	仕事中のミスを注意された事に対して気持ちが高ぶり、グラスを割ってしまい、右手の甲（背部）を切った。	35	529	90	1～ 9
2017	4	2～3	店にてパプリカカットの仕込み中、使用していた包丁で誤って左手の第二指を切ってしまった。	48	364	8	30 ～ 49
2017	4	21～ 22	厨房内で大根のかつら剥きの最中に、慣れていない作業だったのと、急いでいたため包丁で左手の親指を切ってしまった。	17	364	8	10 ～ 29
			ラーメン店の調理場において、電動カッターでネギを刻む作業中、				

2017	4	11～ 12	誤ってネギ投入口（直径3.5センチ、カッターまでの奥行き6センチ）に左手中指を入れてしまい、指先3～4ミリを切ってしまった。	42	169	7	1～ 9
2017	4	13～ 14	店舗調理場内において、包丁を使用してトウモロコシの仕込み作業をしていたところ、包丁が滑り、左手人差し指を切った。	19	364	8	30 ～ 49
2017	4	11～ 12	店舗ホールにてテーブルセットの作業中、空のキャリーケースを持って勢いよく入った時に右足のバランスを崩し、体重がかかるように倒れた為、右足のくるぶしを骨折した。	41	921	2	50 ～ 99
2017	4	4～5	店内にて券売機の締め作業中にふらつき倒れ、右手を床につき、右手首を痛めた。	31	417	2	10 ～ 29
2017	4	7～8	緊急に配管を設置した冷蔵庫へ食材を取りに行き、冷蔵庫より食材を取り出したあと戻ろうと横を向いた際に緊急配管に右足が引っ掛かり、右横に倒れて右腰を強く打った。立ち上がり歩くことができたので作業を続けたが、痛みがひどくなってきた。	61	419	2	30 ～ 49
2017	4	17～ 18	店に出勤時、入口玄関のドアを開け店内に入る際、雨が降った後で靴が濡れていたが足拭きマットで靴をしっかりと拭けなかった為、床で足を滑らし転倒し、右膝を負傷した。	37	417	2	10 ～ 29
2017	4	17～ 18	調理場に於いて天井の換気扇まわりの油拭き清掃作業の為、調理台（75cm）の上に乗り移動しながら作業をしていたところ、火にかけていたラーメンスープの仕込寸胴60L（42×42）の、調理台より10cm位高く出ている蓋に足が当たり、蓋が外れた所に右足が寸胴に入って負傷した。	43	519	11	1～ 9
2017	4	20～ 21	厨房内にて閉店作業中スープの寸胴を清掃する為、排水溝にお湯を流そうとしたところ水量が多くはね返ってきたお湯が左足首にかかり火傷した。	42	391	11	10 ～ 29
			チャーハンポジションで調理に取りかかる前に、チャーハン用フラ				

2017	4	12～ 13	イパンで鍋を空焼きし油を馴染ませる作業をしていた。左手で鍋を回し、油を鍋全体に広げていたところ、油が飛び出し右手甲の部分から中指までにかけて15cmの範囲で火傷をする。	39	519	11	～ 29	10
2017	4	11～ 12	当事業所内の調理場にて、ランチタイムの準備作業をしている時に、調理に使用するオクラの袋を開ける際に被災した。食材の袋の開け方については会社として指導はしていなかったが、食材袋の開封などを想定し、はさみを常備していた。しかし、被災労働者の独断で、時間短縮のために包丁で袋を開封しようと試みた。袋を開けようと包丁を突き刺した時に、袋を持っていた左手の人差し指も一緒に刺してしまった。	43	364	8	～ 49	30
2017	4	19～ 20	店舗客席において料理を提供しようとしたところ床が濡れていたため滑りやすくなっており、バランスを崩しとっさに鉄板に右手をついてしまい受傷した。	17	379	11	～ 49	30
2017	4	17～ 18	店舗調理場内において包丁を洗おうとした際、右手に包丁の刃の部分を当ててしまい受傷した。	30	364	8	～ 49	30
2017	4	21～ 22	閉店作業でフライヤーの油を抜き、保管場所に移動させていたときに躓き、衝撃で油受けから油が飛散し、頬、両腕、左足にかかり火傷した。	19	529	11	～ 29	10
2017	4	20～ 21	店舗調理場において排水溝蓋の上で調理作業中、足を滑らせてしまい転倒しヘルニアとなった。	34	417	2	～ 49	30
2017	4	16～ 17	店内キッチンのフライヤー上部のダクトフード清掃を踏み台に乗って行っていた。清掃後に踏み台から降りる際に足を滑らせ、床に腰を強打し、首下背骨を圧迫骨折した。	48	417	3	～ 49	30
2017	4	11～	店内にて、ピザ生地をミキサーで混ぜ合わせているときにまわっているミキサーの中にプラスチックのタッパー容器が落ち、とっさに	26	165	7	1～	

		12	拾おうとしたところ、ミキサーのアームに巻きこまれ左手の手の甲に裂傷し、出血が多くあった。				9
2017	4	5～6	店舗応援の勤務終了後、自宅への帰宅途中、自動車運転中、対向車線へはみだし、走行中の軽自動車2台に接触した。	22	231	17	10 ～ 29
2017	4	18～ 19	店舗厨房にてフライヤーの作業中、かぼちゃの袋を開ける際に誤ってカッターで左手中指を切ってしまった。	55	364	8	50 ～ 99
2017	4	14～ 15	店内にて、スチーマー操作の際に左手に容器を持ち給湯していたとき、熱湯が左手にかかった。	42	911	11	10 ～ 29
2017	4	13～ 14	店舗厨房にて仕込みポジションで大つぶ貝の仕込み中、よそ見等不注意のため、包丁で左手小指を切ってしまった。	43	379	8	50 ～ 99
2017	4	13～ 14	店内洗い場にて洗い物をしている際、皿が落ちそうになり拾おうとしたところ、シンクにぶつかり皿が割れ、その破片が右手薬指に触れ受傷した。	30	529	8	30 ～ 49
2017	4	10～ 11	キッチンで肉をカットしている時、包丁を持とうとした時に手がすべり包丁を落とし、左手指に刃が当たった。	22	364	8	50 ～ 99
2017	4	10～ 11	ランチの蕎麦を作成するため、熱湯を入れたポットをIHに設置しようとしたところ誤って落としてしまい、本人の両足全体に熱湯が掛かってしまった。	21	341	11	30 ～ 49
2017	4	10～ 11	厨房内にて作業中、番重を積み上げるローラー付の台車に足を引っ掛けてしまい、床に右膝を強打した。	22	362	2	30 ～ 49
			厨房のビールサーバーでジョッキグラスを左右の手に2個ずつ持って				

2017	4	18～ 19	ビールを注いでいた。右手に持っていた2つのジョッキにビールを注ぎ終え台に置いたら、そのジョッキが台より落ちそうになったのでとっさに左手で受けようとしたところ左手に持っていた空のジョッキグラスが当たって左手の上で割れた。その時、左手（掌側）人差し指第一関節と第二関節の間を切った。	18	364	8	30 ～ 49
2017	4	18～ 19	従業員専用階段より、テーブルクロスやナプキンを運んでいる時に足を滑らせ転倒し、後頭部を強打した。	58	413	2	10 ～ 29
2017	4	12～ 13	調理場内で調理場前方の下げ物台に向かって移動中、足を滑らせて後ろ向きに転倒し、右腕をつき負傷した。	59	416	2	30 ～ 49
2017	4	22～ 23	店舗2階事務室兼休憩室の棚上に置いてあるオーダー伝票を取ろうとしてパイプ椅子に上がったところ、体勢を崩して左肩から落下し、肩腱板断裂となった。	68	379	1	10 ～ 29
2017	4	18～ 19	勤務終了後、二階レストランの階段を下りている際、中腹の踊り場で足が引っ掛かり8階ほど転落し、右肩から右手首までを強打する。痛みはあるが打撲と思い帰宅したが、腕から先が動かず、足の痛みも出てきて、左膝前十字靭帯損傷と診断された。	43	413	1	10 ～ 29
2017	4	21～ 22	店内でアイスクリームをスクープし（ディッシャーでアイスを丸くすくいコーンに乗せて提供する）、手首が腱鞘炎になった。当日は催しがあり、通常1時間に10回程度のところ、お客様が10倍以上来店し長蛇の列だった為、休む暇なく5時間（1時間当たり50回位）スクープをし続けたのが原因と思われる。	20	921	19	1～ 9
2017	4	11～ 12	厨房内で、足を滑らせ転倒しそうになったが転倒しないように手を床につかないでこらえたところ、右ヒザに体重がかかった。	31	416	19	1～ 9
2017	4	21～ 22	店内厨房内にて、焼台の受け皿に溜まった脂から火が上がったため、焼台の受け皿へ水を補充しようと受け皿を下ろした際に皿から炎が上がり、右腕に炎がかかり火傷した。	21	512	11	30 ～ 49

2017	4	10～ 11	通路で従業員が米（重量30kg）を持っていた際、右に米を移動した時に従業員（被災者）に気がつかずふり向いて衝突した。はじき飛ばされ転倒し、左手をついて骨折した。	64	911	3	10 ～ 29
2017	4	20～ 21	注文の品を左手に2皿、右手に1皿持って階段を上っている途中に、足が上がりきらず階段につまずいて転倒した。その際、持っていた皿が割れて、その破片で右手の指が切れた。	18	413	1	30 ～ 49
2017	4	17～ 18	厨房内で食品を煮沸消毒している時に蒸気が手にかかってやけどをした。	18	379	11	10 ～ 29
2017	4	10～ 11	出汁サーバーにかけ出汁を補充する際、あやまって左腕に出汁をかけてしまい上腕を火傷した。	25	341	11	10 ～ 29
2017	4	13～ 14	カウンター内でガラスコップを拭いている時にカウンターの上にあったガラスピッチャーを取ろうとして、誤ってガラスピッチャーを落としてそれが床に落ちるのを防ぐ為にとっさに手を出し、右手首をガラスピッチャーで切ってしまった。ピッチャーが落ちたとき、置いてあったコップにあたり破損し、右手首にあたった。	17	529	8	1～ 9
2017	4	0～1	被災労働者が勤務終了後、従業員臨時駐車場へ向かうためにサービスエリア裏駐車場出入口付近を歩いていた所、深夜で外灯も無く暗かったためいつもと違う慣れない臨時駐車場まで行く必要があり、道路脇の水路に気がつかず右足から落ち、右足首甲を骨折した。	45	417	2	50 ～ 99
2017	4	0～1	店内厨房シンク付近で、金庫付近でキャッシュワーク作業後、厨房内に戻ろうとシンク付近を通る際、モップがけを実施した直後の濡れた床にで足を滑らせ、体勢を崩して転倒し、右足首を内側にひねり、右足首くるぶしのじん帯を損傷した。	38	416	2	50 ～ 99
2017	4	10～ 11	厨房で、カツオブシを入れて出汁をとっていた寸胴鍋を傾けて中のカツオブシを網でこしていたとき、誤って出汁が右足にかかり火傷	31	391	11	10 ～

			を負った。				29
2017	4	17～ 18	調理場にて揚げ物をしていた際に、誤ってフライヤーの中にカゴが落ちてしまい、フライヤーからはねた油がかかり、右手の人差し指、中指、薬指、小指を熱傷した。	20	519	11	～ 29
2017	4	10～ 11	当店店内にて、被災者は収納庫からうどんのだしの材料を取り出し厨房へ運ぼうとしていた。収納庫前の床がフロア掃除を行った直後で濡れていたため、被災者は足を滑らせ転倒し、右肘を床に打ちつけた。	55	418	2	～ 29
2017	4	15～ 16	厨房で鍋で温めた小鉢用の煮汁をひっくり返してしまい、左足甲から足首にかけてと、右足の膝下外側の部分に火傷を負った。	42	379	11	～ 29
2017	4	7～8	仕事が終わりに、着替えを終わらせて帰宅するために非常階段の2Fに出る階段を下りようとした時、足を踏み外して踊り場まで転落した。	63	413	1	～ 49
2017	4	18～ 19	店舗厨房にて鉄火巻きを切る際、包丁を持ったままダスターで拭いていたため、誤って右手親指を切ってしまった。	18	911	8	～ 99
2017	4	16～ 17	ねぎ洗いが終わり部屋の電気を消す為移動中にスイッチの横にあるテーブルに手をつこうとし、つきそこない左足から前に転んでしまった。	59	416	2	～ 29
2017	4	18～ 19	味噌汁を作る際に、電源を切らずにだしを入れてしまい、沸騰したお湯が右掌親指付け根と両大腿部にかかり火傷を負う。	16	519	11	～ 29
2017	5	10～ 11	キッチン内で清掃中、グリドルから降りた際に着地に失敗し、右膝の前十字靭帯の断裂および半月板損傷を負った。	47	391	3	～ 29
		23～	洗い場にてジョッキを洗っている時に、伏せてあったジョッキが落				100

2017	5	24	ちてきて、シンクに当たり割れ、割れたジョッキの破片が飛んで小指を切った。	27	391	8	～ 299
2017	5	12～ 13	厨房にて、スープジャーの中に入っていたお湯の量を減らそうとジャーを持ち上げた際に、自分の体の方へ傾けた状態で引くように持ち上げた為、中のお湯が右足にかかりコックシューズの中に入り込み、右足裏に熱傷を負う。	21	391	11	10 ～ 29
2017	5	8～9	鍋（15?）に入ったお湯をウォーマーに移そうとした際に、ウォーマーの蓋が閉まった状態に気付き、鍋をウォーマーをのせているIH調理台の手前に置いて左手で鍋を支え、右手でウォーマーの蓋を取ろうとしたところ、左手のバランスを崩して左足膝上にお湯がかかり、驚いて左手を鍋から離し、ひっくり返った鍋のお湯が右足甲にかかり火傷した。	35	911	11	10 ～ 29
2017	5	12～ 13	当社厨房内で洗浄後の番重（470mm×350mm×110mm）を所定の棚に片付け作業中、棚の前の床に肉を入れるケース（570mm×350mm×90mm）が置いてあるのに気付かず、ケースに左足を引っ掛け転倒し、床に左足外側を強打した。	55	416	2	30 ～ 49
2017	5	11～ 12	大きい寸動鍋でソース作りをしている時、鍋を持って急ぎ足で厨房内を移動したため、下水を流す排水溝の蓋を踏んで蓋がずれて外れ、排水溝に左足が落ちた。	37	418	3	10 ～ 29
2017	5	15～ 16	ホールにて、掘りごたつテーブルの天井付近を清掃していた際、テーブルの上にお子様用の椅子を置き、その上に乗り拭き掃除をしていたところ誤ってバランスを崩し、腰から床に落下してしまった。	56	371	1	30 ～ 49
2017	5	19～ 20	厨房内の冷蔵庫上部の荷物を取る際、バランスを崩してホワイトボードに手をつき、右手掌を負傷した。ホワイトボードは以前より、過度のプラスチックが破損し、少しめくれた金属部分がむき出しになっていた。	20	379	3	1～ 9
							100

2017	5	20～ 21	ホールの接客作業中、店内の段差に躓き転倒し、左手に持っていたグラスが手の中で割れ、その破片によって手のひら内を負傷した。	20	417	2	～ 299
2017	5	13～ 14	飲食店の高所に取付けてある換気扇を取り外し、脚立を降りようとしたところバランスを崩し、後ろ向きに約3m下に落下し、右足大腿骨頸部を骨折した。	44	371	1	1～ 9
2017	5	10～ 11	当社厨房内において、キャベツスライサー機の清掃する際、機械を停止させないまま素手で清掃作業を遂行中、誤って右示指を回転中の刃に当ててしまい、すぐに作業を中断した。「機械停止の上、当該作業を行う」という作業標準を無視した本人の安全意識の低さと、使用者側の安全教育の不足が当該事故の主原因と思われる。今後は全作業員に対し、作業標準を順守させるよう事業主に指導すると共に、当該作業時の保護手袋着用との検討を提案した。	65	165	8	1～ 9
2017	5	13～ 14	事業所内の窓拭きをしている際、網戸が外れてしまい、網戸を拾おうと、窓外（約40cm）に飛び降りたところ、右膝に痛みがはした。	47	418	1	1～ 9
2017	5	10～ 11	女子トイレ前通路で清掃後通路に出た時に躓いて転倒し、男子トイレ前の石垣（装飾品）の石に左肩を強打し複雑骨折した。	61	417	2	10 ～ 29
2017	5	10～ 11	事業所内、お店の玄関の横において、玄関前の清掃作業を行っていた際、玄関前の水まきを終えて室内に戻ろうとした時、濡れた地面で足が滑ってしまい転倒し、柱の土台のコンクリートに体、背中をぶつけてしまい負傷した。	35	417	2	10 ～ 29
2017	5	8～9	厨房にて味噌汁作成時、寸胴の中のお湯に不純物を発見した為除去するも取りきれず、排水溝へお湯を捨てようとした際に右手が滑り、寸胴の中のお湯が右足首～甲にかかり熱傷を負う。	25	379	11	～ 29
2017	5	19～	会社の指示により、店舗に応援に行き、休憩に入るため店内から事務所に移動する際、事務所入口前の通路にて床が少し濡れていたた	62	417	2	10 ～



2017	5	10～ 11	店舗バックヤードにて、大きくて重たい氷をストックーに入れる為に持ち上げたところ、ストックーに乗り上げた際にバランスを崩し、左脇腹がストックーに当たり骨折した。	68	611	4	100 ～ 299
2017	5	11～ 12	施設内通路において配膳車での昼食配膳業務中、ルート途中のスロープ上通路の終点地点で配膳車を一時停止し、その後左へ方向転換した時に左足へ力がかかってしまい痛めた。	65	362	19	50 ～ 99
2017	5	9～ 10	厨房の食洗機異常で、排水が排水路へ行かず足元を流れている状態で朝仕込みをしていた時、食洗機から足元に流れていた排水に足をとられ転倒した。その際、目の前のシンク縁に胸から落ち、肋骨を強打した。	48	417	2	10 ～ 29
2017	5	15～ 16	入口脇付近において、オープンテラス席の設営中、近くに装飾してあった地引網に木製扉が引っ掛かってしまい、それを外そうとしたはずみで右手の甲を扉に強打し骨折した。	28	418	3	1～ 9
2017	5	12～ 13	職場でどんぶりを洗浄機に入れようとしたら、どんぶりが割れて左手の親指の付け根を裂傷した。	63	529	8	10 ～ 29
2017	5	10～ 11	エントランスの清掃作業中に階段で足を踏み外し、転んで頭を打ち血を流して倒れていた。	68	362	3	—
2017	5	10～ 11	茶碗蒸しを作るために器を持って、バックヤードに行く時に段差に躓いて転倒した。その際、左脇腹を保温庫の角にぶつけてしまった。	63	417	2	30 ～ 49
2017	5	20～ 21	店内厨房にて、コールドテーブルの上に置いてある卓上フライヤーの掃除をしようとして、フライヤーのバーを上げようとして手が滑り油の中に加熱棒が落ち、入っていた油がはね、火傷（右顔面、左目上部、右腕全体、右脇腹）を負ってしまった。	19	165	11	10 ～ 29
2017	5	15～ 16	飲食店の厨房で食材の肉を切る作業中に、ミートスライサーの刃に思わず手が当たってしまい、手のひらを切った。	42	165	8	1～ 9

2017	5	14～ 15	営業時間終了後、制服を着替えるため更衣室に入室しようとした際、靴を脱ぐためドア枠に手をついて体を支えたところ、前の人が入室したすぐ後だったため、ドアが1/3程開いた状態で、ドアの蝶番側とドア枠の間に隙間があいており、体を支えるためについた手の薬指がその隙間に入っていたため、ドアが閉まる際に薬指を挟んでしまった。	63	418	7	50 ～ 99
2017	5	14～ 15	就業中、食器を殺菌庫にしまう際、一番下の段に座り立ち上がった直後に動けなくなり、激痛が生じた。（過去に負傷した箇所が悪化）なお、食器の重量は10kgであった。	47	611	19	10 ～ 29
2017	5	2～3	所属店舗厨房内でフライヤーに肉を投入した際、右手小指の先端がフライヤーの油の中に入ってしまった。びっくりして慌てた際に油を跳ね上げてしまい、右手の手の甲から腕にかけて火傷を負った。	28	165	11	1～ 9
2017	5	17～ 18	茶碗蒸し出しを2個頼まれ、両手で茶碗蒸しを持ったところ左手に持った茶碗蒸しが滑って落下した。その際、ちょうど蒸し器の引き出しが開いている状態で茶碗蒸しが引出しの角に当たり、割れた破片が跳ねて左手薬指の指先に刺さってしまった。	56	379	8	30 ～ 49
2017	5	16～ 17	店内入口自動ドア付近にて窓拭き作業中に誤って足を滑らせてしまい左足を捻ってしまった。	36	417	19	30 ～ 49
2017	5	23～ 24	ヘルプ先である店のバックにて床清掃作業をしていたところ、足を滑らせ転倒し、その際に右膝を床に強打し、右膝関節症を負う。様子を見ていたが痛みが治まらなかった。	26	416	2	10 ～ 29
2017	5	14～ 15	厨房内で野菜を切っている際、誤って包丁で左薬指を切った。	19	364	8	10 ～ 29
2017	5	13～ 14	店舗バックヤードにて、ダンボールを開けるためにカッターを使用した際、誤って左手小指を切ってしまった。	19	379	8	100 ～ 299

2017	5	11～ 12	店舗内調理場にて仕込み作業中、左手にペティナイフを持ったまま食洗機の上にある鉄板をどかして食洗機左上にある包丁立てから別の包丁を取ろうとした。その際、ペティナイフを持った手袋が油で滑り易くなっていたため、持ったままだったペティナイフを手から滑り落としてしまい、左太ももにペティナイフが刺さり怪我をってしまった。	22	379	8	10 ～ 29
2017	5	14～ 15	そばを作っている時向かい側のつゆが少なくなり、つゆの寸胴がゆで釜に浮いていて、そこにつゆを足した時に寸胴が沈み、その反動でゆで釜の熱湯が溢れ、左足のふくらはぎに熱湯がかかり火傷をした。	50	391	11	10 ～ 29
2017	5	19～ 20	調理機器の油の交換及び清掃作業中に機器内に溜められたお湯が加熱され誤って蓋をしてしまった。沸騰している状況で機器の蓋を開けてしまった者のそばで、別の清掃作業中の本人に噴き出した熱湯が体にかかり火傷をした。	16	391	11	10 ～ 29
2017	5	19～ 20	調理機器の油の交換及び清掃作業中に、機器内に溜められたお湯が加熱され、誤って蓋をしてしまった。沸騰している状況で機器の蓋を開けてしまい、噴き出した熱湯が両足にかかり火傷をした。	17	391	11	10 ～ 29
2017	5	20～ 21	3階で接客していた時、担当していたお客様の会計に関する店内の電話が鳴ったので、受話器を取りに行くため踏み出したところ、履物が引っ掛かりバランスを崩して倒れた。手を着く間が無くそのまま倒れ、左膝、顔面、腕などを強打した。	70	417	2	10 ～ 29
2017	5	16～ 17	店内キッチンにて、一斗缶に入った廃油を移動しようとして前かがみになった際、膝を曲げずに持った為、負荷がかかり腰椎を捻挫した。	46	921	19	30 ～ 49
2017	5	21～ 22	店舗ホールの座敷に猫が入り込んでしまい、従業員3名で個室へ追い込み捕まえようとする。捕まえた時に頭部、顔面、左腕、左手首に咬傷、搔破傷を負い、外へ追い出す間ずっと左手首を噛まれてい	19	911	90	10 ～ 29

			た。				
2017	5	22～ 23	2Fから3Fに向かう階段にて、他従業員とぶつかり転落した。	33	911	1	1～ 9
2017	5	12～ 13	店内出入口にて、置いてあったお客様の車椅子を移動しようとしたところ、慌てており車椅子が左足の上に乗り上げて左足首と左足の指を挫傷した。	28	239	7	30 ～ 49
2017	5	9～ 10	調理場内通路において、食材の入った袋を持って歩いて移動中、通路の曲がり角に置いてあった段ボール箱に、右足つま先が引っ掛かり、足元に段差がありバランスを崩して転倒し、ガスレンジに頭部をぶつけ、頭部、左肘、左膝を負傷した。転倒した際、通路の隅に置いてあった廃油が入った缶を倒し、両足に廃油をかぶり、右足が炎症を起こし化膿した。	58	417	2	30 ～ 49
2017	5	13～ 14	事業場である食堂にて、厨房内での作業を終え、ホール側での作業に移るため厨房を出ようとした時、出入口の段差上部の補強部分とホース配管との間に足の先が挟まって転倒し、右足小指付根付近を骨折した。	59	418	2	1～ 9
2017	5	9～ 10	開店準備のため、客席内にてカウンターの上に上げていた椅子を下ろした際、誤って椅子の脚を左足の上ののせてしまい、左足親指を骨折した。	38	379	3	10 ～ 29
2017	5	12～ 13	店舗厨房にて仕込み冷蔵庫でまぐろの仕込み中、未解凍だったため包丁が滑ってしまい、左手人差し指を切ってしまった。	19	364	8	50 ～ 99
2017	5	17～ 18	店内でスープのネギを仕込み中に、左の人差し指が何かのはずみで出たときに包丁が下りてしまい、手袋每爪半分を切り落とした。	34	364	8	30 ～ 49
2017	5	15～ 16	ぶっかけ出汁を沸かしていた横で保管していたザル容器が倒れ、出汁の鍋が落下し、沸かしていた出汁が天ぷらをしていた本人の足に	20	379	11	10 ～

			かかり、左足の足首辺りを火傷した。				29
2017	5	20～ 21	業務終了後、更衣室に行く前に自転車の鍵が、いつも入れているポケットに入っていなかった為、自転車に付いたままだと思い確認のため敷地内にある駐輪場に行く途中、暗くて足元が見えず、段差を埋めた坂になっている所で躓き転倒した。	64	416	2	10 ～ 29
2017	5	16～ 17	当社ラウンジ内の厨房において食器を洗っていた際、流し台においていたバケツの中からグラスを取り出そうと右手で持ったところ、グラスが破損しており、破損部分で右手の掌を切創負傷する。	44	529	8	10 ～ 29
2017	5	13～ 14	食堂へ出て、カウンターの食札ケースを取ろうとし、鉄扉の扉枠に手を掛けたときに鉄扉が閉まり、左手小指を挟み骨折した。	62	419	7	10 ～ 29
2017	5	13～ 14	キッチンで仕込み中、野菜を切っていた際に左手小指の指先を包丁で切ってしまった。	30	364	8	30 ～ 49
2017	5	15～ 16	店舗勤務が終了し、自宅に帰る為に自転車で乗って駐車場を走行中、車止めと接触しペダルと車止めに足を挟んでしまった。	35	362	7	10 ～ 29
2017	5	21～ 22	ラーメン店の営業中に酔った客が代金の支払いをせずに帰ろうとしたため、追いかけて逃げないように客のベルトを掴み、店まで戻ったが客が暴れたため、警察官が現場に到着するまで必死でベルトを掴んでいる状態が暫く続き、警察官の到着後にベルトを放した10分後頃から肩に激痛を感じ、手を上げることができない状態になった。	50	911	19	10 ～ 29
2017	5	0～1	荷物を持って階段を降りていたところ、3段目辺りで踏み外し転落し、右足脛骨遠位端骨折（右足脛と右足首及びその周辺を骨折）の重傷を負った。	25	413	1	—
2017	5	13～ 14	中二階より階段で荷物を降ろそうとした際にバランスを崩し、滑り落ちてしまった。滑り落ちた際に、左足付根（股関節近く）を強く	41	413	1	1～ 9

			打ち、自分での歩行が不可能となり救急搬送された。				
2017	5	7~8	店内にて、客席からカウンターへ移動する時、ウエスタンドアの下のマットに躓き、倒れそうになるも踏ん張ったが踏ん張りきれず、ハンバーガーを温める場所付近のステンレス部分に額の左側をぶつけ受傷した。	60	911	2	50 ~ 99
2017	5	3~4	店舗内厨房で、釜にあげた麺を取ろうとした際、伝票を見ながら作業をしていた為、手元を見ず行った為、誤って麺を湯がいている湯釜の中に右腕を約1/2浸けてしまう。	42	529	11	30 ~ 49
2017	5	21~ 22	店舗駐車場において家族の迎えが来て徒歩で移動中に、駐車場車止めに躓き転倒し、右腕で体を支えた為、右手首を骨折した。	60	419	2	30 ~ 49
2017	5	16~ 17	調理場で洗い終えた、食器をお盆にのせ棚に収納するため移動中に、食材等が入っていた地面に置いていた発泡スチロールに気が付かず、それに蹴躓き、前方に膝からコンクリートに打ちつけてしまう。	68	417	2	1~ 9
2017	5	10~ 11	店舗駐車場にて、ゴミ拾いをしている時、車止め（縁石ブロック）で足を躓き転倒し、左手小指骨折、左手打撲をした。	53	418	2	30 ~ 49
2017	5	20~ 21	店内ホール通路を移動中、ズボンの裾がホールの壁が剥がれている部分に引っ掛かり転倒した。	36	418	2	10 ~ 29
2017	5	14~ 15	厨房にてお湯を沸騰させた鍋を移動中、シンクに鍋を当ててしまい、反動でお湯が飛び左上腕部左側腹部を熱傷した。	21	379	11	50 ~ 99
2017	5	23~ 24	店舗厨房にて、にぎりポジションのラスト作業中、重量のある自動ロボのパーツを高い所に置いて作業台洗浄をしていたが、パーツを下ろす際に手が滑ってパーツを落してしまい、右手親指を切ってし	20	364	8	50 ~ 99

			まった。				
2017	5	15～ 16	キッチンでニラを切っている時に包丁で左手人差し指第二関節を創傷した。	23	364	8	1～ 9
2017	5	16～ 17	カウンターでコーヒーを作っていた際、誤ってコーヒーをひっくり返してしまい、右足の付け根にかかり負傷した。	32	529	11	1～ 9
2017	5	10～ 11	店内厨房にて、うどんを製麺機にて生地を数回のぼしていく途中、機械稼働中のローラーに左手中指が挟まり、爪の部分（先端から2cm程）が切れた。	54	163	7	1～ 9
2017	5	14～ 15	店舗バックヤードの手洗い場にて、管理しているダスターを使いテーブルの衛生等を行い、帰宅後に手にしびれが発した。その後、手にも腫れが生じ、ダスターを消毒する液体が原因と思われた。ダスターの消毒に使用している液体は殺菌・漂白剤（次亜鉛酸ナトリウム）を約400倍に希釈して使用しており、事前研修ではダスター使用後には手洗いをするよう指導していた。	57	514	12	10 ～ 29
2017	5	19～ 20	店の調理場でキャベツの芯を切り取っていて、斜めに切り過ぎて、左薬指の第1関節を切ってしまい4針縫った。	19	364	8	30 ～ 49
2017	5	15～ 16	事業場内の機械室において、1日3回実施する浴槽塩素検査を午後に実施した。検査終了後、一度機械室を退室したが、メーターの見間違いが気になり再度機械室へ入室し、再検査終了後に機械室を退室しようとした際、機械室内の水溜りに足を滑らせ転倒し、右足首をコンクリートで強打して3ヶ所を骨折した。	63	417	2	10 ～ 29
2017	5	19～ 20	調理場でディスプレイを見ながらの作業中、足元の引き出しが開いていることに気付かず躓き、鉄板の上に右手を置いてしまい、右手のひら全体を火傷し水ぶくれになった。	20	391	11	10 ～ 29
2017	5	22～ 23	店舗内において、店舗入り口の扉の建て付けが悪い為、開閉を何度か繰り返していたところ、引違いの扉枚が同時にレールから外れ、	25	418	6	10 ～

			倒れてきた扉が足に倒れかかり怪我をした。				29
2017	5	13～ 14	調理場にてパンスライサーを使用中、パン押し板を使用し忘れたため、回転している刃に右手中指が当たり負傷した。	25	165	8	10 ～ 29
2017	5	2～3	キッチンのフライヤーの油を下から抜いて一斗缶に入れ、フライヤーの掃除をした後、抜いた油をフライヤーに戻すため一斗缶を持ち上げた際に背中を痛めた。その後も勤務を続けたが痛みが引かず、肉離れと診断された。	64	611	19	10 ～ 29
2017	5	23～ 24	調理場内において、揚げたトンカツ肉を切っていた時に包丁が滑り、左手親指を切断してしまった。	60	364	8	1～ 9
2017	5	9～ 10	店内厨房にある揚げ物機械の油を交換する際、廃油缶を運搬中に廃油缶を持ち上げる機器が廃油缶から外れ、右手甲から肘下まで廃油がかかり火傷した。	37	715	11	10 ～ 29
2017	5	20～ 21	2階から1階への非常外階段にて、厨房から出たゴミを持って1階裏のゴミ捨て場へ行く途中、足を滑らせて転び落ちた。	63	413	1	30 ～ 49
2017	5	12～ 13	厨房床に野菜類の入ったダンボールが置いてあり、右足が引っ掛かり躓いて左横倒れになり、左手でカバーしたところ左手首付近を骨折した。	68	611	2	1～ 9
2017	5	20～ 21	店舗入口ドア前にて、お客様にウエイトの商品をお渡しする時に入口前の段差（5cm程）に引っ掛かり、体勢を崩して転倒した際に右手を地面についた。	82	417	2	30 ～ 49
2017	5	2～3	準備の為、食材を両手に抱えながら職場入り口前の階段を上がっていたところ、足を滑らせて受け身が取れずに8～10段上の階段から転落し、腰を強打した。	22	413	1	10 ～ 29
2017	5	11～ 12	店舗改装中、天井裏にて配線を確認中に天井が抜け落ち、下に落下し着地したときに背骨を圧迫し、負傷した。	31	418	1	10 ～

									29
2017	6	22～ 23	当店厨房内にてフライヤーの油の交換作業中、フライヤーに近づいた際、フライヤー台の脚部分に自身の足が当たり、その衝撃で油が跳ね両足にかかり、甲部分を火傷したものである。	19	391	11	～	49	
2017	6	13～ 14	洗い場にてグラスを拭いている際に、グラスが破損して誤って右手人差し指つけ根を切る。すぐに病院を受診し、4針縫合する。	53	529	8	～	29	10
2017	6	11～ 12	食品庫から食材を取り出し厨房に持ち帰った時に、厨房の入り口にある洗い場の床が濡れており、濡れた床に足を滑らせて転倒し、その際に右脇腹を負傷した。	66	416	2	～	29	10
2017	6	19～ 20	厨房でフライパンに油を入れて蒸している時に、フライパンを持ち上げた際、油をこぼしてしまい、右手人差し指にかかり火傷した。	20	379	11	～	29	10
2017	6	15～ 16	店舗内の高い位置にある元栓を開けようとイスに乗ったところ、その際にバランスを崩してレンジフードに手をついて、中指を切ってしまった。	33	391	8	～	49	30
2017	6	20～ 21	レストラン店舗内、デザート注文の品を冷蔵庫から取りに行った際、コックシューズがまだ届いておらず、スニーカーを履いていたため、滑って転倒し腰を打った。	40	416	2	～	49	30
2017	6	23～ 24	洗い場に洗い物を持って行く時に、洗い場床の排水溝に右足を入れてしまった。	50	417	2	～	49	30
2017	6	19～ 20	白出汁を作成していて寸蓋を開けた時に湯気が腕に当たり、右首から人差し指、親指にかけて火傷した。	22	529	11	～	29	10
2017	6	19～ 20	ホールで客に配膳と空いた食器の片付けをしていた際に、ジョッキグラスを落として割れたので、破片を片付けていたところ、割れた	21	379	8	～		10

			破片で切り負傷した。				29
2017	6	11～ 12	食堂厨房内において玉ねぎを切っていた時、手が滑ってしまい、左手薬指の先端を誤って切ってしまった。	53	364	8	50 ～ 99
2017	6	9～ 10	調理場内において、冷凍サーモンを移動する際、濡れた手で抱えた為、左腕を火傷し負傷したものである。	28	529	11	50 ～ 99
2017	6	17～ 18	店内キッチンにて掃除をしている時、水に濡れていた床に滑り転倒してしまった。その際、右膝を強打して骨折した。	29	416	2	10 ～ 29
2017	6	10～ 11	キャベツを4等分にカットし芯を取り除いた後に、切断面を下にし5cm角にカットしていた際に、予期せずキャベツの設置面がぐらつき倒れ、左手の中指に牛刀の刃が当たり、切ってしまったものである。	37	364	8	30 ～ 49
2017	6	8～9	店舗にて、洗米してある米（4kg）を冷蔵庫から出そうと持ち上げた時に腰に痛みがあり、違和感を感じた。人が少ないため夕方まで勤務し、足の痺れが酷いため退社した。	30	611	19	10 ～ 29
2017	6	14～ 15	店のバックにて肉鍋前を移動中、グレーチングの蓋の上で滑り転倒し、前のめりで左膝を強打し、打撲を負った。	44	416	2	10 ～ 29
2017	6	13～ 14	ドリンク場からデシャップ通路へ出る際に、誤って段差に躓き転倒してしまった。その際に、大腿骨を負傷した。	65	419	2	1～ 9
2017	6	16～ 17	店内キッチンにて、サニーレタスを切っている時、誤って包丁で左手拇指の爪付近を切傷した。	25	364	8	30 ～ 49
2017	6	17～ 18	店内の洗い場において、グラスにひびが入っていることに気づかずに洗浄したため、グラスが割れ、その割れ目に右手小指が触れて負	42	379	8	10 ～

			傷した。				29
2017	6	22～ 23	厨房にあるフライヤーの中の掃除をしていた。中の油を容器に移し、フライヤー内を洗い、油を再びフライヤーに戻そうとした際、重さのためバランスを崩し、油を右手と左足に被ってしまった。	32	911	11	10 ～ 29
2017	6	14～ 15	厨房洗い場にて、使用した薄刃包丁の汚れを落とす為、洗剤洗浄の後に仕上げ用の砥石（3cm×3cm×1cm）を使っていた。左手に包丁の柄を持ち、右側に刃を向けて砥石を包丁の先端に向かって滑らせていたところ、勢い余って、右手拇指部分が刃に当たり、切創してしまった。	23	364	8	1～ 9
2017	6	9～ 10	鮪レーンへの出入りの際、箱に手をついて入ろうとしたが、手が滑り箱から手が離れ、捻った状態で床についてしまい、右手小指関節を脱臼したものである。	64	417	2	10 ～ 29
2017	6	18～ 19	厨房内で食器を洗浄中にどんぶりを割ってしまい、片付けている時に左手の平の小指の付け根辺りを切ってしまった。	60	379	8	30 ～ 49
2017	6	19～ 20	店舗バックヤードキッチン出入り口にて、控室に戻ろうとした際、出入り口の扉を開けたところ、コーラの炭酸ボンベが倒れて足に当たってしまい、右下腿挫滅創を負った。	22	319	5	30 ～ 49
2017	6	17～ 18	店舗内の製麺機に、誤って手を入れてしまい負傷した。	20	165	7	10 ～ 29
2017	6	7～8	体調不良の中で勤務を行っていたが、体調が悪化したため、休憩をするよう指示していた。その際にトイレ休憩を行ったが、戻ってくる際にめまいを起こし、洗浄室を歩行中に転倒し、右足首を骨折した。	61	921	2	50 ～ 99
2017	6	23～ 24	調理場から接客の為、ホール側に移動しようとした時、不注意で、調理場とホールの間にある段差に足を滑らせ後方に転倒した。その	49	417	2	10 ～

			際、体を支えようと手をついた為、右手首を骨折してしまった。				29
2017	6	19～ 20	当事業場洗い場で、グラスを洗っている際、グラスが割れている事に気づかず、割れたグラスの破片で指を切った。	23	521	8	30 ～ 49
2017	6	12～ 13	レジに入る際、段差を踏み外した。段差がある事は知っていたが、なぜ踏み外したか不明である。段差部分をより目立つ様にする事を検討する。	42	417	2	10 ～ 29
2017	6	19～ 20	厨房において、ガステーブルでお湯を沸かしポットに移す作業を行っていたところ、誤ってお湯をこぼしてしまい、それが左手指部にかかり負傷した。	22	379	11	10 ～ 29
2017	6	1～2	レストラン店舗内フロアにてクローズ作業時に、業者によるワックス掛けを行っていた為、足を滑らせ転倒し、背骨を骨折した。	71	417	2	30 ～ 49
2017	6	14～ 15	正肉の仕込み中に包丁が滑り、左手親指を切り、腱を切断した。	39	364	8	10 ～ 29
2017	6	10～ 11	メールにて館内数値について報告した際、その内容に対して、店長が自身の業務オペレーションを中傷している内容だと感じ、店長が胸ぐらを掴んできて、左頬を拳で殴った。	44	921	90	10 ～ 29
2017	6	14～ 15	カウンター内にて、パンの引き出しが開いている事に気付かず、右足を引き出しの下に引っかけてしまい、誤って足の甲を打ってしまった。すぐに治ると思ったが痣と痛みがあり、右足甲を骨折をしていた。	0	418	3	10 ～ 29
2017	6	9～ 10	出勤時に、雨上がりの状態で食堂入口が濡れていて、滑って転倒した。その時に手をついてしまい、右手首を骨折した。	55	417	2	30 ～ 49
		17～	店舗バックヤードにて、誤って床で滑ってしまい、左足首の靭帯を				100

2017	6	18	損傷した。	20	418	19	～ 299
2017	6	9～ 10	出汁釜の火を点けようとしたところ、ガスが漏れていた為、勢いよく火がボンと点いたので、右手甲・中指・人差し指を火傷した。	22	391	11	30 ～ 49
2017	6	22～ 23	店舗厨房内洗い場にて、食器を洗浄中に、誤って食器を割ってしまい、その破片が左手薬指に刺さって受傷した。	49	364	8	30 ～ 49
2017	6	21～ 22	店舗内キッチンにて、ハムスライサーを扱っている際、電源が入ったまま清掃を行ったため、スライサーの刃で右手小指を切創した。	18	165	8	300 ～ 499
2017	6	15～ 16	店内製麺室にて製麺機を使用して製麺中、麺体を伸ばすローラーに指2本（右手中指と薬指）を挟み込んでしまった。原因は、麺体を右手で追いかけてしまったため、また、出来るだけ右手の指先は使わない様にしていたが、咄嗟に使ってしまったためである。	21	165	7	1～ 9
2017	6	20～ 21	店内厨房作業台にて、アボカドの種を取ろうと、左手に種付のアボカドを持ち、右手に持っていた包丁で種を取る際に手を滑らせてしまい、左手親指付根付近を切ってしまった。	15	364	8	10 ～ 29
2017	6	16～ 17	店内キッチンにて食器を補充している時、排水溝の蓋で滑って転倒し、臀部を強打した。大丈夫と思い様子を見たが、痛みがひどくなり翌日に受診したところ、尾てい骨骨折との診断を受けた。	58	417	2	30 ～ 49
2017	6	12～ 13	店内シンク前のプレパレーションで、プラッター（皿）5、6枚を持ち、D/Wからキッチンにサプライする途中、洗い物などで床が濡れていたため足を滑らせ、前かがみに倒れ、その際にプラッターが割れ、右手人差し指・左手小指を受傷した。	34	417	2	30 ～ 49
2017	6	1～2	配送の荷物を持ってオリコンを押している時に、荷物が重かったため力を入れたところ足を捻った。	54	611	19	1～ 9

2017	6	10～ 11	製麺室にて、店舗用のうどんを製麺機でカットする作業に従事している際、ローラーに麺が真っ直ぐ入らず、ずれてしまったのを修正しようと手を添えた時に、ローラーに左手指先端を巻き込み受傷してしまった。	47	165	7	10 ～ 29
2017	6	15～ 16	店の調理場にて、台の上に積み重ねてあった洗い物（食器類）の上部が崩れかけていたため、直そうと手を伸ばした時に、その向こう側にあった業務用ラップの切り刃に右手薬指先が当たり、切ってしまった。	72	379	8	10 ～ 29
2017	6	10～ 11	当社厨房内仕込み場において、玉ねぎを半分に切る作業中、誤って右手人差し指の先を切ってしまった。	34	364	8	30 ～ 49
2017	6	11～ 12	事業所内にて、肉の筋きり器を掃除していた際、指を挟んでしまい抜けなくなり、右手の人差し指と中指の指先を骨折した。	47	165	7	1～ 9
2017	6	11～ 12	当社店舗の厨房において、漬物の袋を開けようとして包丁で左手の人差し指の第一関節辺りを切ってしまった。血が止まらず痛みもあった。	64	364	8	1～ 9
2017	6	15～ 16	ポテトを揚げる機械の前で、機械を清掃する棒を引っ掛けて落としてしまった。棒が熱くなっており、拾った際に火傷をした。	18	379	11	30 ～ 49
2017	6	20～ 21	店舗にて、急いで厨房に戻る際、下駄箱に右足小指を激しくぶつけた。この日は、応援で当該店舗に出勤していた。	23	379	3	1～ 9
2017	6	16～ 17	店舗に設置してある換気扇のフードを清掃していた際、ステンレスフードの端で右手中指第一関節外側をこすった時に切創した。	44	391	8	1～ 9
2017	6	23～ 24	自店舗厨房内にて、洗浄後のグラスジョッキ（750ml）を冷蔵庫へ入れようとしたところ、右手で持った状態で壁にぶつけて割れてしまい、持っていた右手にガラスが突き刺さって、5針縫う切り傷となった。	20	529	8	30 ～ 49

2017	6	12～ 13	ホールから厨房内へ使用された食器を戻し、ホールに戻る途中で足を滑らせた。その時、目の前の流し台に手をかけたところ、少し鋭利な部分だったため、右手の指の付け根辺りを負傷した。	44	417	2	～ 29	10
2017	6	21～ 22	店内キッチンにて、換気扇フードの給気フィルターを取り付け作業中、作業台に上ろうとしたがバランスを崩し、床に落下し、右大腿部を強打し、右大腿骨骨折した。	59	416	1	～ 49	30
2017	6	22～ 23	閉店作業中、清掃のため蓋が開いていたグリストの所で、上を見ながら他の作業をしていて通りかかり、落下してしまい、脇腹と右足を負傷した。	60	414	1	～ 29	10
2017	6	9～ 10	傾斜盤（溝加工をする機械）で、階段の段板の蹴込み溝加工中、刃物の抵抗で材料が跳ね返り、左手を小指外転筋不全断裂、皮膚挫滅創した。	63	417	2	～ 29	10
2017	6	20～ 21	店内キッチンにて、フライヤーの油交換と洗浄作業中に、廃油を溜めた缶の中に誤って洗浄水を入れてしまい、熱い油が噴き出し、顔面・両前腕部・胸部を火傷し、救急車で搬送された。	20	911	11	～ 49	30
2017	6	18～ 19	店舗厨房内で、器具の洗浄作業中に、トマトスライサーを洗うよう言われて、刃先に誤って触れてしまい、右手中指と人差し指の爪の部分を受傷した。	75	165	8	～ 49	30
2017	6	16～ 17	厨房にて、スープの入った寸胴鍋を手に持ち移動したところ、足元が濡れており、足を滑らせて転倒し、持っていた鍋のスープを左肩から背中にかけてかぶり、火傷を負った。	43	713	11	～ 29	10
2017	6	10～ 11	レストラン店舗内へ味噌汁を運ぼうとしていた際、コックシューズがまだ届いておらず、スニーカーを履いていた為、排水溝のグレーチングで滑って転倒し、尾てい骨部に打撲を負った。	46	521	2	～ 49	30
2017	6	20～ 21	食器洗浄機で洗浄するための食器を並べるトレーラックの端に残飯が溜まっていたため、その残飯を手で取り除いていたところ、残飯内に食器の破片が混ざっていた事に気づかずに掴んでしまい、右手	26	529	8	～ 99	50

			薬指の内側をその破片で裂傷した。				
2017	6	22～ 23	店舗客席にて、片付け中に客席を回っていたところ、客席の椅子に引っ掛かり、足をとられて転倒し、左肩を受傷した。	76	416	2	100 ～ 299
2017	6	16～ 17	当社にて、ハンバーグの具材を収納する際、加工場を通り冷蔵庫に向かう途中、濡れた床に足をとられバランスを崩し、具材の入ったボールを持ったままひっくり返り、尾てい骨から落ち、背中・両肩（肩甲骨）を床に強打し挫傷したものである。	60	417	2	30 ～ 49
2017	6	2～3	店内にて、厨房グリル付近でグリルの清掃中、グリルサイドにある油受けを持った状態で、油が付着している床で足を滑らせ体勢を崩し、床に右肘を強打し、右手中指・薬指を油受けで挟み受傷した。	40	416	2	50 ～ 99
2017	6	17～ 18	釜場でうどんを茹でていて、多くのお客様に焦ってしまい、右手と左手で別々のタモを揚げようとして、誤って左手指を釜に漬けてしまい火傷した。	22	341	11	10 ～ 29
2017	6	16～ 17	店舗厨房にて、ゴミ捨て作業中に、ごみ受けの端がめくれていたため、ごみ受けの端で左手人差し指を切ってしまった。	29	391	8	50 ～ 99
2017	6	13～ 14	厨房内にて作業中、冷蔵庫から食材を取ろうと移動していたところ滑って転倒し、両膝を強打した。	45	416	2	30 ～ 49
2017	6	15～ 16	厨房内で、キャベツの下仕込であるカット作業をしている時、前日に研いで包丁が切れやすくなっていたことと、カット作業に不慣れであったことから、誤って、添えていた左手人差し指を切ってしまった。	17	364	8	50 ～ 99
2017	6	16～ 17	厨房で包丁を研ごうとした時、右手で包丁を持ったところ手が滑り、包丁が落ちそうになったので、慌ててうっかり刃を掴んでしまい、右手小指と中指の間に刃が入り切傷した。その後、薬指の神経	20	364	8	50 ～ 99

			が切れていることが判明した。				
2017	6	23～ 24	バイクで帰宅する際、勤務先駐車場内において、大雨により路面（鉄板）が濡れて滑りやすくなっていたこともあり、バイクごと滑って転倒してしまい、胸部を負傷（肋骨骨折）した。	48	231	2	1～ 9
2017	6	10～ 11	納品業務をしている時、足元にあった納品ケースに足が引っ掛かり、転倒して左足大腿骨を強打した。	70	611	2	10 ～ 29
2017	6	16～ 17	配膳内シンクでグラスを洗浄中、グラスの口の部分をスポンジで磨いている最中に破損し、破損箇所そのまま右手親指を切った。	22	379	8	30 ～ 49
2017	6	20～ 21	店舗厨房にて、細巻きロボのローラーを外していた時、電源を切っていなかった為、誤ってカッターが作動し、右手人差し指を裂傷した。	16	165	7	50 ～ 99
2017	6	12～ 13	店舗1階の厨房内にて、客席と厨房の間のカウンターに調理済みの料理を並べてホールに出す準備をする作業中、足元に敷いてある滑り止めマットに足をとられ転倒し、尻もちをつき、右手をついた。当日、マットの固定が少しあまくなっていた。	66	417	2	10 ～ 29
2017	6	13～ 14	食器を片付ける際に前方に倒れ、顔を食器で切った。また、胸を打ち肋骨にひびが入った。フロアマットの浮き上がりで躓いたものと思われる。	74	417	2	1～ 9
2017	6	7～8	店内製氷機付近にて、フライヤー付近に移動中、雨天で床が濡れていたため足を滑らせ転倒し、右手を着き受傷した。	57	417	2	50 ～ 99
2017	6	17～ 18	店舗厨房内において、湯をどんぶりに柄杓ですくい、どんぶりに入れたものの、どんぶりに湯が多く入り過ぎたため、どんぶりの湯を釜場に戻した際に右手首付近にかかってしまい、火傷をした。	44	719	11	10 ～ 29
2017	6	11～	店内の厨房において、包丁でレモンを切っていたところ、誤って左	46	364	8	1～

		12	小指付け根の少し上の部分を切ってしまった。				9
2017	6	20～ 21	店舗厨房にて、包丁をダスターで拭く時に、誤って包丁で左手人差し指を切ってしまった。	18	364	8	50 ～ 99
2017	6	22～ 23	構内側喫煙室のエアコンフィルターを取り付ける際、テーブルに乗ったところ、テーブルが倒れ床に落ち、左足首を捻挫した。	21	391	1	1～ 9
2017	6	10～ 11	店内ステーションにて、デカンタからコーヒーをカップに移す際、デカンタの蓋が閉まっていないことに気付かず注いだ為、蓋が取れてコーヒーが左手甲にかかり受傷した。	34	379	11	10 ～ 29
2017	6	12～ 13	店舗厨房洗い場のシンクで食器の予備洗い中、シンクの中のチャンポンの器を掴んだところ、器の割れた部分に当たって左手薬指の甲側、第2関節部分を切った。	68	529	8	10 ～ 29
2017	6	10～ 11	厨房へ通用口（大きな段差と重量のある鋼製片開き戸のドアがある）において、戸外に保管してある卵ケース（10kg）を厨房内に搬入しようとして、片手でケースを抱え、もう片手でドアを開けて自閉するまでに通過しようとしたところ、ドアが閉まるまでに段差を越えて内部に入れず、足を挟まれて左足の薬指を骨折した。	67	418	7	10 ～ 29
2017	6	15～ 16	当社敷地内駐車場において、仕事終了後、車で帰宅しようとしたところ、両側にお客様の大型ワゴン車が停車し、後部にも大型車が停まり、ちょうど土砂降りの状態で見通しが悪く、バックした際に、誤って後ろの木の幹に衝突し負傷した。当日は自宅で安静にしていたが、痛みが出て入院となった。	52	231	18	10 ～ 29
2017	6	15～ 16	新店舗へ荷物を運んでいる時、10m位先の赤いパイロンを避けようとして足を滑らせ、左足を穴に入れて裂傷し、右足をアスファルトの上で強打し負傷した。（右膝にひび）	56	417	2	30 ～ 49
2017	6	12～ 13	揚げ物油を処分する作業中に油を持ち上げた時、腰に痛みが出た。	42	611	19	—

2017	6	9~ 10	店舗2階から3階への踊り場で、洗濯用の物干しを片付けている時、足を滑らせて9段ある階段の8段目より下まで転落し、左手首を骨折した。	75	413	1	10 ~ 29
2017	6	13~ 14	店舗裏にあるプレハブ冷凍庫に食材を取りに行き、出ようとした際に扉の裏の非常用の赤色の取っ手に胸部を強く打ち、負傷した。	65	418	3	30 ~ 49
2017	6	22~ 23	グリドルパッドを用いて、グリル板を磨いている際、グリル板に油をしいて磨き、その残った油をグリドルパッドの下にカウンタークロスを敷いて拭き取っていた。その時、グリドルパッドがホルダーから外れ、同時に高温の油がついたカウンタークロスが捲れ、右手の指にかかり火傷をした。本来ならば、油はしかず、グリル板を拭く際も tong とカウンタークロスで拭くところを、誤った道具と手順を行ったものである。当初、症状は軽かったが、次第に痛みが強くなった。	23	519	11	10 ~ 29
2017	6	22~ 23	キッチンにて食材の仕込み中に、材料を冷蔵庫へ運んでいた。その際、床面が洗い物で跳ねた水滴で濡れており、それに気付かず両手がふさがった状態で転倒し、床に肩を強打した。その後、痛みが強くなった。	51	416	2	10 ~ 29
2017	6	16~ 17	キッチンの洗い場前にて、作業のため移動をしていた際に、床にある排水のための溝の蓋がずれてしまい、溝に左足首から下の部分がはまり、左足首を捻って捻挫をした。	48	921	19	10 ~ 29
2017	7	20~21	レストラン店舗内、ホットからパントリーへ味噌汁を持って行き、空のインセットを交換しようとした際、手前にあった、うどんつゆの入った鍋のレードルに手を引っ掛けてしまい、中のうどんつゆが右足にかかり、火傷を負った。	22	911	11	30 ~ 49
2017	7	13~14	当社の厨房にて、フライヤーの油の交換中に、油の入った一斗缶を持ち上げたところ手が滑り、床に落とし、その際に開口部で右手親指を負傷したものである。	27	521	8	10 ~ 29

2017	7	11~12	店において、休憩中トイレへ行こうと裏口から出る際、店舗裏の入り口のそばにある清掃マットに生ゴミから油がもれ、滑り止めシートをひいていたが誤って転倒し、右足首を負傷したもの。	41	911	2	30 ~ 49
2017	7	23~24	事業所の駅前店洗い場通路にて洗浄し終わったビールジョッキを冷蔵庫に片付ける際、ビールジョッキを両手に10個持った状態で転倒してしまい、割れた破片で右手首などを負傷したものである。	21	391	2	30 ~ 49
2017	7	20~21	デイリーチェックの写真を撮影中、油受けにぶつかり、油がこぼれて足にかかり火傷した。	23	379	11	10 ~ 29
2017	7	14~15	調理場にてご飯の釜を運ぶ時、段差がある所で足をおろした時に、膝にギクッと痛みが走る。3升分の大きな釜なので、かなりの重さがあるために、力がかかったようである。	66	921	19	1~ 9
2017	7	11~12	店舗キッチン内で、フライヤー清掃を高温のまま行い、バケツ（排水を溜めるための容器）に水を流さず、油の入った寸胴に水を流したため、寸胴を持ち上げて排油缶に入れようとしたときに、油と水が反応し、爆発した。両腕、顔面付近を火傷、救急車で搬送された。	22	379	11	30 ~ 49
2017	7	15~16	店舗キッチン内で、フライヤー清掃を高温のまま行い、バケツ（排水を溜めるための容器）に水を流さず、油の入った寸胴に水を流したため、寸胴を持ち上げて排油缶に入れようとしたときに、油と水が反応し、爆発した。両腕、顔面付近を火傷、救急車で搬送された。	72	419	3	1~ 9
2017	7	22~23	キッチンで清掃作業中、側溝の格子が外れている事に気がつかず、足を躓かせ転倒し、作業台に顔をぶつけた。	46	417	2	30 ~ 49
2017	7	13~14	清掃するために洗い場の通路のフタを開けていたところ、本人が気づかず片足がはまって体を打ったもの。その後職場復帰した。	63	418	3	1~ 9

2017	7	12~13	厨房内にて洗い場からチャーハン皿を運ぶ際にラックに躓き転倒。皿が割れ両手の平を切った。	58	417	2	10 ~ 29
2017	7	14~15	フロアのコールドテーブル前のマット付近で入店登録を済ませ、返却パントリーの食器を片づけようとしたところ、コールドテーブル前に設置してあるマット近辺の床が濡れており滑って転倒した。	52	417	2	10 ~ 29
2017	7	21~22	店舗内客席テーブルにおいてお好み焼きを焼いている際に、テーブルが動いた拍子に体勢を崩し、とっさに右手を鉄板の上についてしまい受傷したものである。	20	391	11	30 ~ 49
2017	7	20~21	厨房の肉鍋前で牛丼の肉を盛り付けしていたところ、注いですぐの味噌汁を持った他の従業員がぶつかり、左肩に味噌汁をかぶり火傷した。	20	379	11	10 ~ 29
2017	7	17~18	食堂から厨房に入る際、床が濡れていて滑って転倒、右手を床につき痛めた。	67	417	2	1~ 9
2017	7	11~12	工場内で材料の切断作業をしている時、卓上電動ノコに材料がくい込まれてしまい、左手の甲部分も少し巻き込まれて負傷してしまった。	62	371	1	30 ~ 49
2017	7	21~22	店舗厨房にて、細巻きロボの解体中に、電源が入っていたため、誤ってセンサーが働きカッターが作動し、右手人差指を切ってしまった。	19	169	8	50 ~ 99
2017	7	14~15	レストラン店舗内、フロアにて、バッシングの研修を行っていた際、バスタブを運んで、棚に置こうとしたら、よろけて、棚に両足の脛をぶつけて打撲を負った。	23	379	3	30 ~ 49
2017	7	15~16	所属事業場内で、製氷機の排水つまりを除去ために炭酸ガス(CO2)ボンベのガスをホースを繋げて使用したが、ドライアイス状になった炭酸ガスが手にかかっているにもかかわらず数秒ほどそのまま我慢していた。そのため、左手が凍傷のため腫れあがってし	18	514	11	10 ~ 29

			まった。				
2017	7	13~14	勤務後、店舗扉を出て階段を下りていた際、（19段あるうちの一番下付近）足が滑って階段を一段落ちてしまい、左足首を捻挫した。	15	413	1	30 ～ 49
2017	7	23~24	うどんを流水で洗う作業中に、うどんが入ったホテルパンパッドをシンクに下ろそうとした時に、両手指第二関節をシンクとホテルパンパッドの間に挟み、負傷した。その後、後ろにのけぞり背中を壁にぶつけ、負傷したもの。	62	611	7	1～ 9
2017	7	13~14	出汁を温めるIHの奥に鍋が置ける台があり出汁が入った鍋を台にままにしていた。重さに耐えられなくなった台が手前に傾き、鍋が倒れて近くで作業していた本人の両足にかかり火傷した。	61	911	11	10 ～ 29
2017	7	13~14	店内にて、厨房内フライヤー前で、焼きあがった卵をリムーブし、UHC（保温・保存の機械）へ運ぶ途中、床に落ちていた卵を気が付かず踏んでしまい転倒して床に左膝をぶつけ受傷した。	56	416	2	50 ～ 99
2017	7	18~19	通常の就業場所の冷蔵室にて、スープの入った寸胴鍋（重さ20～30kg）を移動させようと二人で持ち上げたところ、被災労働者の腰から背中にかけて激痛が走り、その場で崩れるように倒れてしまった。	38	921	19	10 ～ 29
2017	7	11~12	工場内トナープラント2階に弁当を配達していた際、突然爆発が起こり火災による熱風、煙、液体を全身に被り自職場へ避難した。その後、目の痛み、気分が悪くなった。	37	511	14	50 ～ 99
2017	7	9~10	厨房で配送を行っていた際、配送番重に右手薬指をぶつけた。	43	611	7	30 ～ 49
2017	7	20~21	店内客席フロアにて、お盆に乗せた土鍋料理を提供する際、お盆のバランスを崩し、料理が足にかかり負傷した。	19	379	4	10 ～ 29

2017	7	20~21	清掃センター内で、荷おろし作業の際、中を確認したところ、まだ荷があったため、取ろうとしたところ、運転手が気付かず、テールゲートをおろしてしまい、挟まれ負傷した。	20	231	19	30 ~ 49
2017	7	19~20	中学校の校庭に鉄板を敷き、お祭りのためのバスUターン場所を設ける作業において、トレーラー荷台より鉄板を割るクサビが校庭に落ち、それを拾うために踊り場（トレーラーの荷台とトラクターの連結部分）よりステップに左足を掛け、右足を地面につけた時、校庭の地盤が柔らかかったため右ひざをひねった。	67	417	2	50 ~ 99
2017	7	23~24	配達のため、上り坂途中でバイクを停車させようとまたがったまま車体を左側に傾けたところ、積載している郵便物の重量により転倒しそうになり、左足で踏ん張った際に左足を負傷した。	22	391	8	30 ~ 49
2017	7	16~17	保育施設の調理場で、茹でた食材が入っている鍋を持って移動したところ、床が油や水で濡れており転倒をした。これにより、左腕全体、ひざ、背部・胸部の一部に熱傷を負った。	20	379	4	30 ~ 49
2017	7	11~12	オートバイ朝刊配達中、路上に於いて、T字交差点を右折しようとした時、猫がバイクに向かって飛び出して来たため、バランスを崩し転倒し負傷したもの。	31	911	11	10 ~ 29
2017	7	9~10	厨房内にて仕込み作業中、足元にある排水溝の蓋に右足を乗せた際に、蓋がずれていたため、足を取られてバランスを崩し、左足で踏ん張った際に、左足膝軟骨をいため内出血した。	46	417	19	10 ~ 29
2017	7	8~9	当事業所店舗に於いて、調理場裏の業務用製氷機のストッカーのスライド扉を開き、取出口から氷を取り出そうとしたが、夜のうちにストッカーに氷が貯まり、氷が詰まった状態で氷が取り出し難くなっていたため、右手にしゃもじを持ち腕に力を入れしゃもじで下の方から詰まった状態を解していた時、誤って取り出し口上部の縁に腕を強打し負傷した。	26	391	3	50 ~ 99
2017	7	23~24	店舗内洗い場で、食器洗浄作業中、洗っていたグラスを落としてし	26	529	8	10 ~

			まい、その破片で左手中指を切るケガをした。				29
2017	7	23~24	勤務先である居酒屋で締め作業の一つとして、フライヤーの清掃を行っていた。その際、右手の力が抜けてしまいバランスを崩し、油を浴びた。	21	379	11	~ 29
2017	7	19~20	配達の帰路、走行中、右側わき道へ右折しようとした時に、対向車線を直進してきた自転車を認識したものの自転車が停止すると判断してそのまま右折を始めた。しかし、自転車が止まらず進んできたので、慌てて急ハンドルをきったのだが接触してしまい、当方は左側に転倒、負傷した。	18	231	17	~ 29
2017	7	20~21	店内の客室（ホール）と調理場間の通路で、被災労働者が調理場側に歩いている時に、その通路にある冷蔵庫の前でかがんで作業をしていた他のスタッフの足に被災労働者の足が引っかかり転倒し脚と指を強打して左足大腿骨脛を骨折した。	56	417	2	~ 99
2017	7	17~18	調理場内で作業台の上ののって材料などを元に戻した際台から下りようとして落下し、足をくじいて尻もちをついた。	22	416	1	~ 29
2017	7	10~11	洗い場でライチを切っている時に左手薬指を切ってしまった。	45	364	8	—
2017	7	9~10	当社の契約先である企業の社員食堂施設において、納品された食材を運ぼうとして持ち上げた際に腰に負荷が掛かり痛めてしまった。	67	921	19	~ 99
2017	7	11~12	店内カウンターエリア内で、アイスコーヒーの抽出作業中、コーヒー豆を入れるホッパーの設置が完全でなく、お湯の溜まったホッパーが落下しそうになり、咄嗟に左手で5秒ほど支えた際に受傷した。	17	391	11	~ 99
2017	7	11~12	小学校の厨房内でスチームコンベクションの操作方法を勉強している際に室内が高温だったこともあり意識が飛び倒れ込んでしまった。その際立って聞いていたので左足を捻ってしまった。	22	391	11	~ 29

2017	7	22~23	食器を手洗いしている際に、コップ（ガラス）が割れて、破片で指を切ってしまった。	39	529	8	1~ 9
2017	7	16~17	店舗厨房にて、包丁をダスターで拭いていたときに誤って右手薬指を切ってしまった。	20	364	8	100 ~ 299
2017	7	10~11	当社厨房の冷凍室で1m90cm位の棚から冷凍してある食品の箱を取ろうとして手をかけたところ、3個重ねてあった箱が右足の上に同時に落ちてきて被災した。	76	379	4	10 ~ 29
2017	7	0~1	うどん釜の熱湯を桶に入れようとした際に、桶が割れていたため熱湯が左手にかかってしまい、火傷を負った。	32	715	11	10 ~ 29
2017	7	19~20	キッチン3レーン近くの皿ケース置き場において、皿の入った箱を運ぶ作業をしていた。箱を持ち上げる時に、腰に激痛が走り負傷したもの。	46	921	19	10 ~ 29
2017	7	19~20	レストランと店舗内サービスステーションにて、忙しく小走りで動きまわっていたが、クルーとぶつかりそうになり、立ち止まった際左足に力が入らなくなり、倒れる。起き上がろうとしたが痛みが走り、左足の甲が腫れていた。 ※業務に起因しているかは不明。	43	921	19	30 ~ 49
2017	7	17~18	厨房で料理を運ぶ時にポケットに入れていたハンディー端末機の紐がみそ汁の保温器の蓋のとっ手に引っ掛かり、保温器が床に落ちる際に左足の膝から下にみそ汁がかかり火傷した。	33	519	11	30 ~ 49
2017	7	17~18	店内にて閉店作業をしている時、はめ込み式の湯煎用の寸胴を洗浄後、元の場所にはめ込む作業をしていた。その際に、両手で左右のひだ部分を持っていたが、手を滑らせ、右手を挟んでしまった。	68	379	7	50 ~ 99
2017	7	19~20	自家用車にて出勤、事業場敷地内の駐車場に駐車し降車、事業場店舗に走って向かったところ、事業主が敷地内で飼っている犬を犬小屋に繋いでいるリードに右足を引っ掛け転倒し、左足を負傷したも	47	379	2	1~ 9

			の。				
2017	7	11~12	キッチンで朝のモーニングが終わり、新しく湯煎の鍋のお湯をかえる際ふりむいた時に体と体が当たって鍋の熱湯が腕にこぼれた。	48	391	11	30 ~ 49
2017	7	17~18	キッチン内にて高温のラーメンスープを冷まそうと、スープの入った片手鍋を電子調理器に置いておいた。その調理器の前を本人が通った時、鍋の取っ手と左腕が当たり鍋がひっくり返り、高温のスープが本人の足首、右膝、右太腿部にかかり負傷したものである。	31	379	11	50 ~ 99
2017	7	11~12	厨房内仕込場で電動スライサーでキャベツを切っている時、スライサーの奥のキャベツと共に手を突っ込んだためスライサーの刃に指が当たり右中指をスライサーで切傷した。	41	169	7	50 ~ 99
2017	7	11~12	店舗内に入ったところ、既に勤務していた2人が意識不明で倒れており、同僚と一緒に介抱・電話対応等をしていたところ自身も気分が悪くなり、一酸化炭素中毒の症状が出た。	30	391	12	10 ~ 29
2017	7	11~12	店舗内で開店準備作業をしている際に一酸化炭素中毒により、意識を失って倒れた。厨房のガスバーナーが不完全燃焼を起こしたと思われる。	40	391	12	10 ~ 29
2017	7	11~12	店舗内に入ったところ、既に勤務をしていた2人が意識不明で倒れていることに気づき、介抱・電話対応等をしていたところ、自身も気分が悪くなり一酸化炭素中毒の症状が出た。	45	391	12	10 ~ 29
2017	7	11~12	店舗内で開店準備をしている際に一酸化炭素中毒により、意識を失って倒れた。厨房のガスバーナーが不完全燃焼を起こしたと思われる。	57	391	12	10 ~ 29
2017	7	17~18	店舗駐車場から従業員入口を繋ぐ階段にて、2段目に左足を置いたが、左足を滑らせて左足の甲に体重がかかってしまい、左足の甲を骨折した。	56	413	2	50 ~ 99

2017	7	15~16	店外のゴミ箱を洗おうと勝手口を出たところで、ホースに引っかかりつまずいて転倒した。その際、左手首を骨折した。	73	419	2	10 ~ 29
2017	7	11~12	店の敷地内のガレージ兼材木置き場で手伝い中脚立からおりる時脚立を足に当て倒れ、ぶら下がり40~50cmの高さから飛び降りた際左足を骨折。	47	371	1	1~ 9
2017	7	14~15	ドリンクカウンター内に於いてドリンクを作成中ビール用ガスボンベに接触し、ガスボンベが倒れ、左足小指に当たり、骨折した。	22	379	4	50 ~ 99
2017	7	22~23	食堂内厨房で、保管庫から食器カゴを取り出し、台車に乗せてダムウェーターで2Fに上げる際、台車の車輪に接触して躓き転倒して左膝を切創した。	36	362	2	30 ~ 49
2017	7	18~19	厨房で夕方の洗浄準備中に洗浄室出入口付近にあった大型扇風機に足を引っかけて転倒。その際、隣の配膳車に頭をぶつけて額を切り、6針縫った。	66	417	2	10 ~ 29
2017	7	15~16	レジ2を開けている時、お客様のオーダーされた、ストレートのティーの茶葉をセットしたペーパーカップを作成しようと、カップを左手で持ち、右手でデジタルBUNNブリューワーのノブを開けてお湯を出して注いでいる最中にお客様から「オーダーを変えたい」と声をかけられて、体をお客様の方に向け視線も外したにも関わらず、右手で出しているお湯の抽出を止めなかったため、振り向いた勢いで、想像よりも左手が体の内側に入り、抽出しているお湯が流れ出る真下に左手があり受傷した。	20	911	11	10 ~ 29
2017	7	13~14	洗い場で転倒し、その際に受け身を取れずに腕から落下し、左腕を骨折した。（洗い場の床が水と油で滑りやすくなっていた。）	25	416	2	50 ~ 99
			当社調理場油場作業場内に於いて、サツマイモの仕込み作業中負傷す。まな板の上でサツマイモを左手で支えて右手で包丁を持ち千切				100

2017	7	12~13	りしていた時手を滑らせ支えていた左手の薬指に刃が触れ、切傷したものの。	38	911	8	~ 299
2017	7	11~12	回転釜にて、器具の煮沸消毒を行っていた。その時に、ボウルを取り出した際、その中に熱湯が残ったままで、その湯が左足甲にかかり火傷。	47	519	11	~ 49
2017	7	10~11	厨房内洗い場を移動中、他の従業員が床に流したスープが量も多く勢いもあったため、足元に流れてきて、足にかかり両足首から下部分をスープで火傷した。	18	519	11	~ 29
2017	7	18~19	喫茶厨房内の壁掛けエアコンのフィルターを掃除し、脚立を使い取り付けて、降りようとしていたところ、下から3段目の所（高さ約90cm）で足を踏み外し落下して、後ろの作業台の角で強打し負傷した。	32	371	1	1~ 9
2017	7	10~11	キッチンで玉ねぎを切っている際に誤って左手薬指を切傷したものの。	17	379	8	~ 29
2017	7	19~20	店内のカウンター付近で厨房にオーダーを伝える際、段差によって足を踏み外して負傷した。	17	413	3	~ 29
2017	7	11~12	店厨房内において、専用グリルによりパティを焼く作業に従事していた。パティを焼いた後、専用器具を用いてグリル表面を掃除していたところ、手が滑り、右手握りこぶしの状態でグリル表面につき、右手中指（手の甲側）を火傷した。	19	391	11	~ 49
2017	7	10~11	開店準備中、店舗の玄関口に敷いてあるマットにつまずき転倒した。転倒した際左手をついてしまい、左手首を骨折した。	65	417	2	1~ 9
2017	7	11~12	店舗更衣室に設置されている冷凍庫がエラー表示になっていたため、冷凍庫上部に右手をかけて天井のコンセントを抜いた際、バランスを崩しステンレス部分で右手薬指の第2関節部を切った。	35	359	8	~ 29

2017	7	15~16	店内にて、洗い場で食洗機にグラス用のラックを入れて洗浄し、洗浄完了後ラックを取り出し運ぼうとしたところ、手を滑らせラックごと落とし、拾い上げようとラックを掴んだところ割れたグラスで左手小指を受傷した。	31	529	8	10 ~ 29
2017	7	8~9	厨房内のうどん場から天ぷら場へ移動する途中、天ぷら場のシンク前の床が濡れていたため、左足を滑らせた。バランスをとろうとしたが右足も滑り、慌ててシンクにつかまろうとした際、左手をシンクにぶつけて骨折した。	31	391	3	30 ~ 49
2017	7	17~18	ホールにて接客作業中、お客様の足を避けようとした際、足を強くくじいた。ねんざと判断していたが、痛みと腫れが続いた。	16	416	19	30 ~ 49
2017	7	11~12	上記事業場において、レジの釣銭を袋に入れ、2階にある金庫へ運ぶために、階段を上っていた。釣銭を入れている袋（2~3kg）を両手で持っていたため、手すりを持たずに階段を上っていたところ、階段を踏み外し、その踏み外した反動で、右足のふくらはぎに左足のつま先が衝突し、右足のふくらはぎを受傷した。しばらく安静にしていたが、痛みが治まらなかった。	41	413	3	10 ~ 29
2017	7	10~11	店舗厨房にて、アボカドを切っているとき、誤って包丁が滑って左手中指を切った。	21	364	8	50 ~ 99
2017	7	10~11	配送業務で店内倉庫の冷凍庫に冷凍品を収納作業中、4面冷凍庫の上段の扉が閉まりかけており、冷凍品を持って振り向いて収納しようとした時に、気づかずに勢い良く右腕をぶつけてしまった。	40	391	3	30 ~ 49
2017	7	17~18	駐車場にて店舗ツール掲出作業中、のぼりを設置するコンクリートポールスタンド（サイズH420×W250×D250mm）重量30kgを移動中に腰を痛めた。	32	391	19	10 ~ 29
			店にて、食器棚にあったガラスボールにホテルペンが当たり、ガラスボールが床に落ち、その破片が跳ね返り左手中指基部に当たって				10

2017	7	13~14	切れた。その後、絆創膏を貼ろうとした時、プレハブ冷凍庫横の通路で失神して転倒し、左側頭部を打ちつけ負傷したも。（医師の所見：熱中症と傷口を見たことによる自律神経失神とのこと。）	37	417	2	~ 29
2017	7	20~21	仕事を開始するために、店舗3階の階段を下っている際、最後の1段を踏み外し、左足のくるぶし下から小指にかけて骨折した。当日は、所定労働時間終了まで勤務した。	59	413	2	~ 49
2017	7	18~19	当社地下のホールにおいて、テーブル席の間にすだれの仕切を設置していたが、仕切りが外れかかっていたので靴を履いて1人で脚立（約高さ150cm）を使用し取り外していた。その作業中、片側のネジを外した際、手ですだれの仕切りを支えたが思った以上に重く、バランスを崩して脚立より転落し、テーブルと床で顔面と肋骨、大腿部を打ち、顔面、肋骨、大腿部を負傷した。	58	371	1	~ 29
2017	7	21~22	被災当日、洗い場にてガラス製のグラスを洗浄していた。その際、グラスが割れ、破片で左手親指の付け根を切傷した。	16	911	8	10 ~ 29
2017	7	14~15	キッチン担当として仕込みの作業中、ハム袋を包丁で開封する際、左手でハム袋を持ち、その左手人差し指に包丁が刺さり負傷した。	37	364	8	30 ~ 49
2017	7	0~1	閉店間際に客が入り始め、焦っていた。不足していた食材を取りに、急いで調理場の冷蔵庫へ向かう際に右足が滑り、左足を折り曲げた状態で転倒した。その拍子に左足くるぶしに負荷がかかり負傷した。調理場のタイルが濡れており、滑りやすい状態だった。	52	416	2	10 ~ 29
2017	7	13~14	厨房内仕込場で手動のスライサーでキャベツの千切りをしている時、誤ってスライサーの刃に指があたり右手小指先端をスライサーで切傷した。	22	165	8	10 ~ 29
2017	7	22~23	3階の客先スペースでお客様の食べた食器を下げようとお盆を持ってパントリーに戻ろうとした際、テーブルについている小さな柵に足	19	419	2	50 ~

			をひっかけてそのまま転倒左肩を強打した。				99
2017	7	10～ 11	厨房内仕込場で手動のスライサーでキャベツスライスしている時、誤ってスライサーの刃に指が当たり右手親指先端を切創した。	44	364	8	30 ～ 49
2017	7	21～ 22	ドリンク場において、グラス洗浄時倒れたグラスを割れない様左手で支えようとしたのと同時に、グラスが割れてしまい指を切ってしまった。	22	529	8	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	食器洗い中、洗い場の中でグラスが割れたのに気付かず手を入れ、右手首をグラスの切り口で切った。	42	529	8	1～ 9
2017	7	11～ 12	当社厨房内にて、脚立に登り換気扇の清掃作業中、体のバランスを崩し脚立から滑り落ちてしまい、右足首をいためたもの。	66	371	1	1～ 9
2017	7	11～ 12	給茶機の茶葉詰まりを取るため茶葉の出入口部分に指を入れたところ茶葉のローラーが稼働して右手人差し指を切った。	27	165	8	10 ～ 29
2017	7	10～ 11	厨房内において、包丁でまな板に置いた万能ねぎ2束を切る作業をしていたところ、誤って包丁で左手中指の第一関節付近を切断した。	57	364	8	1～ 9
2017	7	19～ 20	ホール接客業務中、出来あがったラーメンを運ぼうとした際、2個同時に持とうとした所、バランスを崩し、ラーメンの汁がこぼれて腹部にかかった。すぐに冷やしたが皮ふは赤くなり水ぶくれができ、破けてしまった。	68	379	11	1～ 9
2017	7	19～ 20	鍋場で作業中に床で足が滑り、鍋を左手に持ったまま左半身を強打して転倒し肘から出血し一時的に左手が上がらなくなり病院へ行った。	47	417	2	10 ～ 29
2017	7	19～ 20	キッチンにて足がもつれてしまい、転倒した。	63	417	2	30 ～ 49
2017	7	19～	厨房で収納棚を支えているブロックに下をよく見ていなかった為右	69	418	2	1～

		20	足がつまずき左膝を強く打った。				9
2017	7	16～ 17	店舗厨房内シンク付近で、倉庫に資材を取りに行く途中に、水にぬれた床において、足を滑らせて床に尻をつき臀部を打って受傷した。	49	417	2	50 ～ 99
2017	7	10～ 11	厨房から空のビールサーバーの樽を3個（5kg×3個）両手で持ち、外に運び出す作業中に、腰部を捻り負傷した。その後も業務を続けていたが、麺つゆ（商品）の容器（10kg）を移動するため持ち上げる作業の際に痛みが強くなった。	42	611	19	30 ～ 49
2017	7	9～ 10	店舗ホール内で、下げた食器を台の上に置き、戻ろうとした際に台の脚にサンダルが挟まって転んでしまい、近くにある台に頭部をぶつけてしまった。	57	522	2	—
2017	7	20～ 21	当事業場調理場において、側溝の蓋を外して清掃をしていた際、足を踏み外してバランスを崩し、転倒しそうになった。咄嗟に手をついた場所がフライヤーで、左肘下から指先まで油に浸かった。また、油が右手指にもはねて、左手・右手に火傷を負った。	47	414	2	30 ～ 49
2017	7	23～ 24	店内にて食材を冷凍庫へ移す作業をしていた際に、誤って冷凍状態の肉のパックの塊を落としてしまい、左足の小指に当たってしまった。	23	529	4	30 ～ 49
2017	7	11～ 12	店内キッチンにて、電子レンジから陶器の丼ぶりを取り出す際、誤ってレンジに丼ぶりをぶつけて割れてしまい、親指にえぐれるように突き刺さった（右手拇指切傷）。	36	529	8	30 ～ 49
2017	7	19～ 20	調理場にてフライヤー横の作業台に上り、フライヤー上のダクトフードの清掃をしていた際に足を滑らせ、フライヤーの中に左足から落ちた。その際に、左右両方の足全体と右足の内ももを熱傷した。	28	911	11	10 ～ 29
2017	7	11～ 12	レストラン店舗内厨房にて調理作業中、床が濡れていたため、排水溝の蓋と床の境目辺りで滑って転倒し、左手と臀部を強打し負傷し	54	521	2	30 ～

			た。				49
2017	7	23～ 24	レストラン店舗内にてクローズ作業中、シンクを洗っていた際に排水口にあったゴミを取ろうとしたところ、割れ物が入っており、左手小指に刺さって切傷を負った。	28	519	8	30 ～ 49
2017	7	22～ 23	当事業場の厨房内で、フライヤーの締め作業のため、高温の油を抜いていたとき、その油が入った容器を動かそうとした際に手が滑り、油が手と顔にはねた。	20	379	11	10 ～ 29
2017	7	19～ 20	店内で接客および料理の提供中、客をよけるために座敷から段差をおりた際、不注意で右足を挫いてしまい、右足小指辺りを骨折した。	59	418	3	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	厨房で調理中に、熱したフライパンに少量の油を入れて、上部の棚に置き、フライパンを入れ替えたときに、右手の甲に油がかかって火傷した。	61	364	11	10 ～ 29
2017	7	19～ 20	店舗内洗い場で、グラスジョッキを洗浄中に、ジョッキをまとめて持とうとしたところ、ジョッキが割れて親指付け根を切った。	48	379	8	10 ～ 29
2017	7	15～ 16	店内キッチンにて、活シマアジを出刃包丁で調理中、シマアジが跳ね上がり、左手人差指に裂傷を負った。	34	911	8	30 ～ 49
2017	7	22～ 23	キッチンにて清掃中、チーズウォーマーのお湯を抜いたとき、誤って足にお湯がかかり、右足の甲を火傷した。	21	529	11	100 ～ 299
2017	7	20～ 21	店内キッチンで業務中、洗い場付近の排水溝の上で足を滑らせ転び、近くにあったゴミ箱の角に脇腹を強くぶつけた。	56	417	2	30 ～ 49
		20～	客席フロアを歩行中、進行方向とは違うお客様から呼ばれたため、呼ばれた方向に方向転換して向かおうとしたときに、床の絨毯に履				30

2017	7	21	き物（草履）を取られた。よろけて近くのサイドテーブル（棚）に手を置いたが、手を置いた場所にプラスチック製の伝票挿しが置いてあり、その伝票挿しが滑ってそのまま転倒し、膝を強打した。	54	417	2	～ 49
2017	7	16～ 17	厨房の上部棚を清掃中、脚立から誤って足を踏み外し、製氷機にお腹から落下し、あばら骨を骨折した。	40	371	1	—
2017	7	14～ 15	店内キッチンにて、フライヤーの廃油を出した際に、誤ってバルブを閉めずに水を流してしまい、熱い油が爆発して飛んで、左額・左首・左腕を火傷した。	18	391	12	～ 49
2017	7	8～9	パン生地をガス抜きを行うためモルダーを使用しているとき、ローラーにパンが詰まったので電源を落さずに詰まったパンを押し込もうとしたところ、誤って左手がローラーに巻き込まれてしまった。本人が緊急停止ボタンを押し停止させ、厨房内の別のキャストがローラーの間隔を広げ手を抜き出した。	33	163	7	～ 49
2017	7	18～ 19	当社調理場で、業務用の大きな缶の蓋を開けようとし、小指を切ってしまった。	43	379	8	1～ 9
2017	7	11～ 12	店内バックヤードにて、カゴ台車から荷物を降ろしている際に振り返ったところ、置いてあった段ボールに躓き転倒し、床に強打して左肘橈骨骨折を負った。	42	611	2	～ 49
2017	7	9～ 10	被災者は、OBの就労支援としての二軒目の飲食店にて、2年ほど前より就労し始めた。当初は二人体制だったが、他の一人の予定変更と本人の希望もあり、程なく一人体制となった。一人での裁量はあったが（開閉店時間等）、結果として、時間外労働が月80～100時間を超えることになり、開店準備中に倒れ、病院に搬送されたが死亡した。	38	921	90	1～ 9
2017	7	4～5	更衣室から物を取り振り返って出たところ、グリストラップの溝に左足がはまり転倒した。グリストラップには、2枚の蓋がされており、1枚は引戸で仕切られて更衣室の床の一部となっているが、他の従業員が清掃の為に更衣室の外側のもう1枚の蓋を外して、その場を	53	418	2	1～ 9

			離れた。しかし、その際に声かけをしなかったため、室内の当人は気づかず、蓋があると思って踏み込んでしまった。				
2017	7	14～ 15	業務内容の洗い物、配膳等により、左手親指の関節の炎症と弾発指を発症した。飲食店で働くのが初めてであり、2年程して両手の平に痛みが出はじめ、左手親指の関節が腫れて触れられない程の痛みがあり、病院で弾発指と診断されたものである。仕事以外では手を必要以上に使う事がなく、迅速に大量の洗い物を洗い、また、重い配膳の為と考えられる。	50	391	19	1～ 9
2017	7	12～ 13	終業の作業中躓き、鮮魚のネタケースに手をついた際にケースが割れた。その際、ガラス片が右手の小指の神経を切断した。	25	379	3	10 ～ 29
2017	7	13～ 14	店舗内調理場で、タルタルソースの卵を茹でているとき、ガスレンジの上棚から食材が落下した。その食材が卵を茹でている鍋に落下し、100℃近くの熱湯をかぶり、腹部・左大腿部・左下腿部にⅡ度の熱傷を負った。	52	529	11	10 ～ 29
2017	7	3～4	店舗バックヤードにて酢を運んでいたとき、床のマットがめくれ上がっている部分で転倒し、左足の膝に骨折を負った。	63	379	2	100 ～ 299
2017	7	15～ 16	倉庫出入口にて、宴会場の準備のために90cm円卓用のワゴン運び出していたところ、倉庫のドア部分の段差により、ワゴン内で円卓が片寄り、ワゴンの取っ手と円卓脚金具の間に右手を挟み負傷した。	52	379	7	100 ～ 299
2017	7	18～ 19	厨房にてお子様カレーを調理時、加熱したカレーを盛り付ける際に、手が濡れていたため手が滑り、右手にカレーがかかり、右手人差し指・中指・薬指と右掌に火傷を負った。	18	391	11	10 ～ 29
2017	7	16～	ケータリングの仕事を終え、トラックが停めてあった近くの駐車場に向かう際、駐車場の車輪止めに左足を強くぶつけてしまい、咄嗟	57	419	19	10 ～

		17	に転ばないようにするため足を捻ってしまった。その直後より、足を地面につくことができない程の激痛と腫れが生じた。					29
2017	7	19～ 20	店舗厨房内で棚卸作業中、他のスタッフが使ったあと、床に倒したままになっていたデッキブラシに躓いた。その際、手に卵を持っていたため、右肩から床に倒れ込み、右肩を骨折した。	58	417		2	1～ 9
2017	7	12～ 13	厨房内において、キャベツスライサーにてキャベツの千切りを製造中、誤って手を滑らせ、スライサーで右手の人差し指を切った。	35	364		8	1～ 9
2017	7	22～ 23	店舗厨房にて、厨房用具を洗浄中に、溝のグレーチングが開いていたため、溝に右足がはまりバランスを崩し、前に転倒して右足、右手に捻挫を負った。	61	417		2	50 ～ 99
2017	7	23～ 24	店舗内のトイレからホールへの通路にて、清掃作業を終え、掃除機を片付けるため、掃除機を抱えて移動していたとき、トイレと通路の段差に躓いて転倒し、左膝を打った。	58	417		2	1～ 9
2017	7	10～ 11	厨房にて開店の準備をしていたとき、開店に間に合わせようと慌てており、従業員同士でぶつかってしまい、後ろによろめいて調理台にぶつかった。その際、調理台にのせてあった鍋が揺れて中身がこぼれ、背中および腹部にかかり火傷を負った。	44	529		11	10 ～ 29
2017	7	23～ 24	厨房内洗い場で洗い物をしている最中、シンクの水に浸かっていたスープの碗を手に取り、スープ碗の縁を指で触ったときにスープ碗が割れ、右手親指を切傷した。	47	379		8	30 ～ 49
2017	7	11～ 12	店舗バックドアの入り口で、休憩から戻ったとき、バックドアに付いているスロープで、入り口にいる人をよけたときに、スロープを踏み外して足を捻り、左第五中足骨を受傷した。	55	417		19	30 ～ 49
2017	7	4～5	店舗にて、床モップ掛け、客席清掃、20kg程度の食材配送時の運搬、格納等、腰に負荷がかかる作業に従事していた。翌日の起床時、腰の痛みで起き上がることができなくなった。	43	921		19	1～ 9
			お客様からクレームがあり、返金するためバイクに乗り店舗から右					30

2017	7	17～ 18	折して出発しようとしたとき、確認不足で右から来た車と衝突し、右大腿骨・右膝・右頬・鎖骨・肋骨等の広範囲に骨折・挫傷を負い、救急搬送された。	39	231	17	～ 49
2017	7	10～ 11	調理場にて、フライヤーの掃除を行っていた際、油を抜くためにフライヤーの下部にあるコックを目視せず、手探りで捻ろうとしたため、フライヤーのコック付近の鋭利な金具に気付かず、指先が当たり、深く裂傷した。	62	391	8	～ 49
2017	7	11～ 12	店舗厨房内にて、ガスコンロを使用して鍋に入ったカレーソースを仕込み、洗い場にて食器の洗い物をしていた。その際、厨房内に換気扇が1つしかなく、炊飯ジャーの蒸気やフライヤーの熱気の影響で、厨房内の温度は大変高い状況であった。さらに、入社したばかりで緊張していたこともあり、水分補給を怠ってしまったため、倦怠感と筋痛の症状が出て救急車で搬送された。	57	715	11	1～ 9
2017	7	9～ 10	レストランのキッチンにて、マグロはらみの薄皮を落しているとき、フィンガーガードの着用を怠ったため、脂で包丁が滑り、左手親指に切傷を負った。	59	364	8	～ 49
2017	7	13～ 14	店内キッチンにて、肉のスライサーのノブを締めようとしたとき、まだ完全に停止していなかった刃に誤って触れてしまい、左手示指を切傷し、5針縫合した。	21	165	8	～ 49
2017	7	10～ 11	店舗バックヤードにて、グリストラップの清掃中、足を滑らせ転倒し、グリストラップの仕切り部分で、左足・左腕・尾?骨に打撲を負う。	31	418	2	～ 29
2017	7	10～ 11	店舗厨房にて、蟹の仕込みをする際、解凍した蟹を冷やすため製氷機より氷を取り出したとき、下に落とした氷を気付かずに踏んでしまい、バランスを崩して座り込むような形で足を挫いた。そのまま病院へ運んでもらい診察を受けたところ、骨折と診断された。	42	416	2	～ 99
		21～	就業中、返却シンク滑掃のため、厨房から食堂へ移動していたとき、ステンレスで覆った段差に足を乗せて転倒しそうになり、踏ん				10

2017	7	22	張ったが勢いで2.1m離れたテーブル前で倒れ、イスの背もたれ上部に左上腕部を強打し、骨折した。	70	417	2	～ 29
2017	7	13～ 14	ガス台横の盛り付け台にて作業中、横移動したときに、盛り付け台の下にあったガスの配管に躓いて横に転倒し、大腿骨を骨折した。	68	417	2	1～ 9
2017	7	10～ 11	店舗内調理場において、ピーラーで大根の皮を剥いていたとき、誤って左手人差し指を切傷した。	39	364	8	30 ～ 49
2017	7	3～4	キッチンで作業中に、フライヤーの底網についた食材を取ろうとして、誤って右手人差し指を油の中に入れてしまい火傷をした。	28	391	11	30 ～ 49
2017	7	22～ 23	店舗内厨房にて、止め金具の付いた布巾を洗おうとしたとき、止め金具が外れ、布巾を絞る作業をしていた被災者の右手薬指に刺さり、負傷した。	22	521	8	10 ～ 29
2017	7	16～ 17	店舗厨房にて、スポンジで包丁を洗うとき、誤って左手中指を切ってしまった。	17	364	8	100 ～ 299
2017	7	18～ 19	店内キッチンで、ナスをスライス中に手を滑らし、右手中指をカットしてしまい受傷した。	25	379	8	10 ～ 29
2017	7	22～ 23	片付け作業のため、手前の食器が置いてあるテーブルの先のホテルパン（2段に積まれており、その中にスクレイパーが入っていた）を取ろうと左腕を伸ばしたとき、ホテルパンが隣の餃子機に引っ掛かり、その勢いでスクレイパーが飛び出し、左手中指と薬指の間に刺さり、裂傷を負った。	21	379	8	1～ 9
2017	7	16～ 17	店舗仕込み場において、包丁を使用してネギの調理作業中、誤って左手親指を包丁で刺してしまい受傷した。	34	364	8	30 ～ 49

2017	7	7~8	ポスティング中に、歩道の段差で転倒し、左足を負傷した。	39	419	2	10 ~ 29
2017	7	15~ 16	冷蔵庫を持ったときに手が滑って、冷蔵庫が右足の親指に乗り、足を怪我した。	34	611	7	1~ 9
2017	7	11~ 12	店内厨房から座敷に熱いお茶（ヤカン）を運ぶ際、20cm位の段差に足が引っかかり、大きく転倒し、お茶を右手にかぶり火傷をした。その際に膝を強く打ち、右膝を負傷し、歩行困難となった。	65	417	11	1~ 9
2017	7	10~ 11	ビル側の意向で店舗を移転するため、機器シャリ温蔵庫（W579、D443、H884、重量40kg）を同僚と共に店外へ搬出している際、本人が2段の階段を上がろうとして、バランスを失い後方へ転倒し、腰部・背部を床に打ちつけ負傷した。	54	413	2	10 ~ 29
2017	7	8~9	店へ自転車に乗って出勤した際、駐車場入口にあるチェーンに足を引っかけてしまい転倒した。その際に左肘を強打し、痛みが酷いため病院へ行った。	21	419	2	30 ~ 49
2017	7	18~ 19	ビールサーバーで生ビールを入れるときに、ビールサーバーの注ぎ口がゆるみ、ビールが吹き出し、顔に真正面からかかった。びっくりしてビールグラスが倒れ、それを受けとめようとして手を出したとき、ビールグラスが割れ、割れたビールグラスが左手薬指（小指と薬指の間）に刺さって切れた。	58	379	8	1~ 9
2017	7	19~ 20	厨房内洗い場で、皿をスポンジでこすっているとき、皿が突然真っ二つに割れ、割れた破片が指に当たり、右手親指付け根を切傷した。	44	379	8	30 ~ 49
2017	7	16~ 17	店内厨房でフライドチキンのブレンディング中、チキンの骨で誤って右手中指を刺し、患部に細菌が入り炎症を起こした。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかったため後日病院へ行った。	21	911	90	50 ~ 99

2017	7	22～ 23	店外に設置してあるお客様が利用する椅子を片付けているときに、椅子が手から滑落して足元へ落下し、その際に右足親指を骨折した。	25	379	4	10 ～ 29
2017	7	16～ 17	本人が調理の経験があるということで、料理長がバターライスを炙るよう指示したが、出来が悪かったため、若者に対する今後の激励と親しみの気持ちで肩を軽くポンと叩いた。	58	921	99	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	店舗1階で、脚立に乗って清掃中、脚立が崩れて落下した。	56	371	1	1～ 9
2017	7	21～ 22	店舗バックにて、肉鍋のタレこし中のタレが入ったサタンの横を通った際に、タレこしのネットに躓き転倒し、その際にサタンのタレがこぼれ、両足首に掛かり火傷を負った。	65	519	11	10 ～ 29
2017	7	21～ 22	店内厨房でクローズ作業中、そばの押し出し製麺機を清掃していたとき、手順を誤ったまま清掃を行ってしまい、指を挟んで怪我をした。	19	165	7	10 ～ 29
2017	7	13～ 14	店舗内において、調理中（たこ焼きを焼いているとき）、焼いている生地が飛んで、不意に右目に入った。	27	911	4	10 ～ 29
2017	7	21～ 22	店内客席にて、お客同士の言い争いの仲裁に入ったところ、お客様に左腕を掴まれて床に倒され、胸と腰を強打した。	39	911	90	10 ～ 29
2017	7	8～9	魚を調理中に目にうろこが入ってしまった。その際に目をこすってしまったため、眼球に傷、および異物が入り、しばらく目が開かなかった。	56	911	90	1～ 9
2017	7	15～ 16	厨房内洗い場で洗い物の作業中、オーダーが通ったので餃子場に行こうとしたとき、洗い場の下に置いていたシャール箱（餃子を入れている箱）に足が躓き転倒した。その際に左手をついたため、左手肘の骨にひびが入り、胸に打撲を負った。	53	611	2	30 ～ 49

2017	7	18～ 19	厨房内洗い場にて、茹釜のお湯を捨てようとした際に、いつもより釜が傾き、手にお湯が掛かった。その際、火を消して間もない熱湯状態であったため、火傷を負った。	49	341	11	1～ 9
2017	7	19～ 20	お客様が食事を済ませた後に食器を下げて来て、洗い物としてシンク（湯を入れてある）に入れた。数分経って、その食器を洗い始め、その内の茶碗を左手で持ち、右手にスポンジたわしを持って洗っていたとき、茶碗が割れていたことに気づかず、右手親指付け根を切傷した。傷が深かったために病院に行ったところ、切傷した箇所には腱の切断が見られたため手術をした。	52	529	8	1～ 9
2017	7	10～ 11	店内において、昼の仕込のため野菜を切っているときに、誤って左手人差し指を包丁で切り怪我をした。	25	364	8	10 ～ 29
2017	7	10～ 11	厨房でスープを作っているときに、足を滑らせて転倒した。その際、両手に調味料や計量皿を持っていたため、手をつくことができず、右膝をついた。	58	417	2	30 ～ 49
2017	7	20～ 21	店舗にて、夜に使用する米飯が足りなくなったため、工場に分けてもらいに行った際、搬入口のドアから番重に入った米飯（約10kg）を受け取り、数歩後ずさりしたところ、そのまま後ろ向きにプラットフォームから転落し、右腕を強打した。	47	419	1	10 ～ 29
2017	7	23～ 24	グリドルクリーナーで餃子グリルを清掃中、クリーナーを拭き取る際にその油が右手の甲・中指・薬指にかかり、火傷を負った。	29	391	11	10 ～ 29
2017	7	14～ 15	昼の営業が終わり、店の外にあるガスの元栓をしめようとしたとき、手前で草に足をとられて転び、右足を擦り剥き、左側のクーラーの室外機に左肩からぶつかった。	58	719	2	1～ 9
2017	7	14～ 15	うどんだし用のお湯を補充しようとしたとき、スープジャーに入っていたレードル（お玉）に寸胴（お湯が入っている）が当たり、バランスを崩し、お湯が足にかかり火傷を負った。	25	391	11	10 ～ 29

2017	7	9～ 10	朝の開店準備をしている厨房内で、鍋におでんの具材を入れてコンロにかけて沸かし、店頭まで運ぼうとしていた矢先の事故である。当時、厨房内には誰もおらず、大きな物音で駆け付けたところ、被災者が床に倒れ、右手に深い火傷を負い、胸にも湯をかぶったのが濡れていた。コンロをかけていた鍋やおでんの具材は床に散乱していた。	46	416	2	1～ 9
2017	7	18～ 19	敷地内にあるプレハブ冷凍庫から食材を取り出し、退出する際に転倒した。その際、コンクリートに右足を強打し、痛みが激しいため受診した結果、右寛骨臼骨折と診断され、全治2ヶ月の治療が必要となった。勝手口のドア扉を固定するために置いていたブロックに、足を引っかけて転倒したものである。	36	417	2	30 ～ 49
2017	7	11～ 12	裏の出入口より入った際、足元が水と油で濡れていたために滑り、流し台の足に当たって骨折した。	70	417	3	10 ～ 29
2017	7	17～ 18	1階天井の蛍光灯を取り換え、伸ばした脚立から降りてくるときに脚立が滑って倒れた。脚立が倒れた際に落下し、左手首・左足・顔を強打した。通常は使用しない長い脚立を使ってしまったため、脚立を掛ける角度が適切でなかった。そのため、降りるときに脚立の足が後方へ横滑りし、梁に掛けてあった上部が外れて、落下したものである。	21	371	1	50 ～ 99
2017	7	20～ 21	厨房から客席へ配膳をする際、厨房からホール入口へのスイングドアを外のスタッフが片手で押さえ、先を譲ってくれた時にバランスを崩し、そのスタッフが片方の手に持っていた調理品が背中にこぼれ火傷を負った。	21	519	11	10 ～ 29
2017	7	11～ 12	調理場にて、スライサーでキャベツをスライスしていたとき、右手の小指を誤って切った。	69	364	8	10 ～ 29

2017	7	10～ 11	店舗内備品庫にて、重さ17kgの米の納品をしていたときに、狭い空間内での作業であったため、無理な体勢で米を抱えたことにより、左肩を負傷した。	41	611	19	～ 49
2017	7	20～ 21	店内において、皿を両手に持ち移動していた際、ホールと厨房の間にある段差（2～3cm）を下りるとき、誤って足を捻り、左足甲を負傷した。	18	419	19	～ 29
2017	7	23～ 24	オムレツを作るため、オムレツ型枠（フライパン）に油を入れて温めていたが、油を入れ過ぎていたため油を捨てようと急ぐあまり、勢いよくオムレツ型枠を動かしたところ、油がこぼれて左腕にかかり、火傷を負った。	20	911	11	～ 29
2017	7	11～ 12	店舗内キッチンにて作業中、仕込み台の前でオープン時の作業の仕込みのため、ネギを包丁でカットしていたとき、不注意で人差し指を受傷した。	22	364	8	～ 49
2017	7	15～ 16	厨房にて、出来上がった料理を調理配膳台へ運んでいるとき、床面で躓き転倒し、左膝を打撲し負傷した。	59	416	2	～ 49
2017	7	16～ 17	トイレの縁に立ち、トイレの上にある棚に置いてあるトイレト ーパーを整理・補充していたときに、左足を滑らせ、左側に転倒し、左足首を負傷した。	44	391	1	～ 29
2017	9	10～ 11	客席横の倉庫裏口ドア付近を通ろうとしたところ、ビール用ガスボンベに足が引っかかり、ボンベが倒れ、左足甲から足先に掛けて下敷きになった。	28	319	7	～ 29
2017	9	11～ 12	キッチンに日々納品された食材を運び、冷蔵庫や冷凍庫に入れる作業を繰り返し行っていたところ、疲労が蓄積し、右肩に痛みを感じるようになったが我慢して働き続けたところ、痛みが激しくなり、診察を受け、腱板断裂と判明した。	53	921	19	～ 499
			店舗の寸胴交換時に、ガラをゴミ箱に捨てる際に腰を痛めた。持病				10

2017	9	1~2	でヘルニアを持っており、業務の際に、又、発症した。	36	911	19	~ 29
2017	9	21~ 22	店舗裏において、ゴミを捨てる作業をしていた。ゴミ箱に入っているゴミを圧縮しようと、片足をゴミ箱に入れてゴミを踏んでいたところ、バランスを崩し倒れ、右肘を地面にぶつけ負傷したものである。	17	391	2	30 ~ 49
2017	9	20~ 21	帰宅のため当社休憩所の階段を下りている際、頭上にある鉄製の梁に頭部をぶつけたため、その拍子で階段を踏み外し、床から約1メートルの高さから落下して頭部を負傷した。	15	418	3	10 ~ 29
2017	9	11~ 12	店舗において、下げ膳作業をしていた際、分別ダストに使用後のおしぼりを捨てようとしたところ、吊り下げフックに右手薬指小指の間をぶつけ負傷した。	50	379	3	1~ 9
2017	9	16~ 17	店内キッチンにて、フライヤー内のカス取り作業を行っていた際、フライヤー上部の部品が落ちてきたため、その部品を右手で抑えようとした際に、高温の油が入っているフライヤー内に右手が入ってしまい、右手指から前腕にかけて火傷を負った。	27	379	11	30 ~ 49
2017	9	9~ 10	店でテラスの壁を取り壊そうとして勢いを付け倒そうとして、壁が勢いよく倒れてしまい、そのまま小指と薬指が壁に押しつぶされて、怪我をした。	19	418	5	10 ~ 29
2017	9	13~ 14	バックヤードでもつ鍋を作る作業中にもつの袋を開封する時、慌てていた為包丁で左手人差し指を切ってしまった。	49	364	8	30 ~ 49
2017	9	19~ 20	レストラン店舗内、パントリーにて、お客様への注文品が重なった為、左手にそば腕を持ち、右手でラーメンを作って、トレイに載せようとした際、そば腕が傾いてこぼれ、左手にかかり、手首に火傷を負った。	20	715	11	30 ~ 49
			上記日時、閉店間近洗い場作業中、洗い終わった食器を棚にしまい				

2017	9	22～ 23	戻ろうと振り返った時、床掃除のため濡れた床に洗剤が撒かれていたのに気が付かず、滑り仰向けに転倒した。その際咄嗟に体を支えようと左手をだし棚に強打した。大した事ないと様子を見ていたが、痛みと共に腫れがひどくなった。	64	417	2	10 ～ 29
2017	9	20～ 21	三輪付バイクで配達中の復路にて、交差点を右折する際、前輪のブレーキのみをかけてしまい、タイヤがスリップし、右側に転倒して、右肩を地面に強打した。	19	231	17	10 ～ 29
2017	9	14～ 15	主催したショッピングコーナー接客研修会場にて受講。研修の途中でグループディスカッションを行うため、同室内にある別の座席に移動しようと椅子から立ち上がった際、主催者から「グループディスカッションは休憩後なので休憩後に席の移動をお願いします。」とアナウンスがあったので、再度着席しようとしたところ、隣に座っていた受講者が本人の了承を得ないまま、自己判断で移動しやすいように椅子をずらした。椅子をずらされた事を知らずに着席しようとしたので、そのまま床に尻餅をつき、反動で自分の椅子の座面に首を強打した。その後、痛みはあったが研修を続け、帰宅。翌日になっても首の痛みが引かないため、病院を受診した結果、第6頸椎棘突起骨折により、自宅安静の診断を受けた。	35	921	3	100 ～ 299
2017	9	20～ 21	店舗厨房内においてオーブンを使用して調理していた際にコンベクションオーブンの扉を開いた。扉が自動で閉まることに気付かなかったため扉に右肘が接触してしまい火傷を負ったものである。	18	341	11	30 ～ 49
2017	9	16～ 17	厨房に於いて、キャベツスライサーを使用中右手が滑り、右手中指が入ってしまい先端部を切傷した。	38	165	8	10 ～ 29
		17～	回転寿司の厨房で、注文を受けた寿司等を作り、提供しているとき、作業動線上に小さい脚立が立てかけてあった、今まで別の場所に置かれていた脚立が、前日から急に置かれており、前日片付けたのにまたそこにあり、足先が何回か当たって邪魔だった、寸法的に				500

2017	9	18	その場所には納まらない感じで脚が少し開いていて、きちんと折りたたまれていなかった。行ったり来たりしているうちに、脚立の下部に足が引っかかり、コンクリートの床に両膝から転倒、両膝打撲、関節捻挫、左脛骨外頸関節内骨折した。	59	416	2	～ 999
2017	9	15～ 16	勤務終了後に着替えるため2階休憩室に上がるため階段を上がった際、階段に荷物があり、それを避けるために足を大きく上げたが足を滑らせ、左足を強くひねった。	70	413	19	～ 29
2017	9	10～ 11	就業中、厨房内で食器保管庫からデシヤップ台へお盆を運ぼうと持ち上げた時に、腰を痛めた。（重さ約10kg）	51	921	19	1～ 9
2017	9	17～ 18	店内フロアにて、トイレ衛生チェックをした後、サービスエリアとフロアの間にある階段で誤って足を踏みはずし、左足首を捻挫した。	36	413	19	～ 49
2017	9	19～ 20	鍋から背油の煮汁を排出する時に、履いている長靴の中に煮汁が流れ込んでしまった。	25	341	11	～ 49
2017	9	18～ 19	店舗キッチン内で、スープの入っている寸胴（高さ30cm、スープ12?入）を移動させている時に、床に置いてあった炭の箱につまづき、波打ったスープが右首から右腕全体に飛びあびてしまう火傷を負う。	49	379	11	～ 49
2017	9	16～ 17	レストランに入る時、つまずき右足首をひねり、滑って転んで、右すねの骨とひざの横の骨が2カ所骨折した。	32	417	2	1～ 9
2017	9	13～ 14	厨房に於いて洗った食器を片づけ作業中、タイルの床面が水で濡れていたため足をすべらせて、食器洗浄機の角で胸を打ち、左の肋骨を1本骨折した。	36	417	2	1～ 9
2017	9	12～	店のカウンターにて、業務用コーヒーマーカーでブレンドコーヒを抽出中であつた事に気付かず、ブレンド粉を入れる器具を外した際右手甲～手首にかけて熱湯がかかり、熱傷を負う。後日、抽出中	21	391	11	～ 10

		13	はパウチをコーヒーメーカーに貼り、抽出中と分かるよう対策した。				29
2017	9	10～ 11	店内、朝の清掃後、販売スペースでお客様からの質問に対応しようと思いお客様に近づこうとした際、店内のラグマット上で滑り、転倒した。清掃直後でラグマットが滑りやすくなっていたのが原因だと思われる。	53	379	2	10 ～ 29
2017	9	22～ 23	当事業場の階段にて、廃油を運んでいた際に滑ってしまい、持っていた熱い廃油が下半身にかかり火傷を負ったものである。	37	911	11	30 ～ 49
2017	9	12～ 13	ホール内にて、パントリーに向かう時、早歩きをしていたところ、歩行中にバランスを崩して、左足首を捻ったものである。	36	921	19	10 ～ 29
2017	9	14～ 15	昼過ぎに肉を持ち上げるときに右手の甲が柱の角に当たり違和感があったが、そのまま仕事を続け、再度同じ箇所をぶつけたときに、ひどい痛みがあり、右手が動かせなくなった。	37	418	3	50 ～ 99
2017	9	14～ 15	店内の1階から2階に通じる階段にて営業準備中に、2階から1階に下りる際に、足を踏み外し右足を骨折した。	45	413	1	1～ 9
2017	9	12～ 13	キッチンにて鉄板でステーキ肉を焼いている際、足を滑らせてしまい、咄嗟に鉄板に右手をついてしまい火傷した。	24	417	11	1～ 9
2017	9	11～ 12	厨房内の自動洗浄機近くで、調理器具が落下したため、斜め体勢で拾ったときに腰をひねった。	36	921	19	1～ 9
2017	9	10～ 11	店舗内調理場にてラーメンのスープを濾す為に鍋をかたむけ持っていたところ、手元が滑り鍋の中のスープがこぼれ、左足太もも裏とふくらはぎから指先まで、右足ふくらはぎにかかり熱傷した。	30	379	11	10 ～ 29
2017	9	10～ 11	店舗内厨房において仕込み作業を行う為、配送されてきた氷入り魚の入った入荷箱（重量7～8キロ）を持ち上げた際、腰に激痛がはしり床に倒れ、そのまま起き上がれない状態となった、後日、急性腰	47	611	19	10 ～

			痛症（ぎっくり腰）と診断された。				29
2017	9	8～9	施設内にて、パントリー内の搬入用EVからワイン箱を保管場所へ移動し、戻る際にリネンが入っていたビニールが足についてしまったが両手が塞がっていたのでそのまま移動したところ、足に絡まり転倒し左膝を強打し受傷した。	49	911	2	100 ～ 299
2017	9	22～ 23	閉店作業で座敷を掃除し、座布団を整えようとして、座敷に左手人差し指を打ち付けてしまった。日がたてば治ると思いそのままにしていたが痛みが引かず物がつかめないため病院へ、靭帯を痛めていた。	38	418	3	10 ～ 29
2017	9	21～ 22	店内パントリーにて生ビールを新しい樽に交換するため空になった樽を寄せた時に、生ビールホースと炭酸ガスホースが引っかかり炭酸ガスボンベが倒れてきて、右足甲に直撃した。すぐに冷やす等処置を行うも腫れあがってきてしまった。	55	321	5	10 ～ 29
2017	9	18～ 19	店内キッチンにて、肉を載せた皿を重ねて運んでいる時に誤って転倒、割れた皿の破片で右目瞼を切傷・5針縫合した。	18	417	2	30 ～ 49
2017	9	12～ 13	厨房ホールで食器カゴ（10kg～15kg）をワゴンに移す時に、腰をひねった。	62	611	19	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	店舗事務所横の倉庫にて、店舗で使用する資材の搬入作業中、立て掛けておいた脚立が不意に前方から倒れてきて、胸部を強打し、首と左肋骨を受傷した。	20	371	5	30 ～ 49
2017	9	12～ 13	店舗2F厨房から1Fに向かう階段を、お皿2枚がのっているおぼんを両手が塞がっている状態で、10段ある階段の8段目付近で階段をふみ外し、1Fに落下し肩を強打した。	58	413	1	10 ～ 29
2017	9	9～	店内フロアにて、ドリンクバーの組み立て作業中、取り付けの際に拇指に力を入れたところ、痛み・腫れが出た。右手拇指の脱臼と診	45	391	19	30 ～

		10	断された。					49
2017	9	20～ 21	店舗内パントリーにて、下げ物を片付け中、誤ってグラスを落としてしまい、グラスを受け止めようとしたところ、割れてしまったグラスに手を刺してしまった。	16	379	8	～	10 29
2017	9	13～ 14	店内キッチンにて調理していた際、電磁調理器の電源が入っているのを知らず、上にあったボールに触れてしまい、左手拇指・示指・中指付近に火傷を負った。	22	379	11	～	30 49
2017	9	12～ 13	店内にて、カウンター前ディスプレイウォーミングキャビネット で、デリバリーの電話を取りながら、パック途中のパッキングの引き継ぎ中に、セロテープのテープカッターが、従業員同士の交差時 で接触を回避しようとした際に、被災者の右前腕に接触し受傷し た。	19	379	8	～	30 49
2017	9	19～ 20	パントリーからキッチンに物を取りに行き、その際、滑って転倒し 思いきり左手をついてしまい、左手首骨折した。	57	417	2	～	10 29
2017	9	18～ 19	店内ホールにおいて、ビール樽（20?）を持ち上げて一歩ふみ出した 瞬間に、腰に激しい痛みが走った。	52	611	19	～	9
2017	9	20～ 21	キッチンで食器を片付けようと歩いていた際、誤って転倒、転倒し た際、左手をついて骨折した。	60	416	2	～	10 29
2017	9	21～ 22	厨房内にて餃子ストッカーに餃子を入れようと蓋を開けたところ、 蓋裏のビスが緩んでいた為、ステンレス部分で右手人差し指を切っ た。	37	364	8	～	10 29
2017	9	10～ 11	食堂内にある厨房で、洗浄機のお湯をわかすためのガスの元栓を開 く作業をしているときに、着火がうまくいかず何度か着火を行った ところ、ガスが室内にたまっていて、爆発をした。社員は首と左手 首、左腕、左前腕、右手首、右手の指先にやけどを負った。	37	513	14	～	30 49

2017	9	14～ 15	コーヒー屋ランプ店厨房内からドリンクを運ぶ際に、床の段差に まずき足を強く床についた衝撃で、左足の膝を負傷した、翌日、捻 挫と診断された。	23	417	2	30 ～ 49
2017	9	21～ 22	厨房内高さ1m60cmにある棚からラップを取ろうとして、落下しそ うになるラップのギザギザの刃の部分で右手でつかみ取ってしま い、右手小指付け根部分を切ってしまった。	19	911	8	10 ～ 29
2017	9	23～ 24	清掃中、厨房床下にあるグリストラップを清掃しようとして鉄板のフタ を持ち上げたところ転倒、清掃の為床に水を撒いており滑ってし まった。左足がグリストラップに入ってしまった、フタと床の間に左 手親指あたりを挟み出血、後日、骨折していることも判明した。	43	416	2	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	支店の駐輪場にて、自転車に乗って会社へ戻ろうとしたところ転倒 してしまった。	46	239	2	30 ～ 49
2017	9	14～ 15	当社食堂のプレハブ冷蔵庫から荷物（ダンボールに入った冷凍マグ ロ3kg）を持って、冷蔵庫の中から庫外へ出る際、急いでいたこと もあり誤ってフリーザー密閉ハンドルの受部に右脇腹部分をぶつけ てしまい、骨折したものである。	35	418	3	10 ～ 29
2017	9	21～ 22	夜、ミルクを渡し忘れたお客様の自宅に車で届けた後、他店舗に資 材を借りに行く途中、対向車を走ってきたトラックと正面衝突し、 負傷した。	28	231	17	30 ～ 49
2017	9	19～ 20	レストラン店舗内、キッチンにて、グラスを洗っている際に、シン クの中でグラスが割れたので、片付けようとした際、割れた破片が 左手人差し指に刺さり、切傷を負った。	17	529	8	30 ～ 49
2017	9	11～ 12	食堂で調理場での調理作業後に、更衣室でウェイトレス業務をする 為、エプロンから制服に着替えを行い食堂へ向かう時に、板の間が ありそこで足を滑らせ転倒し、左手をついてしまい左手首を負傷し た。	59	417	2	1～ 9

2017	9	10～ 11	店舗厨房にて、鮪を切り付け中に、左隣にいた別スタッフが右隣にある物を取ろうとしたため後ろに下がったが、その別スタッフが物を取ったので元の位置に戻ろうとすると、別スタッフが後ろに下がってきたために左足を踏まれてしまい、左足親指を打撲した。	43	921	7	100 ～ 299
2017	9	14～ 15	食材を他の店舗に借りに行った際にバイクでスリップし転倒した、前方の車が左折の為、右側を回って通過しようとした際に滑ってしまった。	25	231	17	10 ～ 29
2017	9	15～ 16	当事業場調理場にて、仕込みをしている際、誤って包丁で右手親指を切った。当初は傷も浅く、出血も酷くなかったため、その後も普段どおり業務を行っていた。数日経ったころから、傷口の腫れが酷くなり、受診したものである。	39	364	8	30 ～ 49
2017	9	9～ 10	ハンバーガーショップのキッチンにてキャベツの千切りをしている最中に、左人差し指を包丁で切ってしまった。	43	364	8	10 ～ 29
2017	9	22～ 23	調理場の冷麺場所で清掃時、冷麺釜の熱湯を本人の不注意により、冷麺キャップに付着する麺をふやかそうと、熱湯をかけた時に熱湯が飛び散り、その熱湯が足にかかり火傷した。	18	165	11	30 ～ 49
2017	9	14～ 15	店内キッチンにて、スライサーで肉のカット作業中、電源を落とした後、回転が止まる前に刃に触れてしまい、右手拇指付近を切傷した。	15	165	8	30 ～ 49
2017	9	21～ 22	店舗内の製麺室において作業中、製麺機が除菌中に不注意でカッターの部分に左手を入れてしまい負傷した。	38	165	8	1～ 9
2017	9	20～ 21	店舗厨房にて、ネタを冷蔵庫に直し立ち上がった時、ラーメンの器を持っていたスタッフと接触し、その際にラーメンがこぼれて右背中にかかり火傷を負った。	17	921	3	50 ～ 99
2017	9	22～ 23	キッチン洗い場にて、食材の入ったボウルにラップかけをしていたとき、ラップの刃にボールがすべってラップの刃が指にあたり、左	59	364	8	10 ～

			手付け根を傷つけた。				29
2017	9	21～ 22	グリーストラップの掃除中にグリーストラップ内に落ちてしまい、左スネを打ってしまった。	41	165	1	10 ～ 29
2017	9	15～ 16	店舗2階事務所に設置しているチェストフリーザー内の霜取り作業をしていた。ステンレス製のシール剥がしを左手に持ち作業中、左手が滑り右手を直撃し指を切った。	28	364	8	10 ～ 29
2017	9	11～ 12	店内の冷凍庫（大フリーザー）前で、入荷品の整理をしている時に、入荷したクレープ生地のケースを冷凍庫に入れる際、誤って指を挟んだ、徐々に腫れや痛みがひどくなり、指も曲がらなかった為、勤務終了後に病院を受診し、左第二指末節骨骨折と診断された。	28	379	7	10 ～ 29
2017	9	19～ 20	仕込み中、スープを作っている際に、手を滑らせスープのガラが右手中指に刺さり負傷した。	24	529	8	—
2017	9	19～ 20	ゴミを捨てに行く際、厨房倉庫内に保管してある炭酸ガスを倒してしまい、右母趾を打撲した。	17	611	6	10 ～ 29
2017	9	13～ 14	厨房内を歩行中、グリーストラップの鉄板床で滑ってバランスを崩し、右足首を捻った。	66	416	2	30 ～ 49
2017	9	11～ 12	ゴミを捨てに行く途中、階段を踏みはずしたためである。	39	413	1	10 ～ 29
2017	9	17～ 18	厨房内の電子レンジにて、温めたご飯を電子レンジから取り出そうとした時、ターンテーブルが割れており落下してきた為、受け止めようとした際、左手中指と薬指の間を割れたターンテーブルで切傷した。	17	391	8	30 ～ 49

2017	9	21～ 22	レストラン店舗内、ホットにて、蒸し器にセイロを戻そうと両手で持っていた際、スープ用のお湯を入れておいた500mmの計量カップにセイロが触れ、お湯がこぼれて左足にかかり、火傷を負った。	21	911	11	～ 49	30
2017	9	13～ 14	フライヤー油交換の際、交換した油を専用保管庫に収納しようとしたが、収納庫がいっぱい、収納庫の横に、前日交換した廃油缶の上に置こうとした際、誤って廃油缶が転倒し、その際、油が飛んでしまい、首筋から胸部と左足の甲にかかり、火傷を負った。	16	512	11	～ 49	30
2017	9	19～ 20	厨房内において、調理用釜出し汁をズンドウ内に入れて、場所の移動時に床がぬれている為、足をすべらせて転倒したものである。	44	417	2	～ 29	10
2017	9	17～ 18	店内調理場において、蒸し器から茶碗蒸しを取り出す際、誤って蒸気で右腕内側を火傷したものである。	65	519	11	～ 49	30
2017	9	11～ 12	事業所内の棚の前で立ち作業を行っている時に、棚の下の段付近に置いている業務用のポットが倒れた、ポットの上蓋が外れ、中に入っていた沸かした直後のお茶が全部ザバツと両足にかかって火傷した。すぐに水で冷やしたが、足の甲の痛みが強く、右足の指全部と左足の親指に水ぶくれができた。	47	715	11	～ 29	10
2017	9	6～7	店内キッチン一坪冷凍庫にて、食材を取りに行った際、床に氷が落ちていたところを誤って踏んでしまい滑って転倒、床で腰部を強打ち背骨の圧迫骨折を負った。	49	416	2	～ 49	30
2017	9	17～ 18	冷蔵庫のパッキン清掃時、力を入れすぎたため右手親指を捻挫した。	59	921	19	～ 29	10
2017	9	23～ 24	ピザ切り用の牛刀の刃の部分にこびりついたチーズを取ろうと、カウンタークロス白を刃に当て親指とその他の指で挟み拭いた際、勢いあまり、牛刀の刃が右手親指に接触し切ったものです。切った部分が広く、血が止まらなかった為、勤務終了後、病院へ行った。	22	364	8	～ 29	10

2017	9	21~ 22	当社事業所店舗奥厨房にて、一斗缶のフタを缶切りで開け、開けたフタを広げようと素手でフタのふちを持ち上げたところ、反動でフタが戻ってしまい、フタのふちで右人指し指を切ったものである。	19	611	8	~ 29	10
2017	9	11~ 12	駐車場において、駐車場の開放のためロープと重りを脇に寄せようとしたところ、溝があり、跨ごうとして誤って右足が落ち、右足に全体重をかけた状態になり負傷した。	41	418	1	~ 49	30
2017	9	7~8	店にて、ドリンクバーの氷を補充した後、オープン前で急いでいた為、周りをよく確認しなかったため、ドリンクバー横にある仕切りに右手を強く打ちつけ、右手小指を負傷した、右手小指が腫れ、痛みが治まらなかったため、勤務終了後に病院へ行ったものである。	55	418	3	~ 29	10
2017	9	10~ 11	麺線作業中にローラーに手をはさまれた。	62	165	7	~ 29	10
2017	9	15~ 16	厨房内中央の排水溝のふたを清掃のため開けている時、冷蔵庫に保冷剤を片付けるため通った、本人はふたが開いていることは知って注意をしていたが、足が滑り、右足首が入り、しりもちをつく形になり右足を捻挫、右ひじを打撲した。	40	418	3	~ 29	10
2017	9	11~ 12	会社で使う馬を仕入先牧場へ見に行き馬の品定めをしている途中、馬にまたがった途端、急に暴れ出して負傷した、呼吸困難になり、救急車で病院へ搬送、入院となった。	38	719	6	~ 29	10
2017	9	21~ 22	事業所のパントリー内で閉店作業中にお客様より呼び出しベルがなり、ふり向き様に後方の真空調理機の台にしているビールケースに足の小指がひっかかって倒れた、すぐに腫れたのでシップを貼って対応したが、翌朝病院に行くと骨折していた。	49	391	3	~ 29	10
		18~	厨房で皿洗いをしている時洗剤で手荒れをおこした、軽い手荒れが出だし病院で薬をもらい塗ったり、ゴム手袋をしたり、ゴム手袋も何種類か試したりしたが蒸れたりするので完治まで行かず、小康状					10

2017	9	19	態で2年勤務した。しかし、今年夏以降から手荒れが悪化し、数日間の休日で治るかと思ったが治らないまま、勤務を続けた、その後も勤務を続けたが、勤務できないほどひどくなり、病状が改善しない為休んでいる、両手の腫れ、化膿、熱が出た。	20	519	12	～ 29
2017	9	15～ 16	うどんの麺を運搬中に、倉庫から厨房へ移動する際、段差を上がるうとして、足を踏み外し転倒。左第五中足剥離骨折、及び左足ふくらはぎ打撲を負った。	61	413	3	～ 29
2017	9	8～9	店内の中華惣菜の厨房において、包丁殺菌庫を清掃している時に包丁の刃が指にあたり、左手の中指を切っしまい、3針縫合した。	49	364	8	1～ 9
2017	9	14～ 15	お客様に頼まれた食器を運ぶ際にスロープで躓き転倒、持っていた皿で手を切った、足元を見て歩行する事を指導する。	36	417	8	～ 29
2017	9	10～ 11	被災者は直径約20cmの円筒状の出汁ポットに入っている煮詰まった出汁をシンクに捨てようとしていた、被災者がポットを傾けていたところ手が滑りポットが落下、その際にこぼれた出汁（温度約80℃）が右手、右足、腹部にかかり負傷した。	63	391	4	～ 29
2017	9	20～ 21	バイト中にお茶を注いでいる時に、手が急須にあたりその中に入っていた湯がかかった、当時、作る場所は狭く、人が激しく行き交っていた、右肩、右上の背中に火傷を負った、水ぶくれが出来、皮がむけた。	20	911	11	1～ 9
2017	9	8～9	キッチン天井を掃除しようと脚立に上って上を向いて作業している際、脚立のフックが老朽化しており折れて、一直線に開いた状態になり、その上に約2メートルの高さから前向きに右肘、左手首から落ち負傷したものである。	63	371	1	～ 29
2017	9	6～7	厨房内に於いて、朝食用の味噌汁の寸胴を厨房からホールに運んでる際に、まな板を洗った際に誤って排水溝の蓋の上に木を流してしまい、蓋の上が濡れていた為、足を滑らせ味噌汁の寸胴がこぼれてしまい、右の頬、首、左腕の肘辺りに火傷を負った。	18	519	11	～ 29

2017	9	12～ 13	店キッチン内ローリング室（ピザ生地を伸ばしカットを行う作業室）でピザ生地をカットしてる時に、作業台に設置されてるピザ生地を伸ばす機械のベルトコンベアーがロック不十分により外れ、作業中の右手に落下し裂創と打撲を負う。	45	224	6	30 ～ 49
2017	10	20～ 21	工場に食材を取りに行った時に工場の床が濡れており、足を滑らせ転び、右ひざを強く床にぶつけた。	46	417	2	50 ～ 99
2017	10	13～ 14	厨房で茹でた蕎麦を両手で持ち早歩きをしたら、右足が後方に滑って蕎麦を持ったまま前面に転び、床に顔面と左脚の辺りを強打した。	52	417	2	1～ 9
2017	10	19～ 20	厨房内にてキッチンシンクで食器洗浄を行い、食器を片付けるため移動中にガラス食器を持ったまま転倒し、ガラスが割れ、右掌を損傷。20針の縫合。	63	417	2	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	営業前の仕込中、ガスで揚物をした後、その油を捨てる為、狭い厨房中作業場で鍋を持ったまま足もとと手が滑り、油が自分にかかってしまった。くつ下はすぐ脱いで足を冷やしたが、仕込が追いつかず、そのまま営業終了時まで仕事をした。包丁を研いでいて左手小指を切ってしまった。	39	417	11	1～ 9
2017	10	10～ 11	掃除機のホースをまたごうとして、避けきれず足を変にひねって骨折。	43	417	3	1～ 9
2017	10	13～ 14	店舗厨房にて、包丁で大トロを切りつけている際に、誤って右手小指を切ってしまった。	33	364	8	100 ～ 299
2017	10	9～ 10	自宅から出勤し、勤務地敷地内の従業員駐車場に車を止めた。駐車場と勤務場所の間の段差を上がろうと足を掛けたところ、バランスを失い転倒したため、右足を痛めた。	59	417	2	10 ～ 29
		18～	洗い終わったグラスを運ぶ際、掃除中だったためフタの開いていた				10

2017	10	19	側溝に気付かず落ちてしまい、持っていたグラスが落ちて割れたところに倒れて、右手首から肘にかけてと顎を切った。	16	529	8	～ 29
2017	10	22～ 23	バイクで宅配中、付近を走行している時、後続の車に追突され転倒、頭部切傷、3針縫合、全身打撲、擦傷を負った。（相手は逃走した。）	55	231	17	～ 49
2017	10	19～ 20	店舗用の厨房で厨房の床掃除中（デッキブラシ掛け中）に、床に置いてあったラックに足を引っ掛けてしまい床に転倒し、その際に左足首を捻ってしまった。	20	379	2	～ 29
2017	10	9～ 10	厨房内を移動中、床で足を滑らせ転倒し、左手を床についた。痛みが続くので翌日病院へ行ったところ、指が骨折していた。	45	416	2	～ 29
2017	10	20～ 21	レストラン調理場で、調理をする為に包丁を用いていたところ、手を滑らせてしまい、包丁が落下。右足の甲に包丁が突き刺さった。	15	364	4	～ 99
2017	10	21～ 22	レストラン店舗内、クローズ作業準備の為に、床に置いていたPOPの入ったバスタブをまたごうとした際、POPに足が引っ掛かり、バスタブから1個落ちたのを踏んで転倒し、後頭部を打撲し、左足首を骨折した。	59	611	2	～ 49
2017	10	20～ 21	店内キッチンにて、フライヤーの揚げカスを取っていたときに、誤って手を滑らせ170度のフライ油の中に手を突っ込んでしまい、左手に火傷を負った。	38	391	11	～ 49
2017	10	14～ 15	店内にて、グリル（60cm×60cmの肉を焼く鉄板）の清掃をしている際に、誤ってグリルを左足の上に落としてしまった。	20	364	4	～ 9
2017	10	19～ 20	出勤時、店舗の駐車場にて自転車から降りた際、路面の窪みに足をとられ、バランスを崩し右足を痛めた。大丈夫と思い様子を見たが、腫れ痛みがあり受診。右足首骨折と診断を受けた。	54	418	19	～ 49
			キッチン内の大根おろし機にて、大根おろしの作業中、大根の破片				10

2017	10	10～ 11	が機械に詰まってしまい止まってしまった。うっかり電源を切らずに、破片を取り除こうとして機械に手を差し入れてしまい、機械が動き出して指を負傷した。	44	165	8	～ 29
2017	10	21～ 22	店舗厨房にて、軍艦のきゅうりをスライサーで作成している際に、誤って右手人差し指を切ってしまった。	18	165	8	50 ～ 99
2017	10	5～6	バックにて、商品を作成中、おろしを持ち作業台に移動しようとした際に、ジャーと肉鍋前のグレイチング上で足を滑らせ転倒し、右膝蓋骨骨折を負う。	27	417	2	10 ～ 29
2017	10	12～ 13	店内厨房のシンクにて包丁を洗っていたときに右手の小指を受傷した。	21	364	8	30 ～ 49
2017	10	5～6	厨房内にて、冷凍してあったガラ1箱を分離させるため、箱ごと床に落下させたところ、誤って自分の右足先に落としてしまい、右足親指先を痛めてしまった。大した事はないだろうと、勤務終了まで勤務し帰宅、睡眠をとり夕方起床したところ、ひどい痛みと腫れていたため、受診した。	36	611	4	10 ～ 29
2017	10	12～ 13	店内キッチンにて、ミルフィーユ鍋の具材を切っていた際、急いでいて左手に包丁の刃が当たり、左手拇指を切傷した。	45	364	8	30 ～ 49
2017	10	9～ 10	オープン準備中に、廃油を空の油缶に移す際、油の重さに耐え切れず手が滑ってしまい、油缶の切り口に指が刺さってしまった。	32	611	8	10 ～ 29
2017	10	10～ 11	ヘルプ先の厨房内にて調理中、仕込みで料理に使用する人参をカットしていたところ、人参が滑ってしまい、誤って包丁で右手の親指の先を切ってしまった。	65	521	8	1～ 9
		9～	厨房内にて、昼食準備中、チャンパー（冷蔵庫）に入ろうとしたと				10

2017	10	10	ころ、扉が右膝に当たりバランスを崩して転倒し受傷した。	60	418	3	～ 29
2017	10	15～ 16	洗浄室で食器乾燥庫に洗浄済みの食器を入れ終えて移動しようとしたときに転倒した。手には何も持っていなかった。本人は足元を見ておらず気付いたら転倒していたとのこと。本人に自覚はないが洗浄室は濡れて滑りやすいため滑った可能性が高い。	67	417	2	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	厨房内で飲み放題の準備の作業をしていた他のスタッフに移動中ぶつかってしまい、右足首に湯がかかり火傷した。	19	911	11	10 ～ 29
2017	10	14～ 15	店内でランチビュッフェ用の長テーブル（約10kg）を下げていて、立てて収納するときに手が滑ってしまい右足に落とした。これにより、右足親指を骨折してしまった。	23	419	4	—
2017	10	19～ 20	バイクで雨の中、1軒目から2軒目へ宅配途中、近くの交差点にて、赤信号で停車しようとして、白線でスリップし転倒、右手首を骨折した。自損事故。	20	231	2	30 ～ 49
2017	10	11～ 12	被災者は、店内のレジカウンター内にてレジ下右側に立てかけておいた紙用の裁断機が倒れてきて右足首を強打し負傷する。	48	391	5	10 ～ 29
2017	10	9～ 10	そば茹で時の追加用の沸騰したお湯を容器にためていた時、容器が傾いて左足に熱湯をかけてしまい火傷してしまった。	43	341	11	10 ～ 29
2017	10	8～9	洗浄室にて移動式シンクにホースでお湯をためていた。ため終わった後にホースをしまわず作業を続けようとしてそのホースにつまづき転倒、シンクで左肩を打ってしまった。（脱臼骨折の診断を受ける。）	68	379	2	10 ～ 29
2017	10	16～ 17	店舗内キッチンにて、作業台に上がりダクト（換気扇）を清掃していたところ、足元が滑り、誤って稼働中のフライヤー（揚げ場）に	41	391	11	30 ～

			左足先が入ってしまい、負傷した。				49
2017	10	10～ 11	刺身小鉢に若布の盛り付け作業中、コンロで味噌汁を作った他のスタッフが鍋の中身を保温器に移そうと鍋を持って移動した際、シンクで作業していた被害者の背中に腕がぶつかり鍋の中の味噌汁がこぼれた。その味噌汁が被害者の背中から足にかけてかかってしまった。	67	391	11	1～ 9
2017	10	19～ 20	店舗厨房にて、アボカドを仕込んでいる際に、誤って包丁で左手のひらを切ってしまった。	21	364	8	100 ～ 299
2017	10	11～ 12	開店準備中に配膳台に手をぶつけた。その後、薬味の盛付のため袋に入ったおろしニンニクを器に絞り出していた際に右手首から人差し指に激痛が走り指が動かなくなった。	52	391	3	50 ～ 99
2017	10	9～ 10	パントリー内で開店作業をしていた。ワックス掛け後で、床が滑りやすくなっていた。転んでしまい全身を強く打つ。	39	417	2	30 ～ 49
2017	10	20～ 21	店内キッチンにて、煮込みうどんの調理中、電磁調理器上で加熱され熱くなっていた鍋に触ってしまい、右手中指・環指付近に火傷を負った。	16	391	11	30 ～ 49
2017	10	18～ 19	業務終了して帰宅すべく、制服やバックを持ったまま店舗からドアを開けて、トイレ側に移動中にバランスを崩して、左手首から転倒した。	71	417	2	1～ 9
2017	10	9～ 10	店舗厨房にて、アボカドを仕込んでいる際に、誤って左手中指を切ってしまった。	17	364	8	100 ～ 299
2017	10	21～ 22	お客様へ配達後、門扉から公道に出る階段（7段）を降りていたところ、階段に生えていた苔で滑り転倒。全身打撲（頭・首・背中・腰・左肘・左手首・左足・右足・右手首）を負った。	43	413	1	30 ～ 49

2017	10	14～ 15	調理場を整理している最中に包丁ケースが落ち、その際に落下は目視していないが、足下に包丁が落ちていたのと、左足に激痛があり中の白い部分が見えていた。	46	364	4	—
2017	10	21～ 22	調理場にて仕込みの為に生肉を切っていた際、誤って包丁で左手の中指を切創。応急処置をして様子を見たが悪化した。	19	364	8	10 ～ 29
2017	10	12～ 13	韓国料理店にてランチ業務時間中、お客様に提供するドリンクを作っている過程で、冷蔵庫のガラスドアを閉めようとしたとき、プラスチックでできた縁部分がゆがみ、縁とガラスの間に指が挟まり、左中指（爪から第一関節部分）の肉を削いだような状態に負傷した。	32	391	7	10 ～ 29
2017	10	23～ 24	交差点にて、他店の応援の為に本店へ移動している際、飲酒運転をしていた相手方の車にはねられた。その時、胸などを強く打って重体となった。	49	231	17	10 ～ 29
2017	10	21～ 22	店舗マネージャールームにて、閉店間際のクローズ作業で、バックルームにて洗い物をしているときに電話が鳴ったので、急いで出ようとして向かったところ、他のパートナーが床のモップ掛けをして濡れていた床で転倒し、壁に右足の親指をぶつけて受傷した。	20	417	2	30 ～ 49
2017	10	23～ 24	営業中、店舗厨房内の洗い場にて、洗い終わった皿を10数枚重ねて持ち運ぶ際、グリストラップの蓋の上で足を滑らせて転倒した。皿の破片で腹部と右手の平を切り、腹部は7針、手の平は6針縫合の治療を受ける。	21	417	2	30 ～ 49
2017	10	21～ 22	店舗厨房にて仕込みをしていた際に、注文が入りマイナスになってしまったので、早く肉を切ろうと焦ってしまい指を切ってしまった。	50	364	8	10 ～ 29
2017	10	9～	店の厨房にて朝の準備作業中、キャベツの仕込みの為にホテルパンに水を溜めていたが、他の作業と並行して行っていた為、水を溜めていた事を忘れ、ホテルパンから水が溢れ床が水浸しになっており、	21	417	2	10 ～

		10	水かきしようとしたところ、足元が滑り転倒、左腕を床に強打し左肘に骨折と左手首に捻挫を負う。					29
2017	10	1～2	店舗厨房で、タレ渡し作業中にオーダーが入り、調理をするために、作業をしていた肉鍋前から移動しようとした時に、床面にこぼれた牛丼のタレで滑り、転倒した。その際、床面に置いてある牛丼のタレ（高温）が入った容器に足が当たり、容器が倒れ、こぼれたタレが右半身にかかり、火傷を負った。	54	529	2	～	29
2017	10	10～11	店舗内レジ付近において店舗の開店準備をしていたところ、モップ掛けした後の床が滑りやすくなっていたため、滑って転倒し受傷したものである。	53	416	2	～	49
2017	10	8～9	店内で、調理場の蛍光灯を取り替える時に、ガス台から落ち、右足かかとを打撲した。（蛍光灯を外した時、下に落ちそうになりあわてて取ろうとして、自分が落ちてしまった。）	67	419	1	～	29
2017	10	8～9	レストラン2Fで前日のパーティの片付けをしていた際に、こぼれていた液体で足を滑らせて転倒、足を痛めた。	40	417	2	1～	9
2017	10	0～1	当社居酒屋店舗内厨房で、調理のため揚げ物のフライヤーに油を補充していた時、誤って手が滑り、油が勢いよく注がれたはずみで中の高温の油が跳ね、身体にかかり負傷した。	24	379	11	～	49
2017	10	5～6	店内で調理の作業をしているときに、突然2人組の男から殴る蹴るなどの暴行を受け、店内にあった包丁で切りつけられた。左側頭部を切られ（9針）、体に打撲、あざを負った。	33	999	99	～	29
2017	10	20～21	店舗厨房にて、洗浄機前を移動中に、マットの上で滑って転倒し、その際に左手をついてしまい、骨折を負った。	72	417	2	～	99
2017	10	9～10	病院事業所厨房内にて、切り込み作業中、大根を千切りにしている時、誤って包丁で、左手の人差し指、中指を切った。	58	364	8	～	29

2017	10	13～ 14	店舗内調理場において、洗い場作業中に従業員から裏に物を取りに行くよう指示をされ振りかえり際に足元にあった漂白用水槽に躓き転倒。左膝を床に強打して膝蓋骨を骨折した。	61	391	3	30 ～ 49
2017	10	17～ 18	店舗バックヤードにて、連絡ノートを確認している際に、誤ってパイプ椅子に足を引っ掛けて転倒し左肩を強打して骨折を負った。	68	379	2	50 ～ 99
2017	10	15～ 16	店舗内の地下に向かう階段を小麦粉の入った25kgの段ボール(45×90cm)を持って降りている途中で階段を踏み外して、階段4段分(80cm)、落下し、左足を負傷した。	43	413	1	1～ 9
2017	10	11～ 12	野菜を揚げていて油が跳ね、左頬周辺に油が飛んで火傷した。	55	391	11	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	店舗入口の階段を下りている途中、階段が濡れていたため、足を滑らせて転倒し臀部及び背中、肩を打撲し負傷した。	48	413	1	1～ 9
2017	10	22～ 23	キッチンにてグラスを洗っているときにグラスが割れ、割れたグラスを右手で洗い、右手の薬指の神経と腱を切断した。	30	379	8	1～ 9
2017	10	8～9	店舗カウンター前厨房内にて、トースターリリースシート清掃作業後、取り付けるカバーを取り付けに行こうとしたところ、カバーを持ったまま滑り、トースターカバーの角で右手親指付け根を切って受傷した。	61	391	2	50 ～ 99
2017	10	14～ 15	就業場所のキッチン内で玉葱を切っている時に、左手の親指に包丁が刺さり、腱が切断された。	21	379	8	50 ～ 99
2017	10	13～ 14	店内にて、従業員で休憩終了後エアコンを消そうと手を伸ばし、椅子から立ち上がろうとした時、椅子が滑り、お尻から床に落ち、右大腿部を受傷した。	60	379	1	30 ～ 49
		21～	客席ホール内で、食べ終わったお膳を洗い場に持って行く途中、バ				30

2017	10	22	ランスを崩し、食器を落とした。その際に食器を落とすまいと両膝でお皿を挟んだが、そのお皿が割れており、左膝を負傷した。	20	391	7	～ 49
2017	10	18～ 19	現場終了後、事務所に戻ってきて道具を片付けている際、ランマーを片付けようとして持ち上げた途端腰に大きな痛みを感じた。	39	364	8	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	厨房の上の物を取ろうとしたところ、イスから滑って転落し、両手を厨房にぶつけた。近くの病院に行きレントゲンを撮り、全身打撲で病院に通い赤外線と首のけん引をしていた。右手首に違和感があったため、MRI画像を撮ったところ手首に異常が見られた。	56	379	1	10 ～ 29
2017	10	15～ 16	厨房内で片付け作業中、誤って転倒し、でん部を打ち、尾骨を骨折した。	41	417	2	1～ 9
2017	10	17～ 18	店舗厨房にて、鉄火巻きを切る際に、誤って左手人差し指を切った。	17	364	8	100 ～ 299
2017	10	19～ 20	工場内小分け室でスープ用の袋を作成し片付けをしている時に、両手に荷物を持ち移動していると清掃中で床が濡れていたために、足を滑らせ転倒し、左手が地面にあたり骨折してしまった。	43	418	2	10 ～ 29
2017	10	13～ 14	店内サービスエリアの洗い場前にて下げ物をしていた時、床に置いてあるマットで滑り転倒し、右肘の上下2ヶ所に骨挫傷を負った。	42	379	2	30 ～ 49
2017	10	13～ 14	調理場において片付け作業を行っていた際に、床上板（ベニヤ板）が滑りやすくなっていたこともあって滑らせてしまい、転倒する際に作業台（アルミ製）で左胸を強打して負傷した。	21	417	2	1～ 9
2017	10	11～ 12	被災労働者が店内の厨房にてフレンチトーストを調理中、通路を挟んで労働者の背後の棚にスープの入った保温調理器が置いてあった。被災労働者と保温調理器の間の通路を、タオルを腰に掛けた被災労働者とは別の労働者が通ったとき、被災労働者とは別の労働者	28	715	11	1～ 9

			のタオルのわの部分保温調理器のふたの取っ手部分に引っ掛かり、保温調理器が床に落ちた。その際、こぼれたスプーンが労働者の左足ひざ裏下にかかり、火傷した。				
2017	10	10～11	客室棟から厨房棟に移動する際に、地面に生えている木の根っこに足が引っかかり前のめりに転倒し、右膝を強く打ったために負傷した。	69	417	2	10～29
2017	10	15～16	職場の倉庫で棚の上に置いてあるディスプレイ用の品が入っている箱を三段の脚立に乗って取ろうとした。手に取って下りようとした時に、あと一段という所で滑って落下した。お尻、頭と左肘を打った。	60	371	1	10～29
2017	10	17～18	市道をデリバリー中に雨が降っていた。対向車のライトがまぶしく、目がくらみ、その時ガードレールに左側がぶつかり、右によろけ左に倒れた。その時左足がブロックにあたり、切傷、左手を打撲した。	19	231	17	10～29
2017	10	19～20	足を滑らせて手をつき転ぶ。その際、骨折した。	69	416	2	10～29
2017	10	5～6	店にて、ゴミ清掃を行うため、通路を歩いていた際、あらかじめ洗剤を溜めていたバケツにひび割れがあり、それが通路に漏れていたことに気付かず、滑って転倒した。その時、反射的に左手を床につき、左手親指を負傷したものである。	50	417	2	30～49
2017	10	11～12	ユニット冷蔵庫内で食材を片付けている時に、マグナムワイン6本の入った番重（9キロ）を前かがみになって持ち上げたら、腰に激痛が走った。痛みがひどく歩けなかったため、作業を中止し早退した。重い番重は無理に持ち上げずに、ずらしたり、内容物をバラして片付けるように指示していく。	36	611	19	10～29
		13～	ホール内において、配膳時に通路を通る際、他従業員とぶつからないように避けようとしたところ、持っていたお膳がパーティション				30

2017	10	14	(木製)に接触してしまった。その反動で右わき腹にお膳が激突し、右肋骨にひびが入った。	52	418	6	～ 49
2017	10	18～ 19	勤務中にバイクで店から駅前店に移動中に、人を避けようとした際にバイクが横転し負傷した。	25	231	17	10 ～ 29
2017	10	20～ 21	店内厨房に於て、フライヤー（幅40cm、奥行き50cm、深さ25cm）の周りの掃除をしていた。揚げ油や揚げカスをダスターで拭いていた時、力を入れて拭いていたため、油で手が滑り、肘から手首の間が油に触れてしまった。フライヤーの中の油の温度が高く熱傷した。	20		11	1～ 9
2017	10	10～ 11	厨房内で、肉の脂身を包丁でとっていたとき、脂で手が滑り、左手の親指と人差し指の間を切ってしまった。	24	364	8	50 ～ 99
2017	10	0～1	店舗の厨房内でガスボンベのガス抜きとガスコンロの掃除と着火テストをしている時に、引火しガスが爆発して顔全体に火傷をおった。	30	391	11	1～ 9
2017	10	14～ 15	新人アルバイトの研修中。ベテランアルバイトに同行し追加の予約伝票をキッチンへ持っていった際、床に足を滑べらせ転倒。転倒した際、足をくじき、左腕で全体重を支えたと思われ、痛みが引かなかった。骨折と診断された。床には水分や障害物は無く、目には見えない油分等で滑ったと思われる。	29	417	2	30 ～ 49
2017	10	23～ 24	就業場所である店舗内（2階）で、お客様のお帰りを見送る際、急いで走った勢いで柱の角に右足を強くぶつけてしまい、右足小指を負傷した。	50	418	3	10 ～ 29
2017	10	12～ 13	厨房内にて、うどんを圧力釜で茹でていた時、いつもと違う変な音が圧力釜からしたため、気になり蓋を開けてしまった。その際、圧力釜の圧が抜けていなかったため、湯が噴きだして火傷してしまっ	50	379	11	30 ～ 49

			た。				
2017	10	20～ 21	食器をおぼんにのせて下げていた時、ホールから厨房へ入る所で、食器を落としそうになり、バランスを崩して足首を捻ってしまっ た。	30	921	19	30 ～ 49
2017	10	12～ 13	手打ちうどんの厨房にて、うどんカッター（切断機）を使用し、麺の切断作業終了後、機械のスイッチを手で切ったと思い麺の取り出し作業に移ったが、実際には機械は止まっておらず、その際に奥まで指が入り、右手の人差し指の第1関節の先より切断。	45	165	8	1～ 9
2017	10	17～ 18	脚立を使い高いところへ使用したものを片付けて降りる際、バランスを崩し脚立ごと転倒し、脚立の鉄パイプ部分に脇腹を強打して負傷した。	46	371	1	10 ～ 29
2017	10	18～ 19	デリバリー中、お客様にお届け後、玄関近くの2～3段の階段をおりようとした際に、雨で濡れていたため、足を滑らせ、腰部と臀部を強く打ち受傷した。	19	413	1	10 ～ 29
2017	10	12～ 13	地下調理場にて、野菜類の下処理（洗い、皮むき）作業中につまずき転倒し右骨部中心に床で強打した。	79	417	2	30 ～ 49
2017	10	5～6	フライヤークリーンの油替えをしようと、油缶の切り口を内側に折り曲げようとしている際に、切り口を押さえていたカウンタークロスが滑って、缶の切り口で左手薬指を切ってしまったものである。	62	379	8	10 ～ 29
2017	10	20～ 21	本社2階の洗い場でかたづけ中、お茶の葉（使用済）をゴミ箱へ捨てる時、ビールケースにつまずいて転倒し、右上腕部を強打して負傷した。（痛みがあった。痛みが続いた。骨折と言われた）	54	417	2	10 ～ 29
2017	10	20～	フライヤーで揚げ物を調理中、揚がった揚げ物をボウルに移した際、手を滑らせ誤ってボウルをフライヤーの中に落としてしまった。その時、油が大きく跳ね、顔を守るために反射的に右手を出し、油が右手の第2.3.4指にかかり火傷したものです。（通常であれ	35	391	11	10 ～

		21	ば、フライヤー横で揚がった食材を移すべきところ、急いでいたため、フライヤー上空で移す作業をしてしまったものである。) 勤務終了後も冷やし続けたが、腫れがひどくなり、痛みも引かなかった。						29
2017	10	8~9	最寄りのコンビニにて、材料不足のものを買い出しに行く途中に、コンビニ前の段差で人を避けようとしたところ、足を踏み外し転倒し頭部を強打した。	58	417		2		1~ 9
2017	10	13~ 14	本店で荷物を移動する時に外階段手前の段差に引っ掛かり転倒して骨折した。	29	417		2		10 ~ 29
2017	10	8~9	従業員出入口にて、台風の影響で風が強く扉が押し返され転倒、右足を負傷する。	67	719		2		30 ~ 49
2017	11	12~ 13	厨房内にて仕込中、脚立に足を引っ掛け転倒し、その際に棚の角に頭部右側をぶつけ受傷した。	55	371		2		10 ~ 29
2017	11	16~ 17	店舗内で冷茶製造するために製氷機から氷をピッチャーに入れた時、氷を床面に落としてしまった、床面に落ちた氷を踏み足を痛めてしまった。	48	417		19		10 ~ 29
2017	11	10~ 11	当店厨房内にてはまぐりの汁を火にかけていたところ、火にかけたまま他の作業に気を取られていたため、鍋掴みに引火し、左手指(親指以外)を火傷したものである。	46	391		11		30 ~ 49
2017	11	15~ 16	退勤後、駐車場に向かう為歩いていたところ、道路が凍結していた為転倒した。その際右足を捻ってしまい右足首を骨折した。	61	719		2		30 ~ 49
		13~	店舗厨房内にて、オペレーション中に排水溝グレーチングの上で足を滑らせてしまった。体勢を整えようと右手で掴んだ先がフライ						1~

2017	11	14	ヤーだった為、右手の肘まで熱した油の中に入ってしまった。直ぐに抜け出したが、その際はねた油で左手、顔にも油がかかり火傷を負った。	50	165	11	9
2017	11	23～ 24	店舗の厨房内でホールにあるロースターのドレインパンを洗浄し、それを運ぼうとして排水溝に用いている、グレーチングに足を滑らせて、転倒し腰・尻を強打した。	34	417	2	10 ～ 29
2017	11	21～ 22	大学病院洗浄室にて食器洗浄機を洗浄する為、洗浄水の入ったバケツを運んでいた時、水と油で濡れた床で足が滑り、バケツを両手で持っていたため咄嗟に受け身が取れず、横に置いてあった枠付きステンレス架台の鋭角部に右脇腹を強打し、側後方に転倒した。	41	417	3	100 ～ 299
2017	11	9～ 10	厨房で鍋を冷蔵庫に持って行く途中、下に置いてある洗箱を誤って踏んだ為、鍋を持ったまま転んでしまった。	63	379	2	10 ～ 29
2017	11	13～ 14	暴れているお客様を止め押さえようとしたら、右手で顔を殴られた。顔面（左目周辺）打撲・頸部むちうちとなった。	55	911	90	10 ～ 29
2017	11	13～ 14	暴れている男性客が、近くにいた女性客に殴りかかろうとしたのを止めに入ったところ、頭部を殴られた。右頭部打撲、頸部むちうちとなった。	22	911	90	10 ～ 29
2017	11	17～ 18	バックヤードにあるプレハブ冷蔵庫内で、ネギの入ったケースを出そうとしたところ、冷蔵庫内の壁にケースをぶつけてしまい、衝撃でケースの角が、右側肋骨に当たってしまった。数日、様子を見たが、痛みが取れず受診した。	48	611	3	10 ～ 29
2017	11	20～ 21	局内で、棚からお米を取り出した際に右腕に痛みを感じた。当日はそのまま定時まで作業を行い、後日病院での診断の結果、肉離れと診断された。	18	364	8	1～ 9
		10～	顧客へ電話をするため営業部テナントビルの屋上に上り、営業部へ				10

2017	11	11	戻ろうとした際、階段で足を滑らせて転倒してしまった。	25	364	8	～ 29
2017	11	9～ 10	店内資材館売り場で、フォークリフトから3.4m材を売場に品出しの際、3m材を売場に入れるため、束材を担ぎ上げた際、左肩の筋を損傷してしまった。	55	418	2	30 ～ 49
2017	11	13～ 14	地下集品所で、パレットに載った積荷をパレットローラーを使って荷卸し作業中に、5パレット目を荷台後部へ引っ張る際にパレットを引っ張る道具が外れて、その反動で後部卸し口の方へ転がり、そのまま荷台から直接転落し、背中を強打した。	65	413	1	10 ～ 29
2017	11	21～ 22	第一加工場の葉物作業場で、作業開始準備でラップ機を温めるため電源を入れており、その電気コードを、転倒防止のため、床に貼り付ける作業前、準備中に、自ら浮いた電気コードに足が引っ掛かり転倒し、支柱で頭部を打撲し、左頭部の眉と目の間を切る怪我を負い、左膝も打撲した。	62	417	2	30 ～ 49
2017	11	18～ 19	居室内を霧吹きで噴霧中にベッドの角に右肘をぶつけてしまい、転びそうになったので左足でバランスを取ろうとしたが取れず、前に向かって転倒してしまった。	45	417	9	10 ～ 29
2017	11	23～ 24	積荷を降ろす作業中、右側パレットが容易に出てこなかったため、力一杯引っ張ったところ、腰に激痛が走ったため受診した。痛みはあったが繁忙期に入ったこともあり、仕事を休むと皆に迷惑がかかると思いそのまま我慢をして仕事を続けていた。二ヶ月後、積荷を降ろそうとパレットを力強く引っ張ったところ、再び同じ箇所に激痛が走り、歩行困難となったため、再度受診した。	18	911	8	30 ～ 49
2017	11	3～4	自転車で出勤し、正門を入れて30mのコンクリートのスロープを下り、駐輪場に行くために右折しようとした際、前夜の雨で濡れていた路面の影響でタイヤがスリップし、自転車ごと右側に転倒した。その際に右膝をコンクリートの路面に打ちつけた。	24	416	9	30 ～ 49
			外遊びの時間に学校の体育館脇にあるコンクリート道路で、右手に				30

2017	11	13～ 14	救急用具を持ちながら児童らと一緒に追いかけてっこをしていたら、足を躓き左側から転倒してしまった。	18	911	11	～ 49
2017	11	21～ 22	店内サービスエリアにて、お茶の準備をしようとした際、近くにあった空焚きされ熱くなった寸胴鍋に触れてしまい、左手に火傷を負った。	17	521	11	～ 49
2017	11	16～ 17	当社従業員が店内で、資材の運搬中に鉄製ラックに右足の脛を強打した。当日は気に留めなかったが、日が経つうちに腫れ、かさぶたが剥けた後、さらに腫れて痛みが増し、受診したところ、入院治療となった。	49	379	3	～ 10 29
2017	11	15～ 16	店内キッチンにて茹で麺機の前を通った際に足を滑らせ転倒し、同時に排水溝に足をとられバランスを崩して骨折（ひび）した。	58	417	2	～ 30 49
2017	11	11～ 12	ジェットオーブンから料理をクックアウトする際に、誤ってIH上で加熱されたやっこ（鍋つかみ）を手で握ってしまい、右手のひらを火傷してしまった。IH上に加熱する危険性のあるものは置かない、使用したものは元の位置に戻す、を徹底するように指導していく。	41	379	11	～ 10 29
2017	11	11～ 12	防滑用シューズを履き、手ぶらで洗い物引き下げ業務中、汚れた食器を取りに厨房からホールに出る際、仕切りの段差に足が引っ掛かって、食堂ホール側黒マットに1歩目は左足から着地。斜めに着地したので重心が右側に寄ってしまい、2歩目は右膝から床面に痛打転倒。外傷は特になく立ち上がり当日は通常業務したが、翌日から痛みを感じた。翌月、膝が腫れ水が溜まりMRIで傷病確定となった。	61	417	2	～ 1 9
		16～	被災者は、お客様に提供するラーメンの調理業務中、被災者の背後で寸胴（直径約40cm、高さ約38cm）でラーメンスープを沸かしていた。その寸胴はコンロの中心からずれた不安定な位置に置かれてお				10

2017	11	17	り、被災者及び他のスタッフが触れるなどしていないにも関わらず突然バランスが崩れて被災者の方に倒れた。寸胴には約20リットル分の沸騰したスープが入っており、そのスープが両足のふくらはぎ及び右足の甲にかかり負傷した。	19	379	11	～ 29
2017	11	15～ 16	勤務先の飲食店で、フライヤーの網をフライヤーの中に落としてしまい、油が右腕全体に跳ね上がり火傷した。	29	391	11	～ 50 99
2017	11	15～ 16	左側車線に停車中のタクシーの横を直進中、タクシーが急発進し、当方の前方に衝突した。	20	231	17	～ 10 29
2017	11	9～ 10	ランチ用のお茶をヤカンで沸かし、調理場からヤカンを持って出る際、段差に躓き腕と足に沸騰したばかりのお茶が全部かかってしまった。	55	341	11	～ 1 9
2017	11	5～6	自店舗客席にて、営業時間超過のお客様（4人組）へ退店を促した際に、酒に酔ったそのお客様から暴行行為により、頭部・背部・足・右側（指・手首・腕）を切り傷・裂傷・打撲に至った。（ビールジョッキでぶたれ、また皿や空瓶を投げられ、4人から蹴るなどの行為による負傷）	26	911	99	～ 30 49
2017	11	19～ 20	店内厨房で、8クッカーフィルタータンクセッティング時、床に置いたタンク（約10kg～15kg）を少し持ち上げてレールにはめ込む作業中に、腰に痛みが発生し受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかった為、後日病院へ行った。	22	611	19	～ 10 29
2017	11	8～9	店舗プレパレーションで、サラダミックスカット作業中、包丁の逆手の添え手である左手薬指が飛び出した添え方をしており、包丁で切ってしまう受傷した。	18	364	8	～ 30 49
2017	11	21～	店舗内の段差にて、接客の為、お客様のところへ向かった際に、誤って踏み外し、転倒した。左足首を骨折、靭帯損傷と診断され	19	411	2	～ 10

		22	た。						29
2017	11	10～ 11	調理補助の仕事で、野菜をカット中に包丁で左手薬指を切っ てしまい負傷した。	55	364	8			10 ～ 29
2017	11	15～ 16	当社が受託しているレストランのキッチン内の洗い場で作業し、 ホールへ戻る際に、洗い場とデシヤップの境にある10cm程の段差に 躓き転倒し、右足を捻ってしまった。	44	416	2			1～ 9
2017	11	16～ 17	店舗内キッチンにて、エビのポーション（袋詰め）の作業をしてい た際に、エビの頭の額角が右手拇指先端に刺さり負傷し、熱を持ち 腫れた。	54	911	8			10 ～ 29
2017	11	21～ 22	本店の厨房内で、清掃していた際、落ちていたガラスの破片を踏 み、靴底を貫通し右足の裏に刺さった。1cm程切った為、1針縫う治 療を病院で受けた。	19	529	9			30 ～ 49
2017	11	12～ 13	勤務中に注文が少し多く入り慌ててしまい、普段より少し多く油を 入れたフライパンで目玉焼きを作る際に温めたフライパンの取っ手 を握ったところ、予想以上に熱かったことに驚きフライパンの油を 手に被ってしまった。	24	391	11			1～ 9
2017	11	13～ 14	当事業場の洗い場からドリンクカーにグラスを運ぼうとしていた。そ の際、誤って足を滑らせて転倒し、足を捻ってしまったものであ る。	26	417	2			30 ～ 49
2017	11	10～ 11	開店前の店内入口階段清掃中に、方向転換する際階段途中から足を 踏み外しそのまま落下した。階段下で後頭部を強打し、一旦意識を 失ったが回復し倒れた状態で他の従業員に助けを呼んだ。出血も見 られた為、念の為救急搬送した。	33	413	1			1～ 9
2017	11	9～ 10	店舗厨房内の食材製造する大鍋の前に置いていたうどん出汁18?が 入った寸胴（寸胴2.7kg＝総重量20.7kg程度）を持ち上げ3m離れた 冷蔵庫に収納するために運ぼうとした。7歩歩いた時、腰からバ	53	921	19			10 ～

			キッと音がして動けなくなった。				29
2017	11	21～ 22	店舗にて、ディッシュウォッシャー作業中、プレートに付いていた汚れを洗い落とそうとスポンジで擦り洗いをしていた際、皿にひびが入っていた為、皿が割れ、割れた皿が右手母指から背部に掛けて当たり負傷したものである。	20	379	8	10 ～ 29
2017	11	11～ 12	店舗厨房の作業台の上で小さい寸胴鍋に8分目位まで入れた魚介スープを卓上電熱器で温めていた。後方の冷蔵庫から卵を出した際に沸騰状態（沸騰し過ぎて）となった鍋が突然転倒して、高温のスープがかかり、腰の後側～太股の後側～足首にかけ火傷を負った。	30	379	11	10 ～ 29
2017	11	14～ 15	当社店舗キッチン内において、キッチン担当者が手鍋で作ったランチスープをスープウォーマーに移す作業後、手鍋にスープが残っているのに気付かず誤って横にいた被災者の左足（膝下）にかかってしまった。氷水で冷やし様子を見たが痛みがあるため病院に受診した。	39	364	11	30 ～ 49
2017	11	9～ 10	店舗内にある机置き場にて、開店準備のためテーブル置き場に入ろうと入り口の襖を開けたところ、置き場に保管されていた台に置かれ立て掛けてあったテーブルが倒れ、テーブルの脚が頭部額側にぶつかり額から出血した。数針縫った。	34	379	6	1～ 9
2017	11	8～9	ホールへ行く所のスロープで、タオルを取りに行く途中で、足が滑って転倒し両手とお尻をついた。	68	417	2	50 ～ 99
2017	11	19～ 20	バイクで宅配途中、駐車場前付近公道にて、反対車線の自動車が右折で駐車場へ入ろうとしてバイクと接触転倒し、左手首骨折と右膝打撲を負った。	52	231	17	30 ～ 49
2017	11	17～ 18	店内にて、キッチンでナスのスライス中、ナスが引っ掛かり指が滑り、スライサーの刃に右手人差し指を突っ込み受傷した。	21	169	8	30 ～ 49

2017	11	14～ 15	店舗にて、ランチ後の片付けをしている際、急いでいたため、普段より多くの焼酎が入ったケース（6本入り）を棚に上げようとしたところ、腰を痛めた。単なる腰痛だと思い、しばらく療養していたが、治まらないため、病院で診察を受けたところ、圧迫骨折と診断された。	64	921	19	～ 99	50
2017	11	19～ 20	店の厨房で油の入ったフライパンをコンロにかけた状態で、後ろ向きになりしゃがんで冷蔵庫から物を取り出していた。振り返って、コンロにかけていたフライパンを服で引っ掛けて熱した油を身体に掛けてしまい火傷をした。氷で冷やしたが、全く治らないので病院へ行った。	24	391	11	～ 29	10
2017	11	13～ 14	食器等の下げ物を持って洗い場へ持って行く途中に、段差に躓きスチール製のラックに手をつき、ラックの角で指先を切る。	29	379	19	～ 99	50
2017	11	10～ 11	洗い場で、朝の荷物納品時に納品ケースを持った際、足が滑り転倒し、支えようと咄嗟に左手を地面についた時の衝撃で、左手親指から手首の付け根部分を骨折した。	63	417	2	～ 29	10
2017	11	16～ 17	お店（勤務場所1F）から4階駐車場へ行く時に、4階駐車場に水が溜まっていて、誤って転倒し、左鎖骨、左肋骨を骨折した。	50	417	2	～ 29	10
2017	11	16～ 17	和食堂の厨房内で海老の皮むきの仕込み中、海老のトゲが右手中指上部に刺さり当日夜より痛み、腫れも伴ったので翌日診察したところ海老の毒との診断が出た為、その後、通院の為、欠勤となる。	57	529	8	～ 29	10
2017	11	22～ 23	閉店作業で明太子の缶を汚れが落ちやすいように湯を入れて足元に置いていた。本人が釜を清掃時に誤ってその缶を蹴ってしまい、中の湯が右足甲にかかり火傷した。	19	715	11	～ 29	10
2017	11	18～ 19	食堂厨房内の洗浄室にて、床の排水溝の掃除中、金属製の排水溝の蓋を元に戻す時、左手を離すタイミングが遅れた為、左手の中指と薬指が挟まれてしまい、掌側の先が裂傷した。	62	521	7	～ 99	50

2017	11	16～ 17	ざる蕎麦用の竹すのこを煮沸後、熱湯を流す際にエプロンと長靴の隙間から熱湯が入り、足の甲を火傷した。	29	519	11	～ 29	10
2017	11	8～9	店舗内ホールにて、鉄板付客席テーブル（横幅3m高さ1m）の上方にあるダクトの油汚れを清掃する為、ビール瓶の空きケースを踏み台にし、鉄板の上に靴で上がり雑巾を使って掃除をしていたところ、ダクトの汚れが余りにも強力で簡単には除去できず、ダクトに集中して力を込めて掃除していたので足元をよく見ておらず、テーブルから足を踏み外して背中から転落した際に受傷した。	55	379	1	～ 29	10
2017	11	23～ 24	店舗調理場内において、仕事を終え、帰宅しようとしていた。調理場を通過して店の外へ出ようとした際、床が清掃後で濡れていたため、足を滑らせ転倒し、左肩を打って負傷したものである。	73	417	2	～ 49	30
2017	11	20～ 21	店舗バックヤードからキッチンへの通路にて、カッターで段ボールを切っている際に、誤って左手親指を切ってしまった。	18	364	8	～ 99	50
2017	11	20～ 21	キッチン内のフライヤーの前で調理作業中、バランスを崩し、右手及び右腕をフライヤーの中につけてしまった。	17	165	11	～ 49	30
2017	11	20～ 21	厨房で、プレハブ冷蔵庫より、バットに入ったサラダを取り出すため中に入り、冷蔵庫から厨房へ移動する際に、床面に躓き、転倒した。両手でサラダバットを持っていて庇ったまま転倒したため、左側にある炊飯器の取っ手に顔が当たり出血した。	17	417	2	～ 29	10
2017	11	18～ 19	店内キッチンにて、ネギを切っている時、誤って包丁で左手甲を切傷した。	18	364	8	～ 49	30
2017	11	19～ 20	店舗内にてリフトを使い食材の積み下ろし作業中に、物が引っ掛かり開閉している扉が勢いよく閉まった為、指を挟む。	41	214	7	～	10

									29
2017	11	23～ 24	フロアにおいて椅子に乗り、テーブル上にある備品を補充していた際、足を滑らせ椅子から落ちてしまう。痛みはあったが勤務後、帰宅する。様子をみていたが痛みが治まらず後日病院で受診する。	20	371	1			50 ～ 99
2017	11	21～ 22	洗い場にてビールグラスを洗浄中、取っ手が割れ右手中指と薬指を切傷した。止血したが中指の出血が多かったため、病院へ行き治療を受ける。	35	529	8			50 ～ 99
2017	11	18～ 19	店舗営業中、餃子機の鉄板を掃除するために、麺機で沸騰していた熱湯を杓ですくい、鉄板に流し込もうとしたところ、誤って足元に熱湯をこぼしてしまい、履いていた長靴の中へ熱湯が入って、左足の内くるぶし周辺10cm四方の範囲で火傷を負い、病院へ救急搬送した。	15	715	11			300 ～ 499
2017	11	13～ 14	かき揚げの玉ねぎを袋から出す際、包丁を用いてビニールを裂いたところ包丁が右人差し指に当たり負傷した。	23	364	8			10 ～ 29
2017	11	12～ 13	レストラン店舗内、キッチンにて、まぐろのはらみの皮を剥いている際、解凍状態が不十分だった為とフィンガーガードの使用を怠った為に、包丁が滑り、左手人差し指に切傷を負った。	59	364	8			30 ～ 49
2017	11	16～ 17	うどん屋店舗内から、コップをお盆に乗せて運搬中、裏口から出る際に、出口段差の踏み台を踏み外し、転倒し、股関節及び左足を骨折した。〔再発防止対策〕 終業間際になっても気を抜かないよう指示を徹底する。	76	417	2			1～ 9
2017	11	21～ 22	店舗調理場内において、割れ物入れの中に物を落としたかもしれないと思い右手を入れたところ、割れ物入れの中に入っていたガラスの破片が右手中指と接触してしまい受傷したものである。	20	529	8			30 ～ 49
2017	11	9～	入社後、茶店専用車を駐車し茶店に戻る際、5番ホールグリーンにてお客様を確認した。その為、急いで茶店に戻ろうとした時、やや傾	68	417	2			10 ～

		10	斜のある茶店前のカート道が濡れていた為、足を滑らせ転倒した。転倒時に、両手掌、両肘、両膝、左肩を地面にて強打した。					29
2017	11	13～ 14	厨房内の井場で作業をしていた際、後方に行こうとしたら床のグレーチングで足が滑り慌ててカツフライヤーの縁に掴まったが、油で手が滑りフライヤーの中に手が入って火傷してしまった。	20	416	11	～	30 49
2017	11	14～ 15	店内の厨房にて、食品をまな板の上で包丁を使いカットしていたところ、まな板の上に置いていた包丁が滑って落ちそうになったため、それを拾おうとした際に右手の小指を負傷した。（右手で掴んだ時に刃が当たり切創）	50	364	8	～	500 999
2017	11	11～ 12	店内を巡回する為、店内と百貨店の間の境界線にて、引いてあるロールカーテンがひどく曲がっていた為、手で直そうとした際、金具が下がって来て左手薬指を挟み受傷した。当日は勤務を切り上げて病院へ行った。	36	391	7	～	30 49
2017	11	23～ 24	被災者は飲食店の厨房で換気扇の清掃作業を行っていた。作業を行うため脚立から足場となる調理台（高さ約80cm）に移動する際、調理台の端から足を滑らせ落下し、調理台で右肩・右胸を強打した。作業時、調理台をビニールで覆っており、洗浄用の洗剤や油がビニールに付着していたため、足元が滑り易くなっていた。	40	418	1	～	9
2017	11	14～ 15	当社の駐車場（店舗併設の屋根付の駐車スペース）にて、お客様が車の駐車のため後進していたところに被災労働者が出くわしてしまい慌てて避けようとしたところ足を滑らせ、前のめりに倒れてしまい咄嗟についた右手を骨折し顔には擦り傷を負ってしまった。この時駐車場の床は雨のせいで湿っており、滑り易い状態となっていた。負傷後すぐに病院を受診している。	73	417	2	～	9
2017	11	12～ 13	ラーメンの配膳が終わり、次の客の配膳に入る時、床のマットに足が引っ掛かり転倒した際に、左手を骨折したものである。	62	417	2	～	10 29
		19～	出勤してキッチンに入った時、滑って転倒しガスコンロに手が掛か					1～

2017	11	20	り湯切り用の鍋が倒れて、顔と体にお湯がかかった。	52	529	11	9
2017	12	12~13	当社店舗裏の廃棄物置場に於いて、廃棄する発泡スチロールの容器（縦約30cm、横約45cm、高さ約20cm）を片付けていたところ、室外の冷凍機（縦約60cm、横約1.2m、高さ約1m）の上に3段積みとして積んでいた発泡スチロールが突風にあおられて崩れた際、発泡スチロールの上に重し用として載せていたタイルレンガ（約3kg）が、約1.6mの高さより右足に落下し、親指等を負傷したものである。	45	529	4	10 ~ 29
2017	12	11~12	店内の調理場でトンカツの肉を切断中、まな板上の肉が滑り左人差し指を切傷した。その時間帯は来客で店内は混雑し多忙を極めていた、そのためアルバイト店員に肉の切断を任せきりで十分な指導をしなかったことが原因である。	17	364	8	1~ 9
2017	12	9~10	店舗内厨房で、チャーシュー用の肉を切っていた際、握っていた包丁が滑り、誤って左手首を切ってしまった。すぐに病院を受診し、入院、手術となった。	35	364	8	10 ~ 29
2017	12	20~21	店舗厨房内において、調理作業中にチキンの入ったバスケットを、クッカー内に掛けようとしたが、掛かっておらずに油の中にバスケットが落下し、跳ねた油が右前腕と右頬上部にかかり熱傷を負った。	18	165	11	1~ 9
2017	12	11~12	被災者が、壁に設置されている棚上のコーヒーカップを取ろうと棚の扉を開けた際に棚が落下し、棚が額の右上に接触し、幅約5cm、深さ3mmを切った。現場にいた係員と主任が被災者を椅子へ座らせて応急処置をし、その後、救急車で病院へ搬送した。棚の大きさは幅120cm、奥行35cm、高さ60cm、重さは15kg程であり、ビスの設置がゆるんで落下したと推測される。	60	522	4	30 ~ 49
2017	12	15~16	厨房にて、盛り付け中に、足を滑らせて転んだ。（もともと、足のひざは痛かった。）ゆっくりと立ち上がり、その後、休憩したが、左ひざが腫れて痛みがあった。	69	417	2	30 ~ 49

2017	12	10~11	店内厨房にて、トマトを6枚にスライスするスライサーを片付け中に手が滑って刃部分に触れてしまい、負傷したものである。	19	364	8	500 ~ 999
2017	12	20~21	店舗地下冷凍庫にて在庫確認中、冷凍庫の中の箱から出してあったチキンが不安定だった為、チキンが落下し、落下したチキンを取ろうとした際に、チキンに左手中指が挟まれ受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、よくならなかった為、後日病院へ行った。	19	529	4	30 ~ 49
2017	12	13~14	店内作業台で、ローストビーフのスライス作業中、肉をおさえて切っていたところ、誤って指を滑らせて、スライサーで右手人差し指を切り受傷した。	35	165	8	10 ~ 29
2017	12	12~13	キッチンでネギを切り、ザルに移す際に包丁が左手の平に刺さった。	66	364	8	30 ~ 49
2017	12	10~11	厨房内にて、お客様より注文のあった茶碗蒸しを作成後、熱くなっている蒸し器の取っ手を掴んでしまった。取っ手を掴んだ際に、右手の親指、人差し指、薬指、小指を火傷し、水ぶくれになった為、病院にて治療を受けた。	40	379	11	10 ~ 29
2017	12	8~9	出勤時、従業員契約駐車場で凍結面で滑って転倒した。	34	719	2	1~ 9
2017	12	19~20	ゴルフ場内メイン厨房で、業務終了後、メイン厨房洋食エリア内のオープン下周りを清掃する際に、床面に付着している、しつこい油汚れを浮かせる為、熱湯をオープン下にかけてようとした際、その熱湯の一部が左足の甲部分にかかり受傷した。	20	417	11	100 ~ 299
2017	12	13~14	支店にてATMを操作後、帰社途中に当該信用金庫の周りにある側溝に左足を誤って落とし、左足の外のじん帯を断裂、内側のじん帯を損傷した。	35	417	2	10 ~ 29

2017	12	15~16	厨房内にて、ゆで麺機の掃除をする為、麺機から熱湯を放出しようと麺機の底からホースを排水溝へ入れ、放出中にホースに穴が空いていて熱湯が右足のくるぶしにかかり火傷をした。	36	715	11	10 ~ 29
2017	12	15~16	厨房内で、ラーメンスープ用の背脂5kgを20?の熱湯が入った寸胴鍋で温めた後、背脂を鍋から網ですくって攪拌機へ投入する工程で、ガスコンロの中心に鍋が置かれておらず、網ですくううちに鍋がバランスを崩し落下し、鍋の熱湯が右脛・右足甲・左足甲にかかり、やけどをしたものである。当初は軽傷と診断され休業もなかったが、2週間ほど経った後、このやけどが原因で感染症となり、休業に及んだ。医師からは、当初の熱傷の深さがわからなかったとのことである。	31	519	11	10 ~ 29
2017	12	11~12	調理場にて、鯛を調理していたところ、背びれ部が指に刺さり負傷した。その後、当該箇所から菌が入り込み、後日、指が化膿し入院に至った。	63	911	90	10 ~ 29
2017	12	13~14	レストラン店舗内、フロアにてバッシングをしていた際、ビールグラスを落とした為、咄嗟に拾おうと手を伸ばした際、体勢を崩して足を捻ってしまい、左足の小指の側面を骨折した。	51	921	19	30 ~ 49
2017	12	20~21	所属店舗厨房内でフライヤーの油濾過作業中、濾紙交換用金具を使用して揚げカスを落としていた所、誤って油を引き上げてしまい腕にかかり火傷した。	21	719	11	
2017	12	14~15	キッチン内の通路を移動中、床においてあった油槽洗浄用の熱い油の入った容器につまずき、その際に油が左足足首から下部分にかかり火傷した。	18	379	11	10 ~ 29
2017	12	9~10	店舗厨房にて、包丁でびんとろを切っている際に、誤って左手薬指を切ってしまった。	24	364	8	100 ~ 299
2017	12	14~15	2階事業場内で揚げ物をするため、吊り戸棚から粉を取ろうと踏み台に乗っていたところ、その台が倒れて、地面に後頭部を打って負傷	67	416	2	1~

			した。				9
2017	12	11~12	歩道でチラシ配布中、体調が悪くなり徒歩にて移動中、腹痛が酷く意識を失い道路に転倒し、頭部を打ち受傷した。	38	921	2	10 ~ 29
2017	12	11~12	桶の回収作業中、道路が泥でぬかるんでおり、バランスを崩し転倒した。車体が左に倒れて足を挟まれて、転倒時に肘も打撲した。	20	231	2	10 ~ 29
2017	12	9~10	店舗内調理場において作業中、排水溝のグレーチングを踏んだ際、グレーチングが外れ落ち、左足、左胸を強打した。	57	418	2	30 ~ 49
2017	12	13~14	厨房でお茶を寸胴鍋で沸かし、そのお茶を大きなポットに移し替えようとしたところ、誤って沸騰したお茶が自分の右手の中指あたりにかかり火傷をした。	21	911	11	10 ~ 29
2017	12	11~12	店舗内1F通路にて、事務所からキッチンへ向かって歩行中、別のスタッフがモップ掃除中で床が滑りやすくなっていた為、滑って転倒し、顎を切って5針縫い、また顎にヒビ（骨折）を負った。	36	417	2	10 ~ 29
2017	12	13~14	労働者が勤務する飲食店で、閉店作業および閉店後の清掃作業中に火災が発生し、消火活動中に火および煙により右手と気管を熱傷した。	38	512	16	30 ~ 49
2017	12	5~6	店舗にてまな板に貼り付いた冷凍まぐろのサクを包丁で剥がす際、誤って小指第一関節辺りを切ってしまった。	44	364	8	1~ 9
2017	12	22~23	厨房内にて皿洗いの業務をしているとき、足場付近に立てかけてあった鉄板に足をひっかけてしまい、そのまま転倒し、膝を強打した。	21	379	2	30 ~ 49
2017	12	19~20	店内のフロアーにて接客中に、小上がりを降りるときに足を踏み外して左足の甲を骨折した。	50	413	1	1~ 9
			店内フライヤーの前で、溶解済みのショートニング補充中、缶から				10

2017	12	18~19	直接補充しようとして、ショートニングがかかり、右手示指・中指・薬指・小指を受傷した。	18	529	11	~ 29
2017	12	13~14	店舗調理場で調理中に、パスタをゆでる為のお湯が入った寸胴（およそ20kg）を持ち上げた時に腰に痛みがはしった。その後、痛みがあったが我慢できるほどの痛みだった為、病院へは行かず仕事を続けた。しばらくして歩けない程の痛みになり、急患で病院へ行った。	21	379	8	~ 29
2017	12	13~14	店内調理場で調理中、オーダーが入ったためチキンカツをナイフで切ろうとしたところ、カツを押さえていた左手人差し指を誤って切ってしまった。勢い良く切ってしまったため出血が止まらず、救護室で応急処置をしてもらった後に病院を受診した。	33	611	19	~ 29
2017	12	11~12	厨房の食器洗浄機の後ろで、流れてくるトレイの受け取りを行っていた際、コンベアの上に手を伸ばしてしまったため、引き込み口の金属部分に右手人差し指を挟み、指が切れ出血し、腫れてしまった。	47	224	7	50 ~ 99
2017	12	13~14	ウェイトレスステーションにおいて、デザートをのせたトレイを左手に持ち、右手に取り皿を持った状態で移動していたとき、足元が纏れて前のめりに転倒し、額を負傷した。	52	417	2	30 ~ 49
2017	12	13~14	焼肉店で肉の切断作業や食器類の洗浄作業で右手を酷使し、小指以外の4本の指に痺れを感じるようになった。	58	921	19	~ 29
2017	12	21~22	天ぷら専門レストランの客席フロアを小走りで動いているときに、通りみちにランドリー袋の太いロープがたれ下がって落ちているのに気づかず、踏んでスリップして斜め後ろに転倒し、右手をついたときに転倒の衝撃で右手首を骨折してしまった。	58	611	2	30 ~ 49
2017	12	17~18	店内厨房の洗い場前で、食材を取りに行こうとしたところ、社員が熱いままのスープが入っている鍋を運んでいる場に居合わせ、その	21	391	11	~ 30

			社員が足元を崩し鍋の中身がひっくり返り、こぼれたスープがそのまま被災者の足元にかかり火傷を負った。				49
2017	12	1~2	店舗のバックヤードにて、厨房のゴミを道路に設置されている移動式ゴミ箱に入れようと移動している時、洗浄後の濡れた床で滑って転倒し、右手首を骨折した。	59	417	2	500 ~ 999
2017	12	18~19	事業所内にて、店内客席で接客中に、段差のところにあるすのこに足を挟み、右足の甲を骨折した。	54	416	2	1~ 9
2017	12	15~16	店舗内にて重量約20kgの仕入れ肉が入った段ボールを持ち上げようとしたところ、腰に激痛が走って動けなくなり、緊急搬送されそのまま入院となった。年末ゆえ、通常よりも重量があったことが原因と思われる。	36	611	19	1~ 9
2017	12	11~12	店舗休憩室において、業務に入る前にシフト等の確認を行っていた。ロッカーの上においていた飯台が落下し、眉間から左こめかみにかけて当たり負傷したものである。	38	379	4	10 ~ 29
2017	12	20~21	事業所内厨房にて、揚げ物をしていた際、足が滑り、手をつこうとしたところ、右手がフライヤーの中に入り、右手の甲と肘から先の内側に火傷を負った。	40	391	11	1~ 9
2017	12	17~18	店舗厨房にて、寿司を作成している際に、業務が繁忙であったため昼頃から体調不良となり、残業時間中に意識を失って転倒して後頭部に切傷を負い、転倒の衝撃で歯に動揺が生じた。	32	417	2	100 ~ 299
2017	12	11~12	キッチンから倉庫に商品を取りに行く時にホール通路を歩いた際、床のモップ掛けが完全に乾いておらず、足を滑らせ後ろ向きに転び背中を強打した。	54	417	2	—
2017	12	19~20	開店直後で少し立て込んで来たので、手洗場から急いでホールに戻ろうとした時、バランスがくずれて右側の壁に右足を強くぶつけ、右足小指に強い痛みが出た。氷で冷やしていたが治まらない為に病院へ行った。	19	418	3	10 ~ 29

2017	12	4~5	店内の清掃作業中、作業台にのぼり壁拭きをしていて、作業台から降りる際に足を踏み外し、床に腰を強打した。	48	416	1	10 ~ 29
2017	12	15~16	廃油の一斗缶を裏口ドアのストッパーに利用していた。それを動かす際、油で手が滑り、廃油缶の切り口で、左手人さし指の先を2針縫うけがをした。	18	611	8	30 ~ 49
2017	12	12~13	厨房での仕込み作業中に、スープを煮ていたコンロの火が衣服に引火し、背中と手に火傷を負った。	24	911	11	10 ~ 29
2017	12	11~12	テーブルの上に乗って、高い場所の汚れを掃除しようとした際、テーブルが3本脚のテーブルであることを忘れていたため、1本脚の部分に体重がかかったとき、バランスを崩して転倒した。	33	371	1	10 ~ 29
2017	12	9~10	事業所の厨房内にて開店準備の作業中、突然激しいめまいに襲われ転倒し、救急搬送された。	56	921	90	1~ 9
2017	12	21~22	店舗厨房とバックヤードの間のスイング扉にて、会計端末のハンディをバックヤードに取りに行こうとした際に、床が水で濡れていたため滑って転倒し、右肘を骨折した。	21	417	2	100 ~ 299
2017	12	19~20	災害当日、店内で調理作業中に場所を移動しようとした際、他の従業員に接触し、そのまま倒れ、右膝を地面にぶつけ、蓋骨を骨折した。	48	417	3	100 ~ 299
2017	12	14~15	店のバックにてチャーハンを作っていたところ、後ろで他のクルーがスープを作るため、雪平鍋に熱湯を入れ、「後ろを通る」と声掛けしながら振り向いた。その際、その声に反応して相手に一歩近づいたため衝突し、臀部に火傷を負い、救急搬送された。	21	519	11	10 ~ 29
2017	12	12~13	当事業所店舗厨房において、昼食メニューのラーメンを調理中、補充用スープ鍋を持ち、ガス台にある鍋にスープを補充しようとしたところ、長靴は履いていたものの、足元が滑り転倒し、右腕にスー	39	416	11	1~ 9

			プがかかり負傷した。				
2017	12	8~9	コップをトレイに入れて移動中、足元に納品ケースがあったことに気付かず躓いて転倒し、背中と足を納品ケースに打ちつけた。	64	416	2	10 ~ 29
2017	12	15~16	フードコート厨房内で肉をスライスしているときに、肉を押さえていた薬指が誤ってスライサーに接触した。スライサーは運転中だったため、指先を斜めに削ぎ、出血が止まらなかったので受診した。	18	165	8	50 ~ 99
2017	12	20~21	店舗厨房で食材の補充作業をしていたところ、食材保管庫に近いコンロに置いてあった調理中の油が入ったフライパンの柄が被災者の身体に当たり、はずみでフライパンが落下し、被災者の右足側面から甲にかけて熱傷を負わせた。	27	529	11	10 ~ 29
2017	12	14~15	台車を押しながら事務所向かっていたところ、通路が濡れていたため滑って転倒し、押していた台車に腰を強打し負傷した。	48	417	2	1~ 9
2017	12	21~22	厨房内のキッチンコンロの前で、手を伸ばしたはずみで金属製の仕切り板に右手をぶつけ、右手の薬指と小指の間の付け根を裂傷した。	30	391	8	30 ~ 49
2017	12	18~19	ポテトバットをIHの上に置くとき、加熱スイッチをOFFにしたつもりだったがONになっており、再加熱されたポテトバットを右手で掴み火傷を負った。後日、患部の水膨れが潰れ、膿んでしまったので受診した。	20	391	11	10 ~ 29
2017	12	12~13	店舗バックにて、白だし作成のためIH調理台でお湯を沸かそうと大鍋の蓋を取った際、その蓋が大鍋の横に置いてあった5000ccのメジャーカップに当たり、中のかけだしが右足甲に掛かり、火傷を負った。	50	379	11	10 ~ 29
2017	12	10~11	当店店内において、年末の大掃除の作業中、階段を拭いていたときに誤って階段を踏み外し、床面に左手を着いて落下し、その際に左手首を骨折した。	73	413	1	1~ 9

2017	12	10~11	店舗プレハブ冷蔵庫にて、配送作業をしていた際に靴の裏が凍り、その状態で店舗バックヤードに出たため、滑って転倒し、右肘・右肩・右膝に打撲創を負った。	49	417	2	~ 299	100
2017	12	21~22	展望レストラン厨房にて、シンクで洗い物作業中、横で別の係員が100?寸胴の中のお湯を側溝へ流そうと寸胴を勢いよく持ち上げた。中のお湯が勢いよく飛び出し、そのお湯が左足外側にかかり、火傷を負った。	22	379	11	~ 499	300
2017	12	22~23	事業所内にて、ジュースのケース（50cm×50cm×50cm、重さ10kg位）を移動させようと持ち上げたとき、体のバランスを崩して踏ん張った際に、左膝を捻って負傷した。	60	921	19	~ 49	30
2017	12	19~20	事業場の洗い場で、手に取ったグラスが割れていることに気づかず洗浄したため、右手の薬指と小指の間を裂傷した。	20	529	8	~ 49	30
2017	12	21~22	閉店作業時、汚れの落ちにくいカレーポットに熱湯を入れ、足元に置いていた。それを誤って蹴飛ばし、中の湯が靴に入って、左足甲と足首を火傷した。	22	529	11	~ 29	10
2017	12	12~13	デリバリー配達中、客先へバイクで向かっていたとき、見通しの悪い十字路で一時停止を無視した車に追突され、転倒して右足に受傷した。	20	231	17	~ 299	100
2017	12	10~11	勤務先店舗内にて、脚立に上がり天井蛍光灯交換作業を行った。脚立から降りる際、最下段で左足を踏み外し、左足小指側から着地し、左足首を負傷した。	44	371	1	~ 99	50
2017	12	21~22	厨房の片付け中に、フライヤーの横を通った際に躓き、フライヤーにはいった高温の油の中に手を入れ、火傷を負った。	20	416	2	~ 29	10
2017	12	13~14	店内キッチンにて、洗い場に皿を取りに行こうとしたとき足元が滑り、転倒して手を床に着き、左手環指を骨折した。	58	416	2	~	30

									49
2017	12	13~14	厨房内にて、酢飯を入れた箱を移動させた際、腰に激痛がはしった。	50	611	19			30 ~ 49
2017	12	22~23	ステーション出入口にて、客用お手洗いへ掃除に行く途中、床が濡れていたところを走り、滑って転倒し、右肘から地面に落ちて受傷した。	21	417	2			30 ~ 49
2017	12	12~13	厨房内フライヤーの作業台にて、包丁でニラを切っているときに手元を誤り、左手親指を包丁で切傷した。	18	364	8			30 ~ 49
2017	12	9~10	ネギカット機械にて作業中、ねぎを押し込む際に指ごと奥に入ってしまった、親指先端を巻き込んで切断した。	17	165	7			10 ~ 29
2017	12	17~18	店舗厨房内において、ラーメンスープのストックを作る作業で、スープを濾す際、右手で24cmの雪平鍋いっぱいにもスープをすくって濾していた。ストックするスープの作業なので、この作業が連続で何回も繰り返されたため、徐々にすくうスープが重く感じられ始め、右手首に痛みを感じながらも我慢して作業を続けていた。結局、スープをすくうことができなくなり、500?のペットボトルの飲み物を持つこともできないほどの痛みが右手首に生じた。	22	921	19			10 ~ 29
2017	12	15~16	宴会場のセットをしていたとき、客室から通路に出ようとして床の段差を踏み外し、膝から転落して通路床面に強打し、左膝を骨折した。	50	417	2			30 ~ 49
2017	12	13~14	厨房でキッチン台から鍋を下に降ろす際に、腰がカクツとなり動けなくなった。	48	921	19			10 ~ 29
			年末の大掃除で窓拭きをしていた際、2Fに行く階段の踊り場の高さ						

2017	12	14~15	1mにある窓を拭こうと、踏み台を使って窓の15cm幅の棧に両足を置いた。左手で窓枠をつかみ、右手で窓を拭きながら横に移動しようとしたところ、足を滑らせ身体のバランスを崩し、踊り場に左足から着地し、負傷した。	46	418	1	1~9
2017	12	20~21	キッチンにて調理作業中、足を滑らせて転倒し、起き上がれなくなり、救急車で病院へ運ばれ、手術となった（左大腿骨骨折）。	43	417	2	10~29
2017	12	20~21	休憩から戻るときに階段を踏み外し、2階から1階へカーブしている所から落ちて転倒した。左足で踏ん張り、左足を損傷した（左足首・踵剥離、亀裂骨折）。	49	413	1	10~29
2017	12	14~15	調理場とホール間のディシャップカウンターにて、鍋焼うどんの配膳作業中、バランスを崩して鍋焼うどんを落とした。そのとき右手と左太ももに高温の出汁がかかり、病院へ救急にて搬送された。	52	519	11	10~29
2017	12	12~13	駐車場の看板を取り付けようとしたところ、風に煽られて転倒し、左足アキレス腱を切った。	57	719	2	10~29
2017	12	19~20	店内のキッチンで油の入った鍋をコンロで加熱しているとき、コンロに服が引っ掛かり、鍋が手前に揺れ、油が腕にかかり負傷した。	27	391	12	1~9
2017	12	11~12	商品の調理のため、食材を手に調理機器（フライヤー）に向かった際、床が濡れていたため足を滑らせ転倒し、両肘と両膝を強打した。左膝がすぐに腫れたため、早退して受診した。	57	417	2	10~29
2017	12	21~22	当事業場のウォッシャーで食器等を洗浄したあと、拭き上げ場までラックで運んでいた。その際、他の調理器具に体が触れて、鉄板が落下し、足の指に直撃した。	18	364	4	50~99
2017	12	16~17	厨房で鶏肉をミンチにする作業をしている際、鶏肉をミンチ機に手で入れているとき、誤って左手を入れすぎ、左手中指がミンチ機に巻き込まれて負傷した。	44	165	7	1~9

2017	12	13~14	キッチンで作業中、床が少し濡れていたため滑って転倒し、腰とお尻辺りを打ち、骨にひびが入った。	43	417	2	10 ~ 29
2017	12	23~24	店舗内バックヤードゴミ捨て場に向かう際、床に置いてあった粗大ゴミに躓き、反動で左足膝脛骨を折った。	65	911	3	10 ~ 29
2017	12	14~15	厨房にて、調理器具を洗浄中に、誤って茹で麺器に右手を突っ込み、右手人差し指と中指に火傷を負った。	18	391	11	10 ~ 29
2017	12	9~10	電球交換のため脚立に上がったところ、バランスを崩して落ちてしまい、左足の膝を痛めた。	65	371	1	10 ~ 29
2017	12	16~17	キッチンにおいて、コンベクションオーブンにて焼成完了した商品の出庫時に、左手でドアを開け、右手でミトンを取ろうとした際、発生していた蒸気で右手首から肘までを負傷した。	23	391	11	10 ~ 29
2017	12	13~14	製麺室で10kg程の麺を持ち上げたとき、右上腕に痛みを感じた。	52	611	19	10 ~ 29
2017	12	20~21	客宅に商品を配達し、店舗へ戻るために客宅前の階段を下りようとした際に、夜で視界が悪かったため、誤って左足を踏み外し、左足小指を骨折した。	39	413	2	100 ~ 299
2017	12	13~14	店内キッチンの料理提供台にて、ハンバーグの焼き石を皿にセットしようとしたところ、焼き石の入ったバットが斜めになり、熱い油がたれて右手首・右脇下周辺・腹部にかかり、火傷を負った。	23	519	11	30 ~ 49
2017	12	19~20	店内の厨房において片付け作業中、熱湯の入ったお湯を捨てようとして手を滑らし、脚にかかってしまった。その際、両足の太ももと甲から指先、右足の膝横に火傷を負った。	19	719	11	1~ 9

2017	12	17~18	キッチンにて野菜を包丁でカットしていた際、左手の人差指を切り、病院で5針縫合した。	22	364	8	10 ~ 29
2017	12	14~15	当社敷地内において、本社ビル内の厨房から、プレハブ冷蔵庫へ食材を取りに行き、両手でトレイを持ち中に入ろうとしたとき、入り口の段差（約15cm程度）に躓いてバランスを崩した際、中の左側にある棚にトレイが引っかかったため、右方から転倒して右肩を負傷した。	53	417	2	30 ~ 49
2017	12	5~6	敷地内駐車場に車を停車し、裏口に向かっていったとき、裏口前のアスファルトが剥がれていたため、それに躓き転倒してしまった。	60	419	2	30 ~ 49
2017	12	12~13	当社業務委託先である病院内で、食事が終わった食器を載せた下膳車を、病棟から食器洗浄室に運んでいたとき、渡り廊下を歩いていたところ、ゴム製のスリッパが摩擦で床に引っ掛かり脱げてしまい、そのまま転倒した。転倒した際に右腕を床に強く打ちつけて、右腕前腕を骨折した。	70	417	2	10 ~ 29
2017	12	10~11	調理場への搬入口から、年末年始用の食材である玉ねぎ10kg箱を、6~8箱ずつ台車にて運び入れる作業をしているとき、搬入口の段差（4cm）に台車が引っ掛かってしまい、前のめりになるような（台車にグッと寄る）姿勢となり、腰を痛めた。更に、無理矢理に一人で押して中に入ろうと力を入れてしまい、引っ掛かったとき、感じていた腰の痛みが強くなった。	56	362	19	10 ~ 29
2017	12	17~18	厨房において、料理を2階へ運ぶリフトに乗せようとしたとき、床で滑って転倒し、後頭部を冷蔵庫の角にぶつけ負傷した。	53	416	2	1~ 9
2017	12	13~14	勤務先店舗内でスープ製造が終わったあと、釜の掃除を行おうと釜の近くに右足を踏み入れた際、通常は蛇口を閉めて清掃作業を行うが、お湯を出したままの状態です右足を踏み入れたため、右足踝から下部分に火傷を負った。	33	391	11	1~ 9

2017	12	0~1	店舗2階厨房において、キャベツの芯を取っていた際、誤って包丁が左手親指の内側に刺さり、切ってしまった。	26	364	8	50 ~ 99
2017	12	17~18	厨房にて、フード（換気扇）のメンテナンスをしていた際、フライヤーの上に厚さ1cm程の厚板をのせて、その上に立ってメンテをしていたところ、突然板が割れてしまった。その際、まだ熱かったフライヤーに左足が入り、踝を火傷した。	16	359	11	100 ~ 299
2017	12	15~16	物を持った状態で、店外の階段を下りているときに転倒し、足首を骨折した。	32	413	2	10 ~ 29
2017	12	12~13	併設工場にて製麺作業中、製麺機横にて、製麺機より出てくる麺を麺棒に巻き取り、麺帯を作る作業中、刃物があるのとは反対側をチェックしているときに、刃物側より出来上がる麺の出来具合をチェックしようとした。その際に右手手元を見ておらず、刃物に手を入れてしまい被災した。なお、これまでその様な作業をしたことはない。	63	165	8	10 ~ 29
2017	12	1~2	洗い場の排水溝天板（金網）を掃除するため、天板を外して持ち上げ、後ろ側にあるシンクに運ぼうと後ろを振り向いた際、洗い物をしたあとで床が濡れていたため、足を滑らせ、排水溝の中の窪みに左足が落ち込んで捻り、左足小指の付け根を負傷した。	55	416	2	10 ~ 29
2017	12	9~10	店内通路の壁際に設置してある製氷機から、つゆを冷やすための氷を発泡スチロールの箱に入れて運ぼうとしていた際、左足が滑り、尻を床について仰向きに寝転がった状態となった。その際に尻を床に強打し、左太ももを負傷した。	55	417	2	10 ~ 29
2017	12	22~23	店内キッチンの洗浄機付近にて、皿を洗って運ぶときに足を滑らせてしまい、皿を落とさないようにするため体を捻り体勢を保った際、腰椎と両膝を負傷した。	46	921	19	30 ~ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)